

令和4年度
指標達成度調査業務
(事業の効果に関する市民意識調査)
報告書

令和5年3月

札幌市

目次

1. 調査実施の概要	4
(1) 調査の目的	4
(2) 設計	4
(3) 回収結果	4
(4) 回答者の特性	5
(5) 本調査結果利用上の注意	6
2. 調査結果の詳細	8
生活や健康福祉の相談先	8
食品の安全性	11
孤立死の心配	13
障がい者の暮らしやすさ	15
消防・救急体制について	19
災害時の医療機関受診	21
住環境の満足度	25
生活利便性の高い暮らしの場の形成	27
多様なライフスタイルを実現できる市街地の形成	29
地域交流拠点について	31
公共交通の満足度	40
まちの景観について	42
札幌の都心について	48
市内のみどりについて	60
「生物多様性」の言葉の意味	64
環境配慮活動について	66
生ごみ減量・リサイクルの取り組み	72
家族以外と交流する機会	74
海外交流への関心	78
自然・社会・文化体験をしやすい環境	80
子どもの権利の保障	82
子ども・子育て支援施策の充実度	86
子どもを生き育てやすい環境	98
子ども連れを見かけたときに実践していること	100
相談相手や情報収集手段の有無	102
ひとり親家庭の生活に対する不安	106
仕事と生活の調和	110
仕事のやりがいと充実感	114
行ったスポーツ(運動)	116
スポーツの頻度	122

汗をかく運動・スポーツの頻度.....	124
直接観戦したスポーツ.....	126
文化芸術について.....	129
社会的役割の実感.....	133
継続的に行っているまちづくり活動.....	135
市政への関心や参加.....	139
市民参加の機会.....	141
市政への参加しやすさに必要な事柄.....	152
札幌の水道.....	154

3. 調査票..... 163

1. 調査実施の概要

1. 調査実施の概要

(1) 調査の目的

この調査は、「事業の効果に関する市民意識」をテーマに設問を構成している。各事業に対する市民意識を採取し、当該事業の効果及び成果を効率的に把握し、市民にも分かりやすい評価の資料とするものである。

(2) 設計

この調査は、次のとおり設計した。

- ① 調査地域： 札幌市内
- ② 調査対象： 満 18 歳以上の男女個人
- ③ 標本数： 4,000 人
- ④ 調査方法： 調査票を郵送し、返信用封筒で回収
- ⑤ 調査期間： 令和 5 年 2 月 8 日（水）～3 月 3 日（火）
- ⑥ 抽出方法： 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
(対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

(3) 回収結果

発送数： 4,000

回収数（率）： 1,046（26.2%）

(4) 回答者の特性

区分		回答者数	男性	女性	その他	無回答
対象者全体		1,046	423	605	3	15
性別	男性	423	423			
	女性	605		605		
	その他	3			3	
	無回答	15				15
年代別	18～19歳	3	1	2	0	0
	20～29歳	48	16	30	2	0
	30～39歳	95	33	62	0	0
	40～49歳	139	50	88	0	1
	50～59歳	158	51	106	1	0
	60～64歳	120	47	73	0	0
	65～69歳	133	57	75	0	1
	70歳以上	338	168	167	0	3
	無回答	12	0	2	0	10
居住区別	中央区	125	46	75	2	2
	北区	157	62	95	0	0
	東区	141	64	76	0	1
	白石区	115	43	71	1	0
	厚別区	73	30	42	0	1
	豊平区	102	44	57	0	1
	清田区	64	26	38	0	0
	南区	77	34	43	0	0
	西区	103	39	64	0	0
	手稲区	77	35	42	0	0
	無回答	12	0	2	0	10

(5) 本調査結果利用上の注意

- ① Nとは、比率算出の基礎となるサンプル数のことである。
- ② 各回答の比率は、回答者数の分母とした百分率であり、小数第2位を四捨五入して表している。
- ③ 1人の対象者につき2つ以上の複数回答を認めた質問の場合は、回答者数を分母としているため、個々の比率の合計は、100.0%を超えることがある。

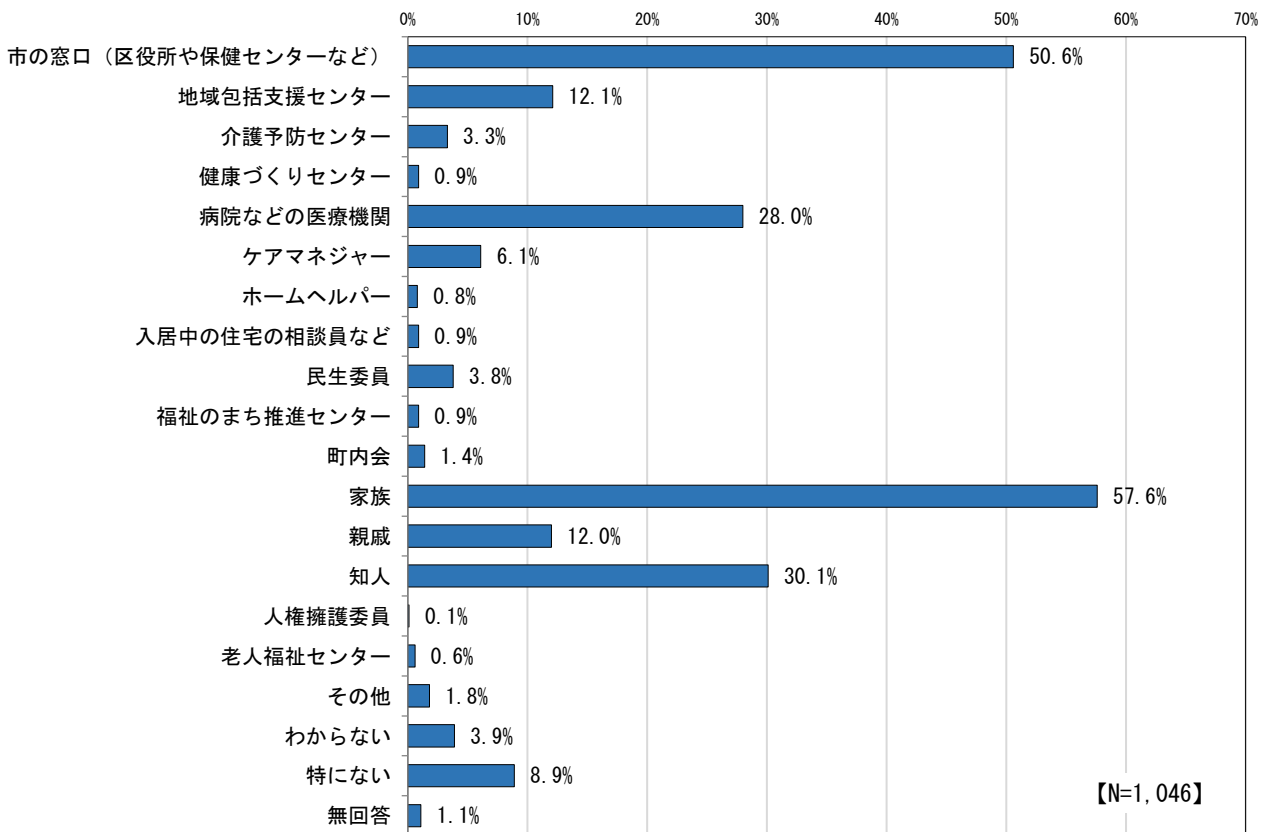
2. 調査結果の詳細

2. 調査結果の詳細

生活や健康福祉の相談先

【問 1】あなたは、生活や健康福祉に関して困っていることや相談したいことについてどこに相談していますか。または、どこに相談しようと思いませんか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

生活や健康福祉の相談先については、「家族」が57.6%と最も高く、次いで「市の窓口（区役所や保健センターなど）」が50.6%となっている。



【対象者全体】

「家族」が57.6%と最も高く、次いで「市の窓口（区役所や保健センターなど）」が50.6%、「知人」が30.1%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性は「市の窓口（区役所や保健センターなど）」が51.3%と最も高く、女性は「家族」が62.5%と最も高くなっている。

【年代別】

「家族」が30歳代で74.7%と最も高く、次いで20歳代が72.9%と高くなっている。一方、「市の窓口」は20歳代で27.1%と最も低くなっている。また年代が上がるほど「地域包括支援センター」「病院などの医療機関」が高くなる傾向がみられる。

【居住区別】

「東区」以外の居住区では「家族」の割合が最も高く、いずれも50%を超えている。「東区」では市の窓口（区役所や保健センターなど）が53.2%で最も高い。

		回答者数	市の窓口（区役所や保健センターなど）	地域包括支援センター	介護予防センター	健康づくりセンター	病院などの医療機関	ケアマネジャー	ホームヘルパー	入居中の住宅の相談員など	民生委員	福祉のまち推進センター
		(%)										
全体		1,046	50.6	12.1	3.3	0.9	28.0	6.1	0.8	0.9	3.8	0.9
性別	男性	423	51.3	10.2	2.6	1.2	27.9	5.2	0.5	1.2	4.3	1.2
	女性	605	50.4	13.2	3.6	0.7	28.4	6.4	1.0	0.7	3.3	0.7
	その他	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	15	46.7	26.7	6.7	-	20.0	20.0	-	-	13.3	-
年代別	18～19歳	3	33.3	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-
	20～29歳	48	27.1	2.1	-	-	12.5	-	-	-	-	-
	30～39歳	95	55.8	3.2	-	1.1	17.9	1.1	-	1.1	-	-
	40～49歳	139	57.6	5.0	0.7	0.7	21.6	3.6	0.7	-	1.4	1.4
	50～59歳	158	57.6	8.2	2.5	0.6	23.4	4.4	1.9	-	0.6	0.6
	60～64歳	120	47.5	11.7	-	1.7	27.5	9.2	-	-	0.8	-
	65～69歳	133	51.1	12.8	1.5	-	33.1	7.5	0.8	1.5	3.0	0.8
	70歳以上	338	47.0	20.1	7.7	1.2	36.4	8.3	0.9	1.8	8.9	1.5
	無回答	12	58.3	33.3	8.3	-	16.7	16.7	-	-	16.7	-
居住区別	中央区	125	42.4	5.6	4	3.2	26.4	4.8	0.8	0.8	2.4	1.6
	北区	157	51.6	13.4	4.5	0.6	25.5	8.3	0.6	0	4.5	0.6
	東区	141	53.2	15.6	2.1	0.7	30.5	7.1	1.4	0.7	4.3	0.7
	白石区	115	55.7	9.6	3.5	0	30.4	3.5	0.9	1.7	5.2	0
	厚別区	73	43.8	13.7	4.1	0	21.9	4.1	0	0	1.4	2.7
	豊平区	102	50	11.8	2.9	1	31.4	3.9	1	0	3.9	0
	清田区	64	53.1	15.6	0	1.6	29.7	12.5	1.6	0	3.1	1.6
	南区	77	46.8	9.1	2.6	0	27.3	9.1	0	2.6	2.6	0
	西区	103	49.5	9.7	2.9	1	24.3	5.8	1	1.9	3.9	0
	手稲区	77	58.4	16.9	3.9	0	35.1	1.3	0	1.3	3.9	2.6
	無回答	12	58.3	33.3	8.3	0	16.7	16.7	0	0	16.7	0

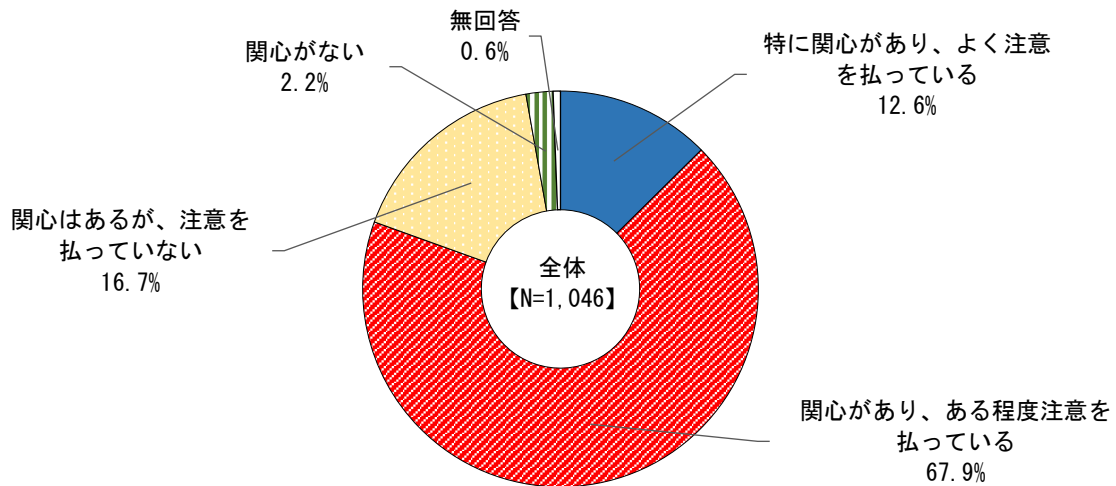
 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

		回答者数	町内会	家族	親戚	知人	人権擁護委員	老人福祉センター	その他	わからない	特にない	無回答
		(%)										
全体		1,046	1.4	57.6	12.0	30.1	0.1	0.6	1.8	3.9	8.9	1.1
性別	男性	423	2.1	50.8	13.0	24.6	-	0.5	2.1	4.3	12.1	1.4
	女性	605	1.0	62.5	11.4	34.2	0.2	0.7	1.7	3.6	6.8	0.5
	その他	3	-	66.7	-	66.7	-	-	-	33.3	-	-
	無回答	15	-	46.7	13.3	13.3	-	-	-	-	6.7	13.3
年代別	18～19歳	3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-
	20～29歳	48	-	72.9	10.4	37.5	-	-	-	8.3	14.6	-
	30～39歳	95	1.1	74.7	18.9	37.9	-	-	4.2	3.2	5.3	-
	40～49歳	139	0.7	64.7	13.7	35.3	-	-	3.6	4.3	7.2	-
	50～59歳	158	1.3	62.0	13.9	38.6	-	-	1.9	5.7	11.4	-
	60～64歳	120	0.8	54.2	12.5	36.7	-	-	2.5	3.3	5.8	2.5
	65～69歳	133	2.3	53.4	12.8	26.3	-	0.8	-	2.3	12.0	-
	70歳以上	338	2.1	49.4	8.9	20.7	0.3	1.5	1.2	3.6	8.3	1.8
	無回答	12	-	33.3	-	8.3	-	-	-	-	8.3	16.7
居住区別	中央区	125	0.8	57.6	13.6	25.6	0	1.6	2.4	4	11.2	0.8
	北区	157	1.3	58	9.6	33.1	0	0.6	0.6	3.8	10.8	0.6
	東区	141	2.1	51.1	9.9	34	0	0.7	2.1	5	9.2	0
	白石区	115	0.9	63.5	15.7	33	0	0	2.6	4.3	1.7	0.9
	厚別区	73	0	61.6	17.8	27.4	0	1.4	0	0	13.7	1.4
	豊平区	102	2	57.8	9.8	37.3	0	0	2	4.9	7.8	2.9
	清田区	64	4.7	57.8	14.1	32.8	0	1.6	1.6	1.6	9.4	1.6
	南区	77	1.3	48.1	9.1	23.4	0	0	2.6	6.5	11.7	1.3
	西区	103	0	58.3	10.7	23.3	0	0	3.9	3.9	7.8	0
	手稲区	77	2.6	67.5	15.6	29.9	1.3	0	0	3.9	6.5	0
	無回答	12	0	33.3	0	8.3	0	0	0	0	8.3	16.7

食品の安全性

【問 2】あなたは、毎日食べている食品の安全性に関心を持ち、注意を払っていますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

食品の安全については、「特に関心があり、よく注意を払っている」(10.4%)と「関心があり、ある程度注意を払っている」(66.3%)を合わせた割合が76.7%となっている。



【対象者全体】

「関心があり、ある程度注意を払っている」が67.9%と最も高い。次いで、「関心はあるが、注意を払っていない」が16.7%、「特に関心があり、よく注意を払っている」が12.6%、「関心がない」が2.2%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

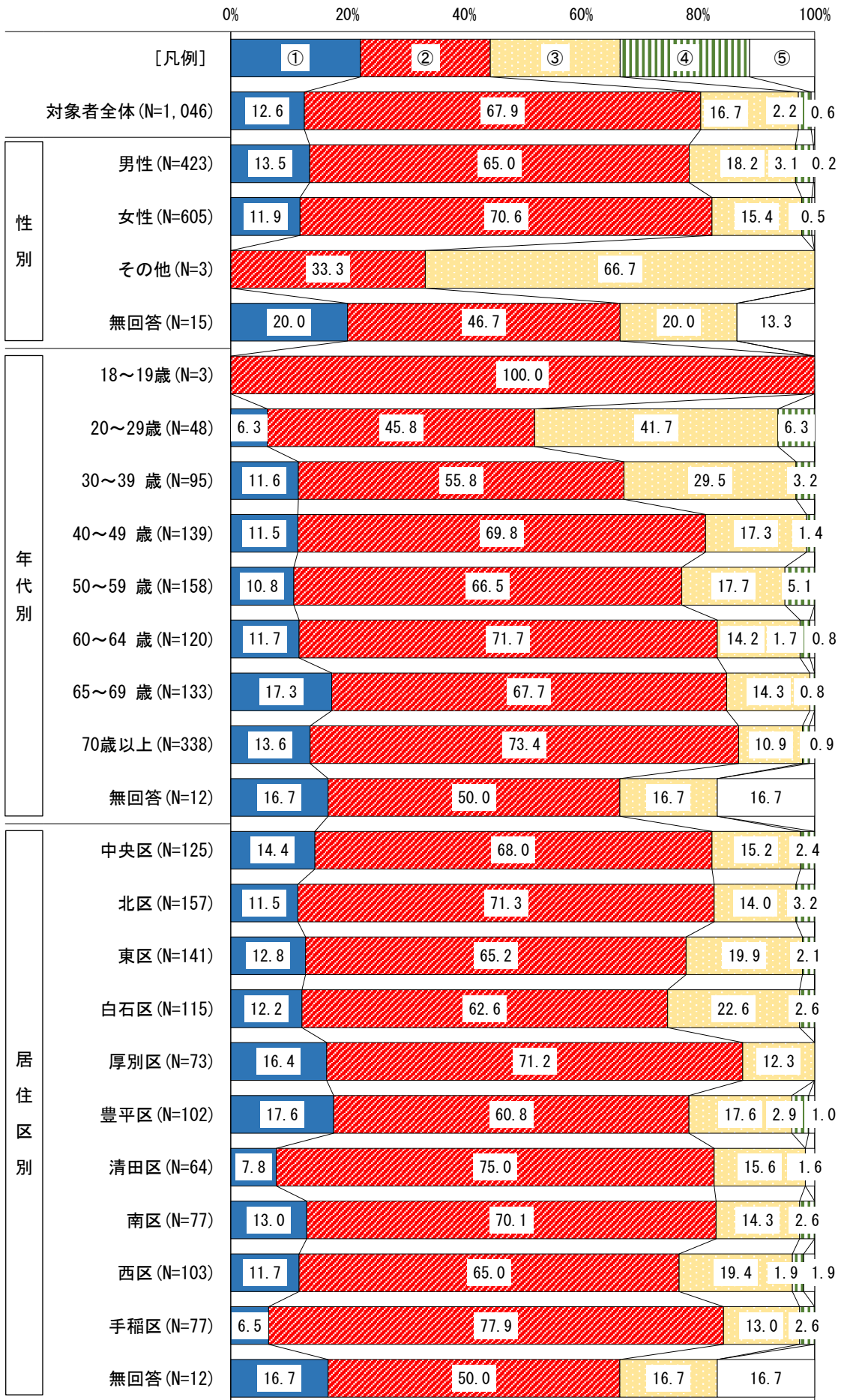
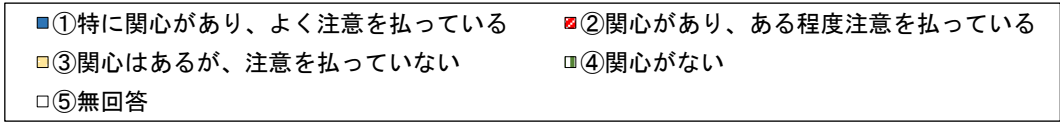
「特に関心があり、よく注意を払っている」と「関心があり、ある程度注意を払っている」を合わせた割合は、男性が78.5%、女性が82.5%である。

【年代別】

「特に関心があり、よく注意を払っている」と「関心があり、ある程度注意を払っている」を合わせた割合は70歳代以上で87.0%と最も高く、20歳代で52.1%と最も低い。

【居住区別】

「特に関心があり、よく注意を払っている」と「関心があり、ある程度注意を払っている」を合わせた割合は厚別区で87.7%と最も高く、白石区で74.8%と最も低い。

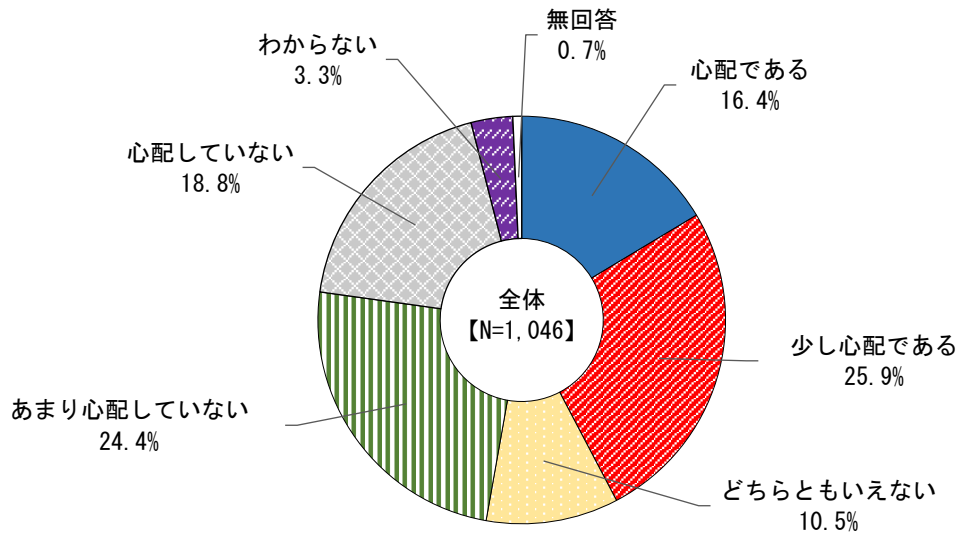


孤立死の心配

【問3】あなたは、孤立死※について心配がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください

※ 孤立死とは、周囲との交流が無く、自宅等で誰にも看取られずに一人で亡くなり、亡くなった後何日間か経過した状態で発見されることです。

孤立死の心配については、「あまり心配していない」(24.4%)と「心配していない」(18.8%)を合わせた割合(43.2%)が、「心配である」(16.4%)と「少し心配である」(25.9%)を合わせた割合(42.4%)をやや上回っている。



【対象者全体】

「少し心配である」が25.9%で最も高く、次いで、「あまり心配していない」が24.4%、「心配していない」が18.8%、「心配である」が16.4%、「どちらともいえない」が10.5%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

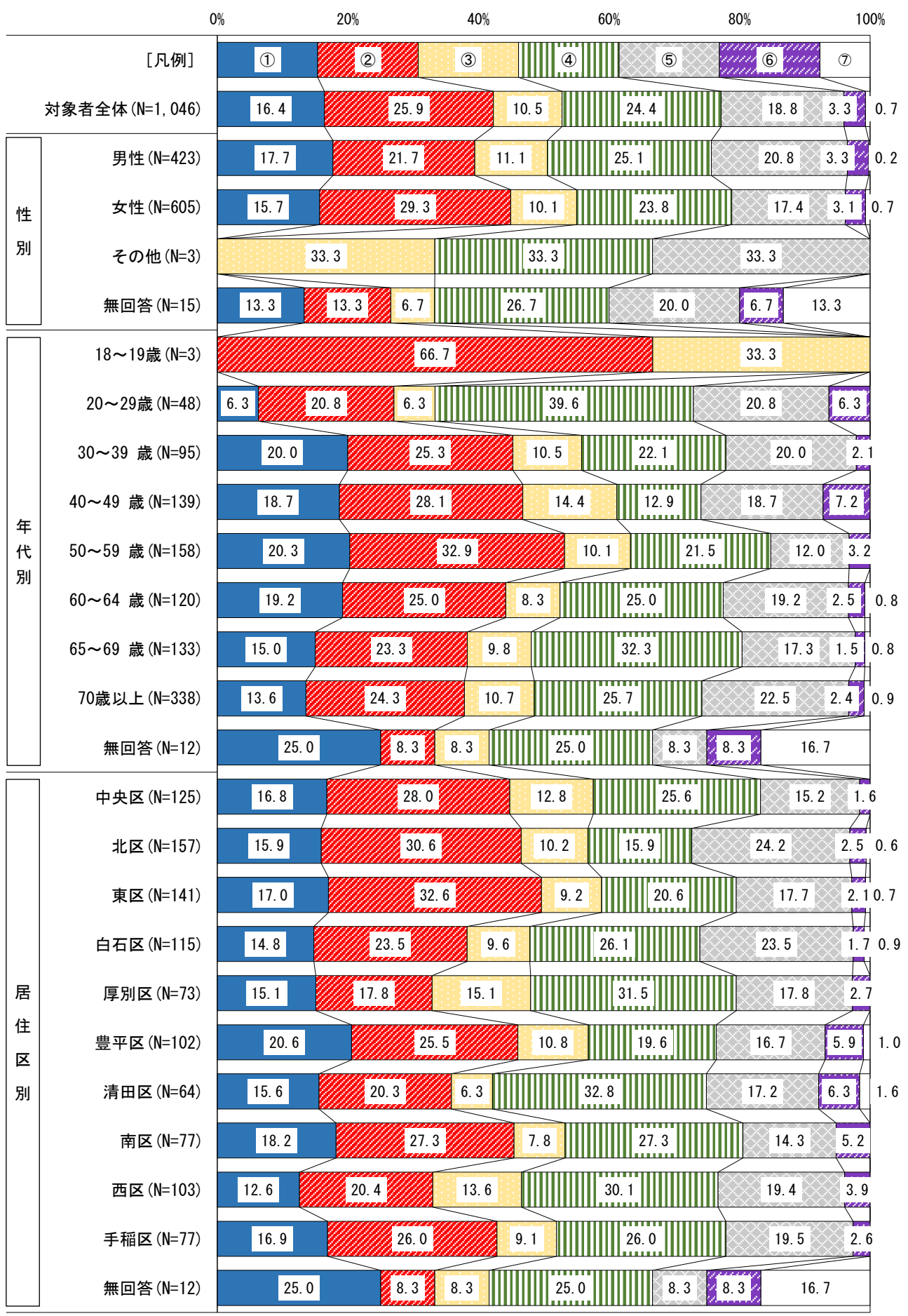
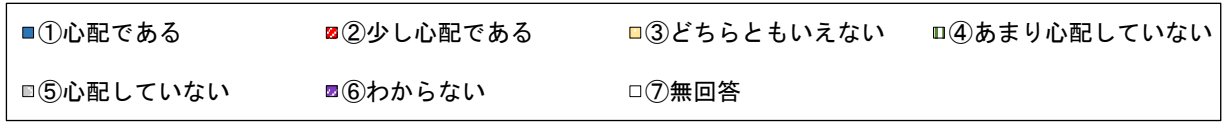
「心配である」と「少し心配である」を合わせた割合は、男性が39.5%、女性が45.0%となっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「心配である」と「少し心配である」を合わせた割合は50歳代で53.2%と最も高くなっている。次いで、40歳代の46.8%となっている。

【居住区別】

「心配である」と「少し心配である」を合わせた割合は東区で49.6%と最も高く、厚別区で32.9%と最も低い。

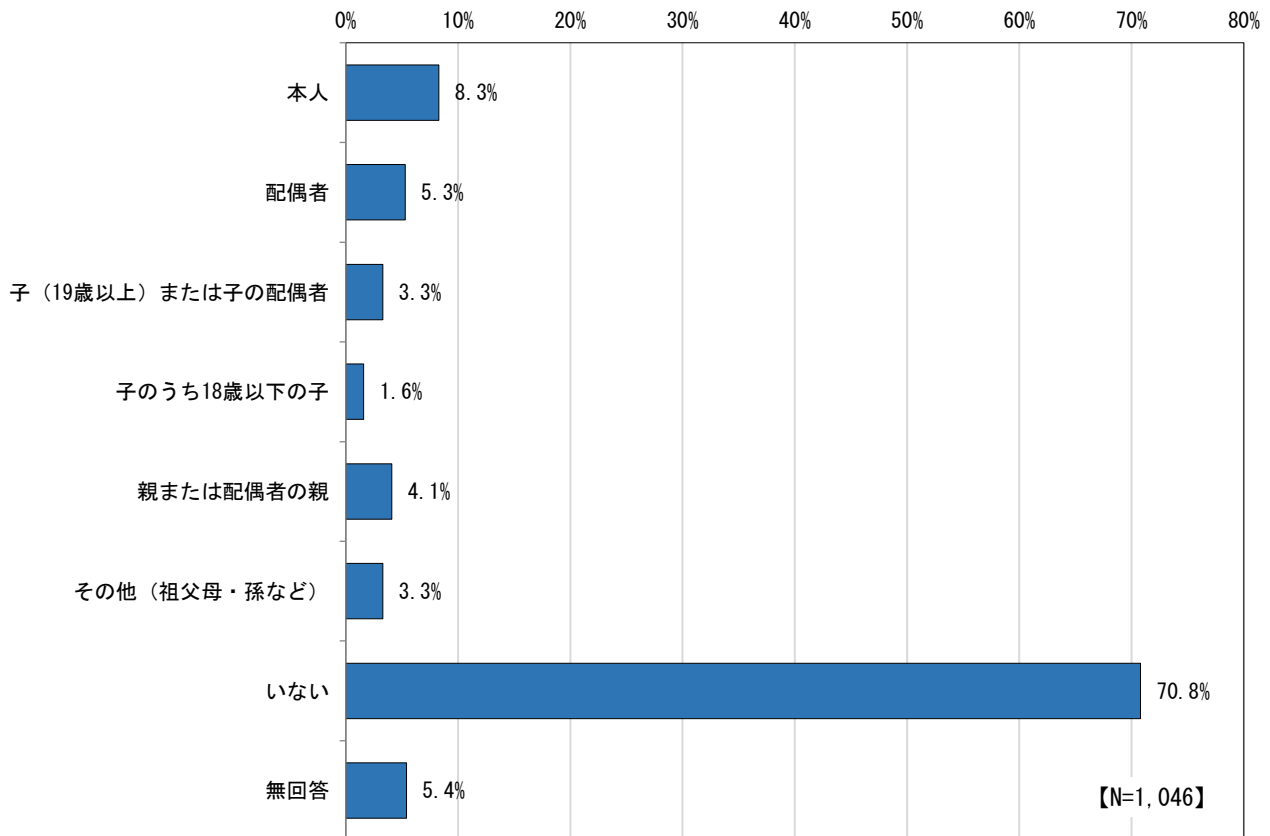


障がい者の暮らしやすさ

【問 4】障がいのある方にとっての地域での暮らしやすさについてお聞きします。各項目についてお答えください。

- (1) あなた、またはあなたの同居のご家族で障がいのある方はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください（ここでいう「障がいのある方」とは、障害者手帳の有無に関わりません）。

障がいのある家族の有無については、「いない」が70.8%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「いない」が70.8%と最も高くなっている。次いで「本人」が8.3%、「配偶者」が5.3%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「いない」が最も高くなっており、大きな差はみられない。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「いない」は40歳代で79.1%と最も高くなっている。また「本人」は60歳代前半で12.5%と最も高くなっている。

【居住区別】

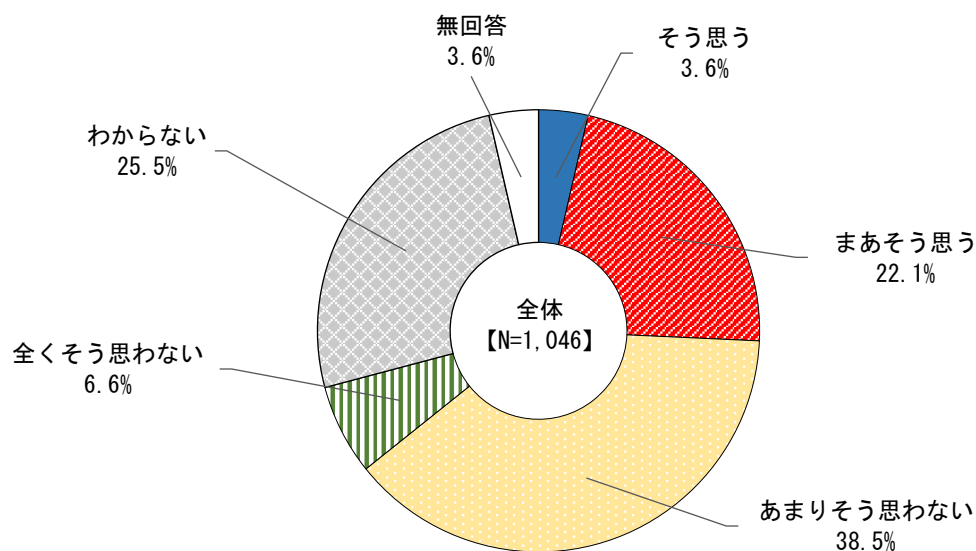
「いない」は厚別区で78.1%と最も高くなっている。また「本人」は豊平区で12.7%と最も高くなっている。

		回答者数	本人	配偶者	子（19歳以上） または子の配偶者	子のうち18歳以下の子	親または配偶者の親	その他（祖父母・孫など）	いない	無回答
		(%)								
全体		1,046	8.3	5.3	3.3	1.6	4.1	3.3	70.8	5.4
性別	男性	423	9.5	7.8	3.5	0.9	3.8	2.1	70.2	4.5
	女性	605	7.6	3.6	3.0	2.1	4.3	4.3	71.7	5.3
	その他	3	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	無回答	15	6.7	-	6.7	-	6.7	-	46.7	33.3
年代別	18～19歳	3	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	20～29歳	48	6.3	-	-	2.1	4.2	8.3	77.1	2.1
	30～39歳	95	9.5	1.1	1.1	4.2	2.1	5.3	77.9	-
	40～49歳	139	5.0	2.2	-	5.0	5.0	2.2	79.1	3.6
	50～59歳	158	7.6	1.9	1.9	2.5	9.5	3.8	74.7	1.3
	60～64歳	120	12.5	2.5	5.0	-	10.0	3.3	67.5	3.3
	65～69歳	133	6.0	6.8	6.8	0.8	3.0	3.0	71.4	3.8
	70歳以上	338	9.5	10.7	4.1	-	-	2.7	64.5	10.4
	無回答	12	8.3	-	8.3	-	8.3	-	41.7	33.3
居住区別	中央区	125	12	2.4	2.4	1.6	3.2	2.4	71.2	6.4
	北区	157	6.4	9.6	3.2	1.9	4.5	3.2	68.2	5.1
	東区	141	7.8	5.7	5	0.7	4.3	5	68.8	6.4
	白石区	115	8.7	6.1	2.6	4.3	3.5	1.7	73	3.5
	厚別区	73	6.8	4.1	1.4	2.7	2.7	0	78.1	5.5
	豊平区	102	12.7	2.9	3.9	0	7.8	5.9	66.7	5.9
	清田区	64	7.8	3.1	4.7	0	4.7	0	75	4.7
	南区	77	6.5	6.5	3.9	1.3	2.6	3.9	67.5	7.8
	西区	103	6.8	3.9	1	1.9	3.9	2.9	77.7	2.9
	手稲区	77	6.5	6.5	3.9	1.3	2.6	7.8	70.1	1.3
	無回答	12	8.3	0	8.3	0	8.3	0	41.7	33.3

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

(2) あなたは、札幌市が、障がいのある方にとって地域で暮らしやすいまちであると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

障がい者の暮らしやすさについては、「あまりそう思わない」(38.5%)と「全くそう思わない」(6.6%)を合わせた割合が45.1%となっている。



【対象者全体】

「あまりそう思わない」が38.5%と最も高くなっている。次いで「わからない」が25.5%、「まあそう思う」が22.1%、「全くそう思わない」が6.6%、「そう思う」が3.6%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「あまりそう思わない」が最も高く、男性が32.6%、女性が42.8%となっている。女性では次いで「わからない」が25.6%となっているが、男性は次いで、「まあそう思う」が27.0%となっている。

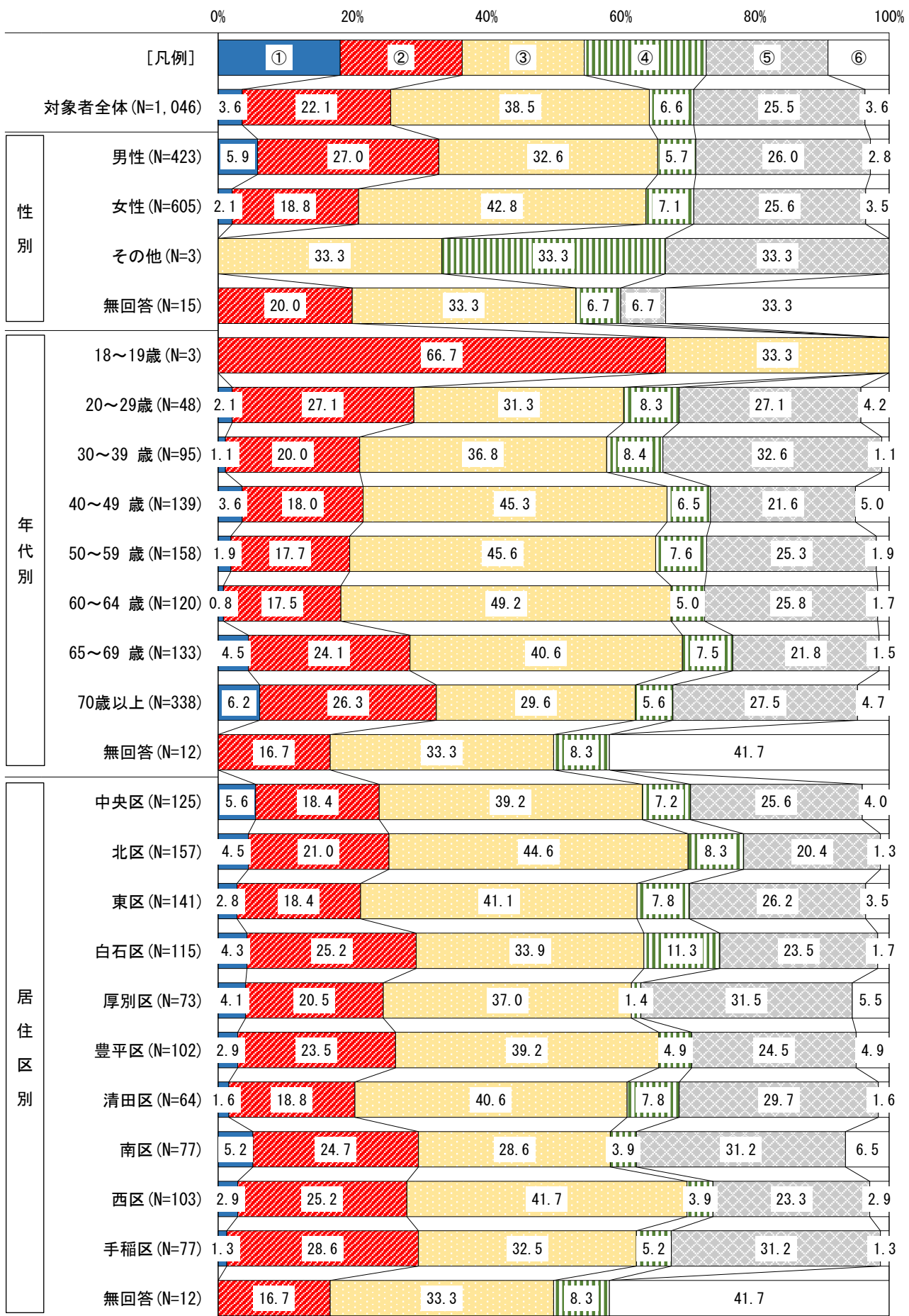
【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた割合は、60歳代前半が54.2%と最も高くなっている。一方、70歳以上で35.2%と最も低くなっている。

【居住区別】

「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた割合は、北区で52.9%と最も高くなっている。一方、南区で32.5%と最も低くなっている。

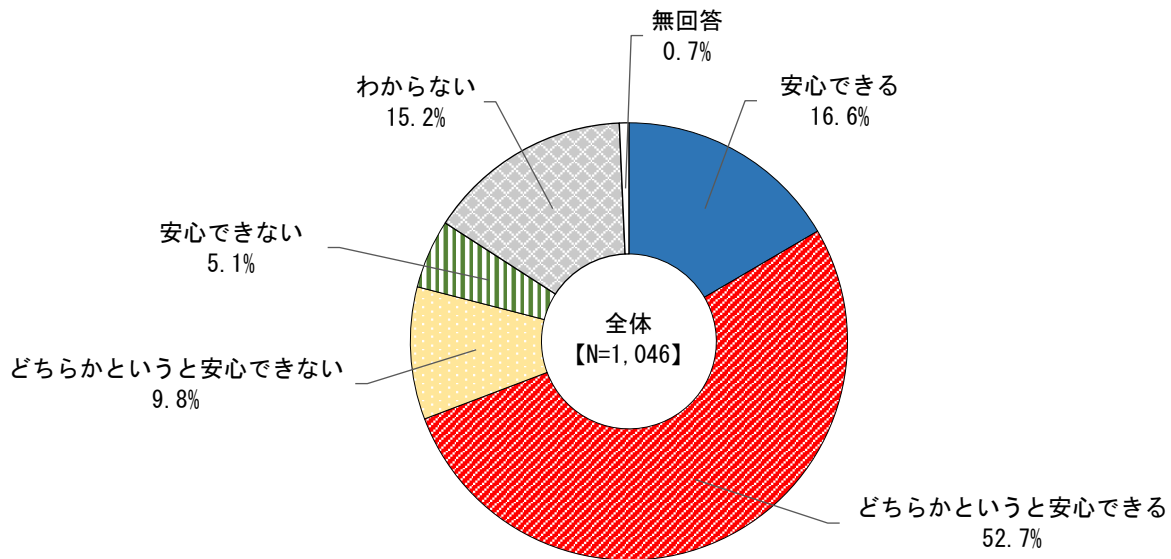
■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



消防・救急体制について

【問 5】あなたは、現在の消防・救急体制についてどのように感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

消防・救急体制については、「安心できる」(16.6%)と「どちらかというと安心できる」(52.7%)を合わせた割合が69.3%となっている。



【対象者全体】

「どちらかというと安心できる」が52.7%と最も高くなっている。次いで、「安心できる」が16.6%、「わからない」が15.2%、「どちらかというと安心できない」が9.8%、「安心できない」が5.1%である。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

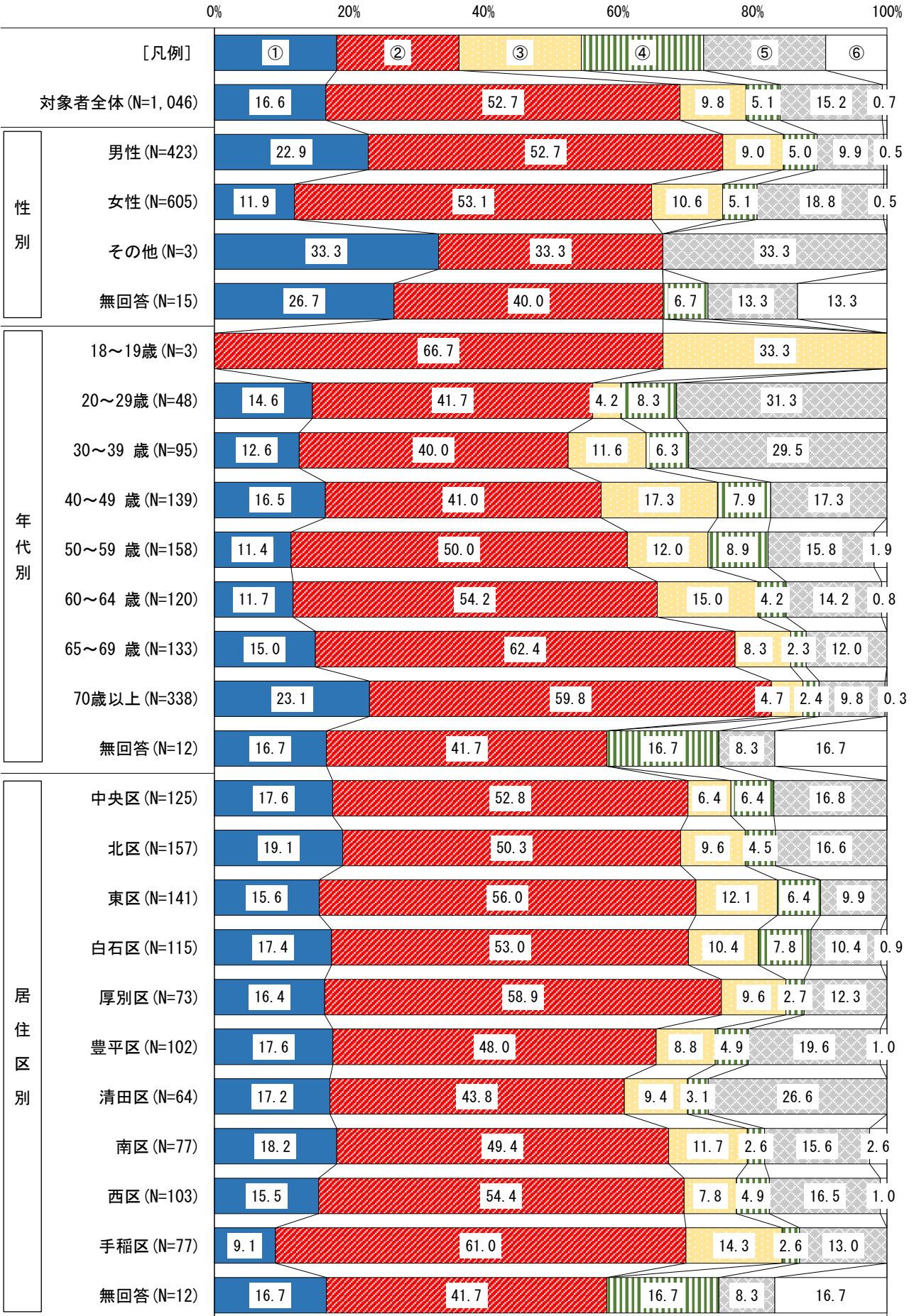
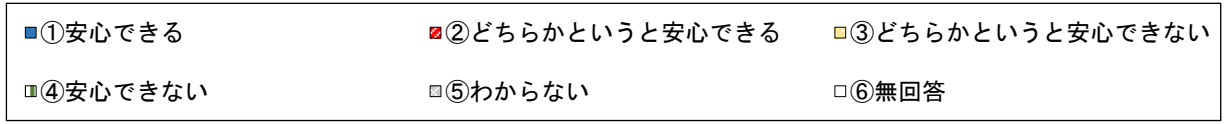
「安心できる」と「どちらかというと安心できる」を合わせた割合は、男性が75.7%、女性が65.0%である。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「安心できる」と「どちらかというと安心できる」を合わせた割合は70歳以上で82.8%と最も高くなっている。一方、30歳代で52.6%と最も低くなっている。

【居住区別】

「安心できる」と「どちらかというと安心できる」を合わせた割合は厚別区で75.3%と最も高くなっている。一方、清田区で60.9%と最も低くなっている。

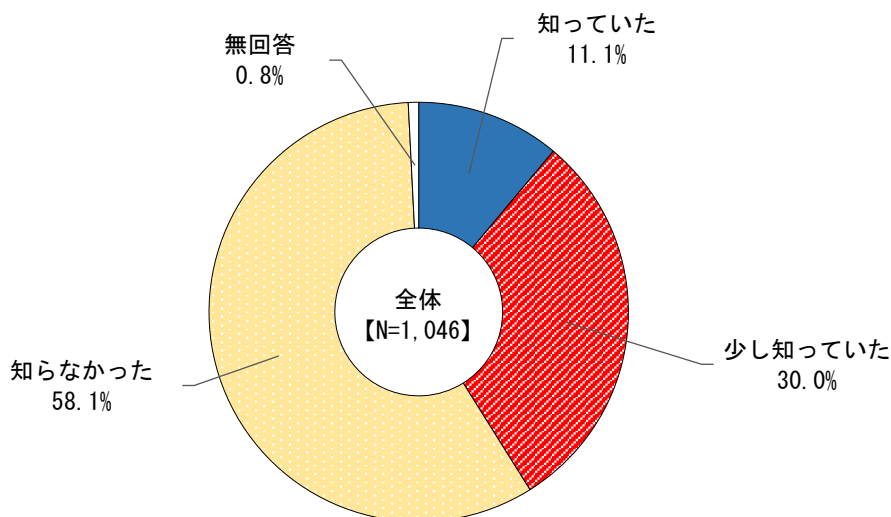


災害時の医療機関受診

【問6】 災害の際の医療機関受診についてお聞きします。各項目についてお答えください。

- (1) あなたは、災害発生時にけが等をした場合、どのように医療機関等にかかればよいか知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

災害の際の医療機関の受診については、「知らなかった」が58.1%と最も高い。



【対象者全体】

「知らなかった」が58.1%と最も高い。次いで「少し知っていた」が30.0%、「知っていた」が11.1%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

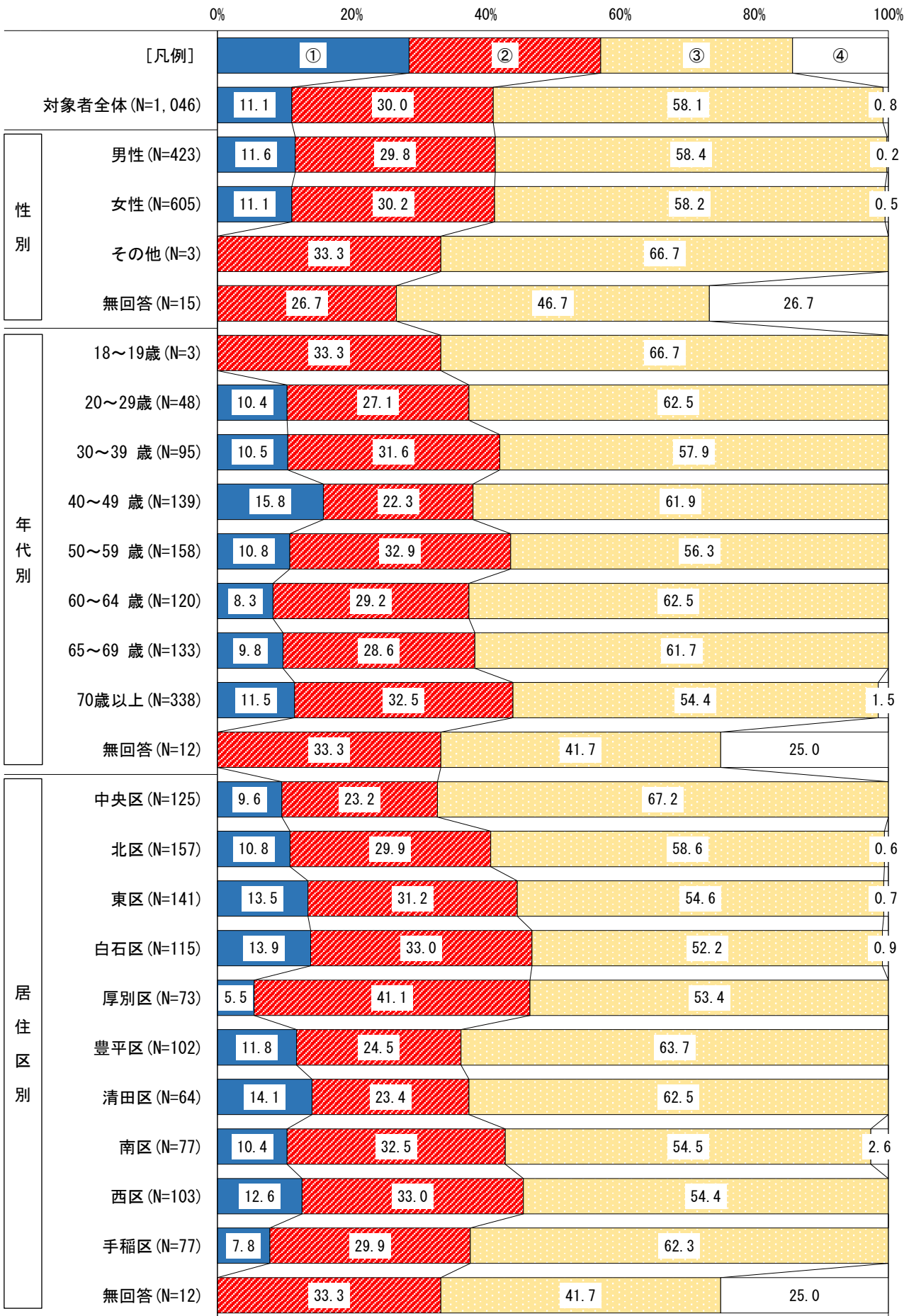
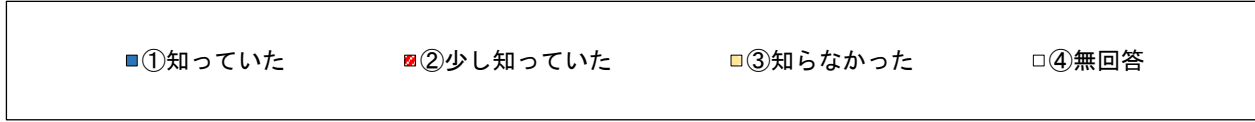
男女ともに「知らなかった」が最も高く、大きな差はみられない。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「知っていた」は40歳代で15.8%と、最も高くなっている。一方、「知らなかった」は20歳代、60歳代前半で62.5%と、最も高くなっている。

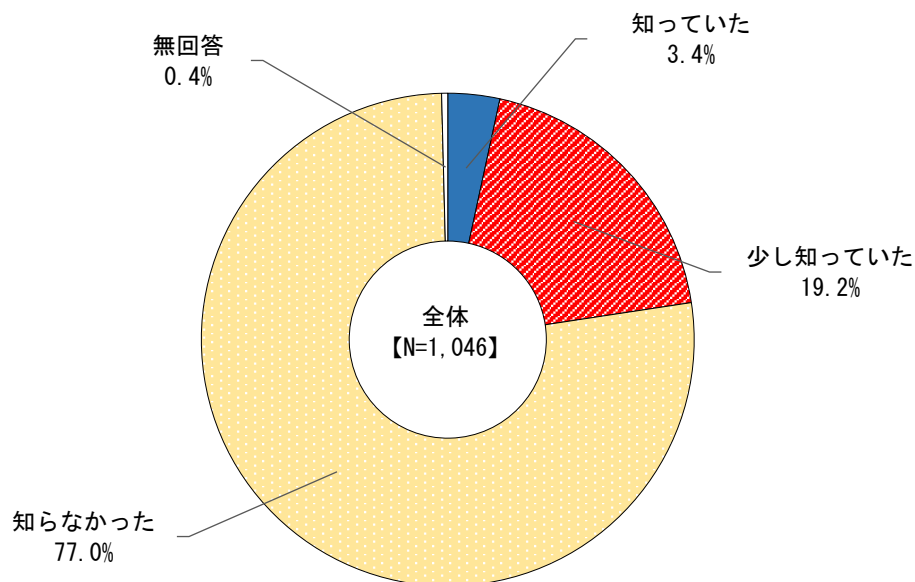
【居住区別】

「知らなかった」は豊平区で63.7%と最も高くなっている。



(2) あなたは、「札幌市災害時基幹病院^{*}」の役割について知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

災害時基幹病院の役割については、「知らなかった」が77.0%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「知らなかった」が77.0%と最も高い。次いで「少し知っていた」が19.2%、「知っていた」が3.4%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

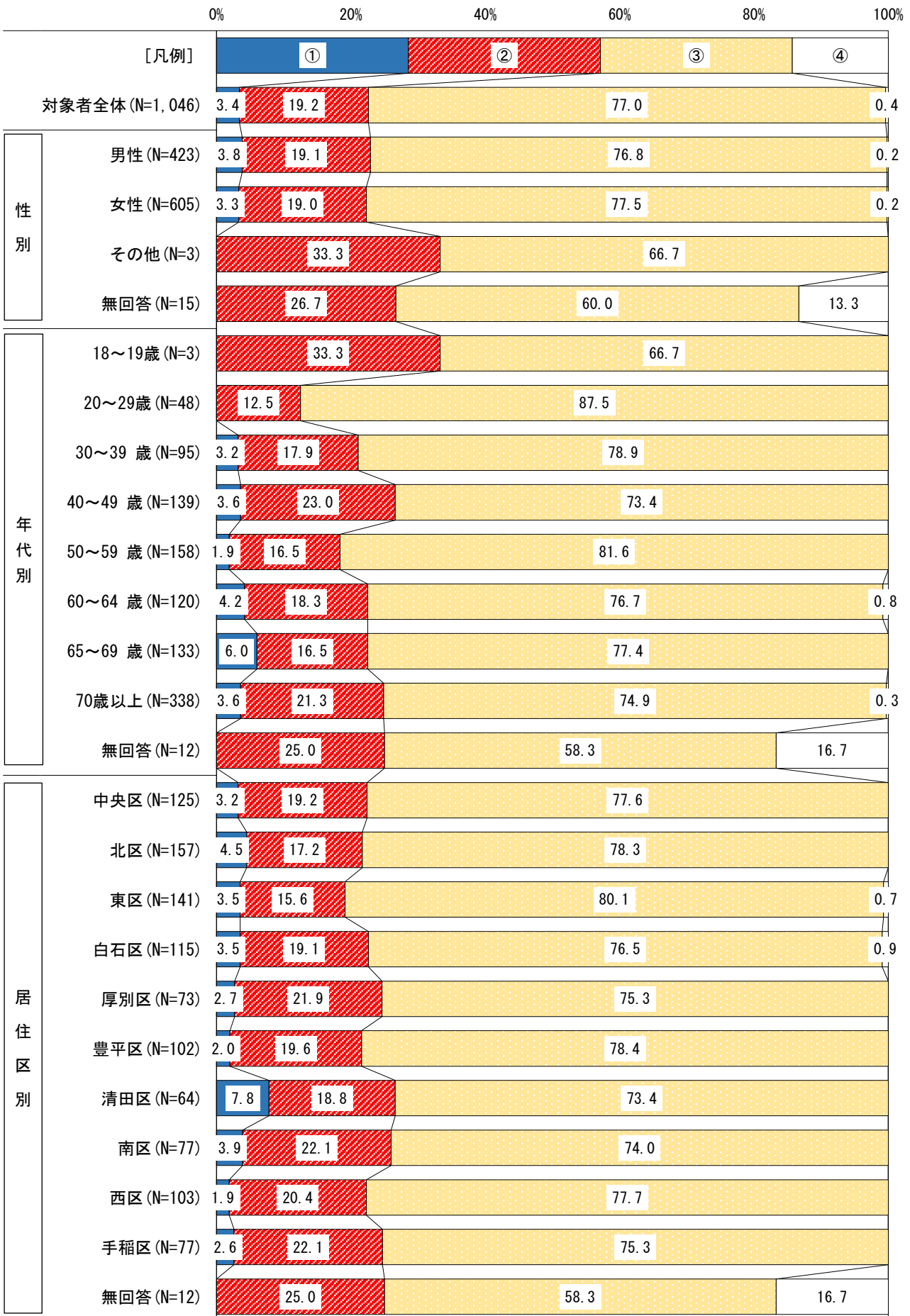
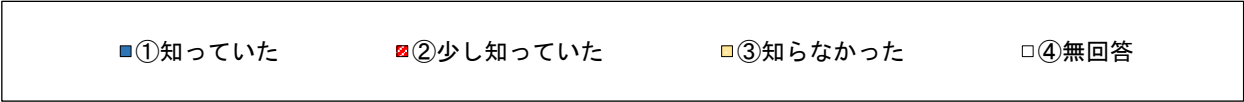
男女ともに「知らなかった」が最も高く、大きな差は見られない。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「知らなかった」は20歳代で87.5%と最も高く、40歳代で73.4%と最も低い。

【居住区別】

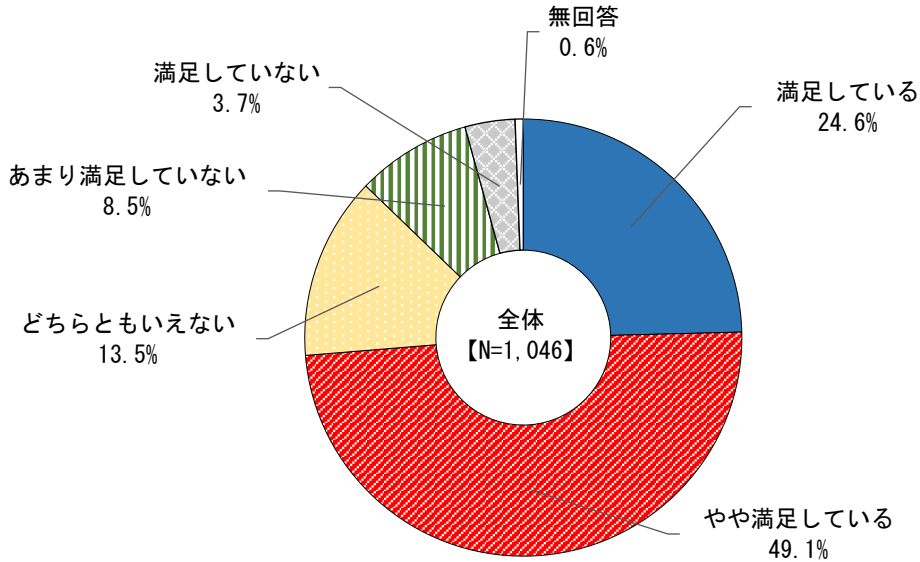
「知らなかった」は東区で80.1%と最も高く、清田区で73.4%と最も低い。



住環境の満足度

【問7】あなたは、住んでいる地域の住環境に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

住環境の満足度については、「満足している」(24.6%)と「やや満足している」(49.1%)を合わせた割合が73.7%となっている。



【対象者全体】

「やや満足している」が49.1%と最も高くなっている。次いで、「満足している」が24.6%、「どちらともいえない」が13.5%、「あまり満足していない」が8.5%、「満足していない」が3.7%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

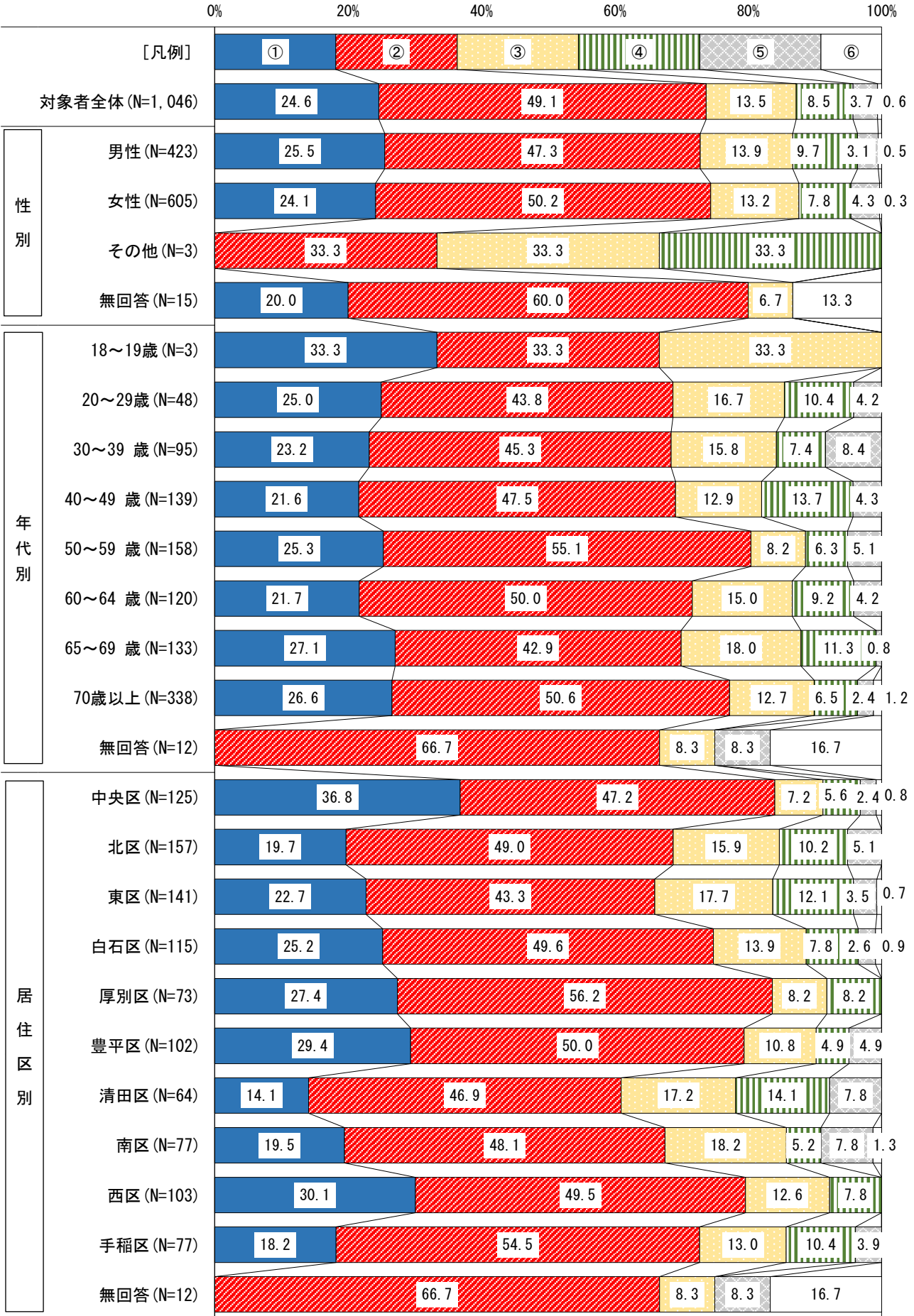
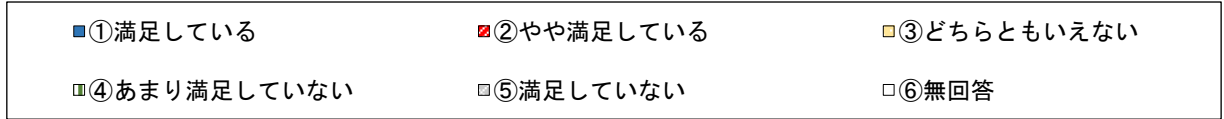
男女ともに「やや満足している」が最も高く、男性が47.3%、女性が50.2%となっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

全年代で「やや満足している」が最も高く、いずれも40%以上となっている。「満足している」「やや満足している」の合計は、50歳代で80.4%と最も高くなっている。

【居住区別】

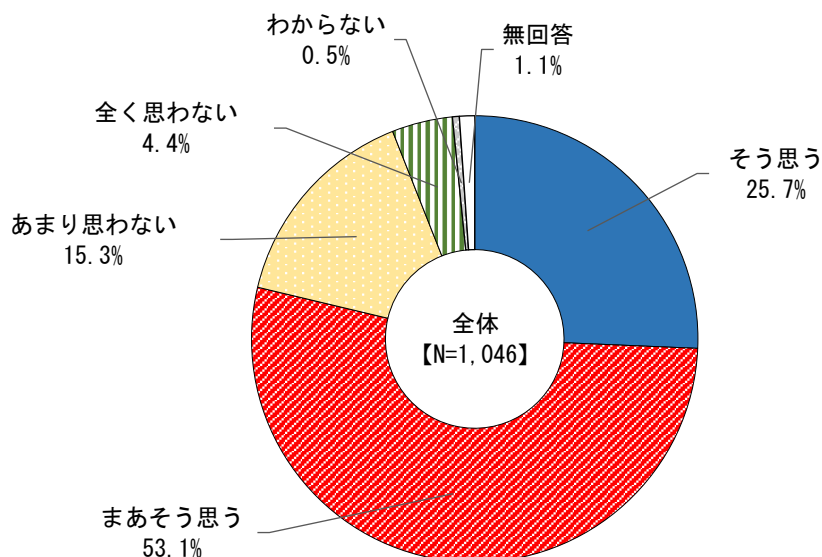
全居住区で「やや満足している」が最も高くなっている。「満足している」「やや満足している」の合計は、中央区で84.0%と最も高く、清田区で61.0%と最も低くなっている。



生活利便性の高い暮らしの場の形成

【問 8】 あなたの住んでいる地域では、買い物・通院などの生活利便性の高い暮らしの場が形成されていると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

生活利便性の高い暮らしの場の形成については、「そう思う」(25.7%)と「まあそう思う」(53.1%)を合わせた割合が78.8%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が53.1%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が25.7%、「あまり思わない」が15.3%、「全く思わない」が4.4%、「わからない」が0.5%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高く、男性が51.1%、女性が54.0%となっている。

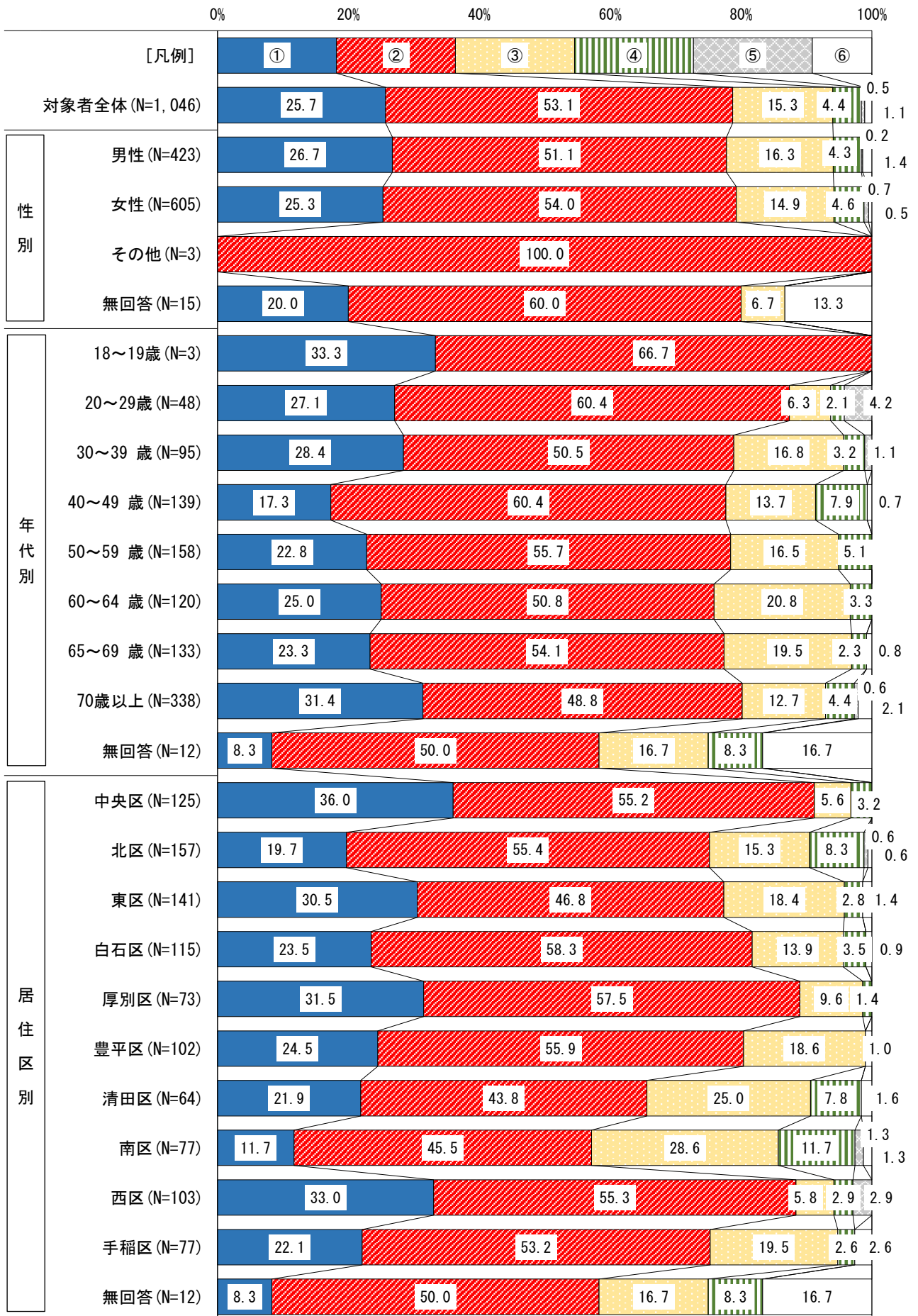
【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

全年代で「まあそう思う」が最も高く、いずれも45%以上となっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、20歳代で87.5%と最も高く、次いで70歳代以上が80.2%となっている。

【居住区別】

全居住区で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、中央区で91.2%と最も高く、南区で57.2%と最も低くなっている。

■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答

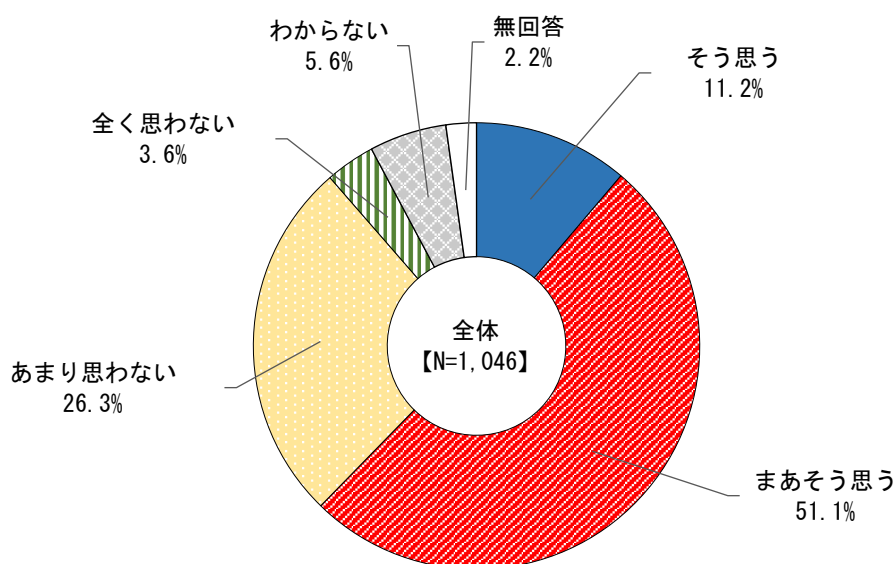


多様なライフスタイルを実現できる市街地の形成

【問 9】札幌市は、多様なライフスタイルを実現できる※市街地が形成されていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※「多様なライフスタイルを実現できる」とは、利便性の高い暮らしや、自然と調和したゆとりある暮らしなど、様々なニーズに応えることができるまちであることを指しています。

多様なライフを実現できる市街地については、「そう思う」(11.2%)と「まあそう思う」(51.1%)を合わせた割合が62.3%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が51.1%と最も高くなっている。次いで、「あまり思わない」が26.3%、「そう思う」が11.2%、「わからない」が5.6%、「全く思わない」が3.6%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高く、男性が46.6%、女性が54.4%となっている。

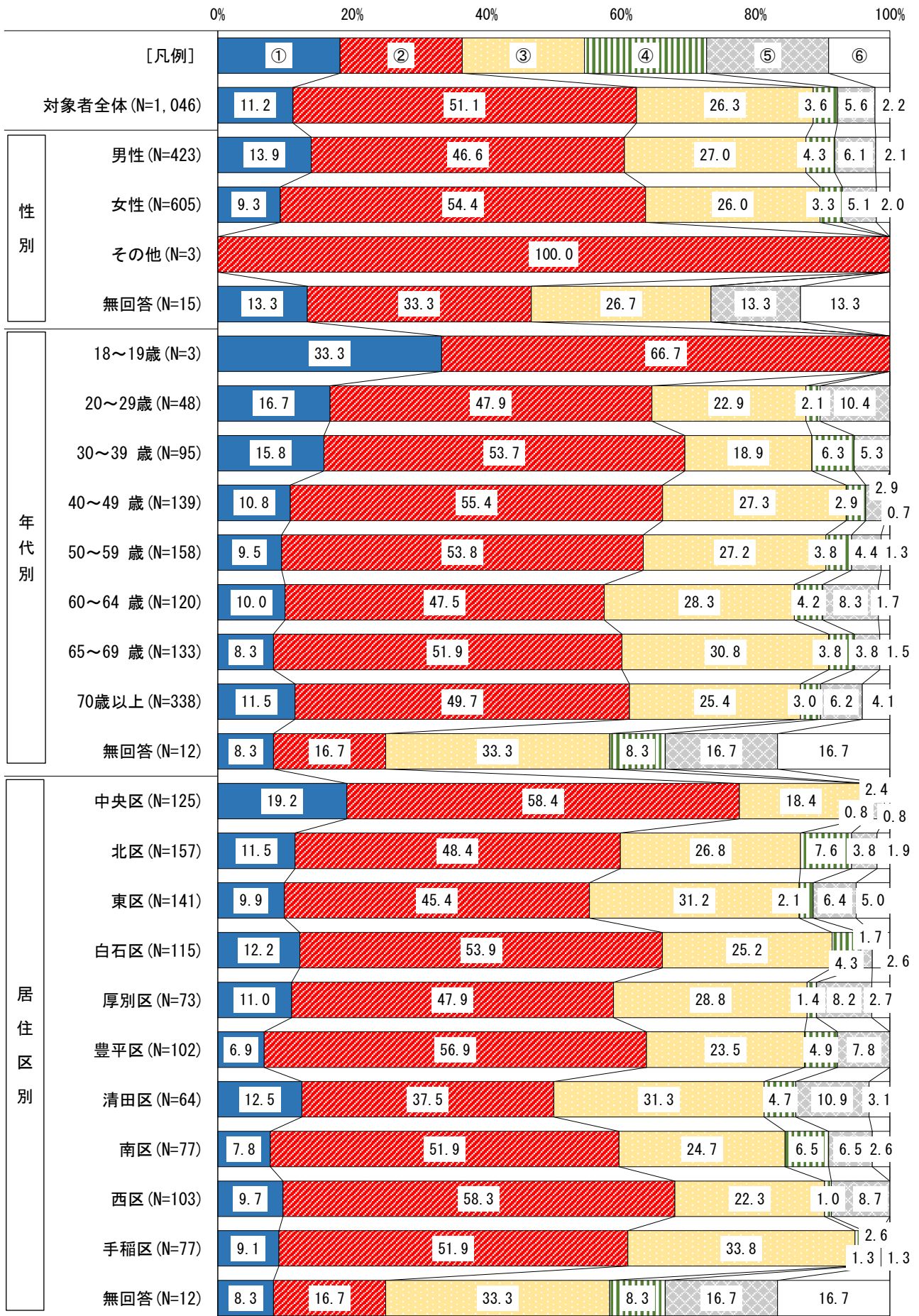
【年代別】

全年代で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、30歳代で69.5%と最も高くなっている。

【居住区別】

全居住区で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、中央区で77.6%と最も高く、清田区で50.0%と最も低くなっている。

■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまり思わない ■④全く思わない ■⑤わからない ■⑥無回答



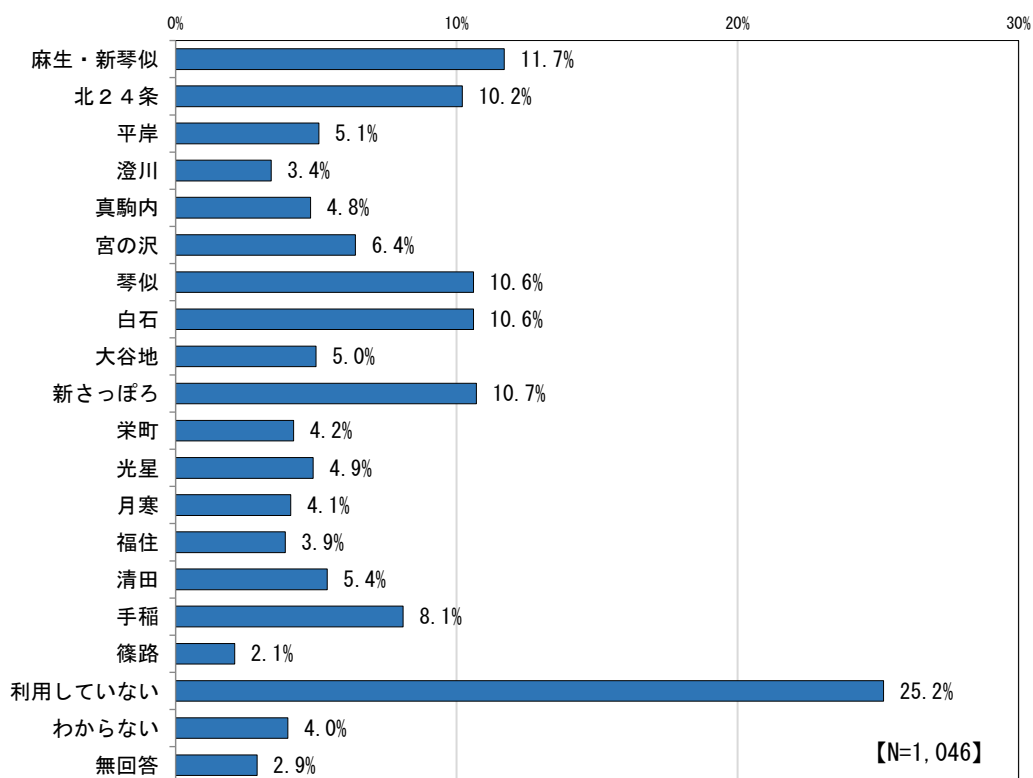
地域交流拠点について

【問 10】 地域の拠点についてお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、普段利用している地域交流拠点※がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

※地域交流拠点とは、交通結節点である主要な地下鉄・JR 駅の周辺で、都市基盤の整備状況や機能集積の現況・動向などから、地域の生活を支える拠点としての役割を担う地域のほか、区役所を中心に生活利便機能が集積するなどして区の拠点としての役割を担う地域のことで、具体的には下記の 17 か所を指します。

普段利用している地域交流拠点については、「利用していない」が 25.2%と最も高く、次いで「麻生・新琴似」が 11.7%となっている。



【対象者全体】

「利用していない」が 25.2%と最も高くなっている。次いで、「麻生・新琴似」が 11.7%、「新さっぽろ」が 10.7%、「琴似」「白石」が各 10.6%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

「利用していない」は、男性が 27.7%、女性が 23.6%となっている。

【年代別】 ※10 歳代は少数のため参考値とする。

「利用していない」は 60 歳代後半で 34.6%と最も高く、70 歳代以上で 17.8%と最も低いが、世代による大きな傾向は見られない。

【居住区別】

「利用していない」は中央区で 63.2%と極めて高く、手稲区では 1.3%と極めて低くなっている。

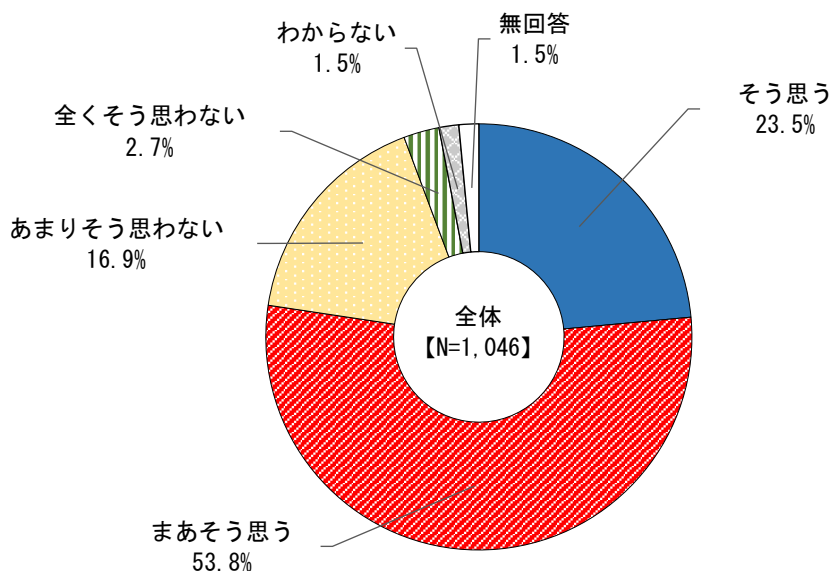
		回答者数	麻生・新琴似	北24条	平岸	澄川	真駒内	宮の沢	琴似	白石	大谷地	新さっぽろ
		(%)										
全体		1,046	11.7	10.2	5.1	3.4	4.8	6.4	10.6	10.6	5.0	10.7
性別	男性	423	9.7	8.0	5.2	3.8	4.7	6.6	8.7	9.9	5.0	8.5
	女性	605	13.2	12.1	5.0	3.1	4.8	6.4	12.1	10.9	5.0	12.4
	その他	3	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-
	無回答	15	6.7	-	6.7	6.7	6.7	-	6.7	13.3	6.7	6.7
年代別	18～19歳	3	33.3	-	33.3	33.3	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	20～29歳	48	14.6	12.5	8.3	2.1	4.2	6.3	16.7	14.6	-	20.8
	30～39歳	95	9.5	10.5	8.4	2.1	3.2	3.2	13.7	15.8	10.5	13.7
	40～49歳	139	12.9	14.4	5.8	4.3	2.9	7.2	7.2	15.1	7.2	12.2
	50～59歳	158	13.3	11.4	3.2	2.5	3.8	7.0	10.1	8.9	5.7	11.4
	60～64歳	120	10.8	8.3	5.0	4.2	2.5	5.8	11.7	8.3	5.8	9.2
	65～69歳	133	10.5	6.8	4.5	1.5	2.3	6.0	10.5	7.5	3.0	9.8
	70歳以上	338	11.2	10.1	4.4	4.1	8.0	7.1	10.4	9.8	3.6	8.6
	無回答	12	8.3	-	-	8.3	8.3	-	8.3	8.3	-	-
居住区別	中央区	125	4	2.4	4.8	0	0.8	2.4	9.6	0.8	0.8	4
	北区	157	57.3	42	0.6	1.3	0	3.8	5.1	0	0.6	0.6
	東区	141	12.1	15.6	1.4	1.4	0.7	0.7	2.1	0.7	0.7	3.5
	白石区	115	0	4.3	4.3	1.7	2.6	2.6	4.3	75.7	8.7	20
	厚別区	73	0	1.4	0	0	0	0	0	4.1	23.3	78.1
	豊平区	102	0	1	31.4	12.7	2.9	0	2.9	6.9	2	2.9
	清田区	64	0	1.6	1.6	0	0	0	0	9.4	28.1	20.3
	南区	77	2.6	1.3	6.5	20.8	51.9	1.3	1.3	3.9	1.3	2.6
	西区	103	4.9	2.9	1	0	1	31.1	68	1.9	1	2.9
	手稲区	77	2.6	5.2	0	0	0	27.3	10.4	0	0	0
	無回答	12	8.3	0	0	8.3	8.3	0	8.3	8.3	0	0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

		回答者数	栄町	光星	月寒	福住	清田	手稲	篠路	利用していない	わからない	無回答
		(%)										
全体		1,046	4.2	4.9	4.1	3.9	5.4	8.1	2.1	25.2	4.0	2.9
性別	男性	423	4.3	5.4	4.3	2.6	5.2	8.3	2.1	27.7	4.3	3.1
	女性	605	4.3	4.6	4.1	5.0	5.5	8.1	2.1	23.6	3.8	2.1
	その他	3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	33.3	-
	無回答	15	-	-	-	-	6.7	6.7	-	26.7	-	26.7
年代別	18～19歳	3	33.3	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-
	20～29歳	48	6.3	4.2	4.2	4.2	6.3	6.3	-	25.0	-	-
	30～39歳	95	4.2	7.4	5.3	2.1	7.4	6.3	3.2	22.1	3.2	1.1
	40～49歳	139	7.2	3.6	4.3	5.8	8.6	6.5	1.4	28.8	2.2	0.7
	50～59歳	158	3.2	7.0	5.7	4.4	5.1	9.5	3.2	29.1	1.9	1.9
	60～64歳	120	3.3	3.3	4.2	5.8	5.0	9.2	1.7	29.2	4.2	1.7
	65～69歳	133	0.8	3.0	2.3	3.0	3.0	9.8	1.5	34.6	6.8	0.8
	70歳以上	338	4.7	5.3	3.8	3.3	5.0	8.0	2.1	17.8	5.6	5.6
	無回答	12	-	-	-	-	-	8.3	-	33.3	-	25.0
居住区別	中央区	125	0	0	0.8	0	0.8	3.2	0	63.2	10.4	5.6
	北区	157	7.6	1.9	0	0	1.3	2.5	10.2	18.5	2.5	1.3
	東区	141	21.3	29.8	2.1	2.1	1.4	2.1	3.5	34.8	3.5	2.1
	白石区	115	0.9	2.6	4.3	3.5	3.5	0.9	0	15.7	2.6	1.7
	厚別区	73	0	0	0	0	1.4	0	0	9.6	6.8	1.4
	豊平区	102	0	0	25.5	18.6	7.8	0	1	28.4	2.9	2
	清田区	64	0	0	9.4	17.2	56.3	0	0	17.2	3.1	6.3
	南区	77	1.3	1.3	1.3	2.6	1.3	0	0	24.7	3.9	5.2
	西区	103	0	1	1	1.9	0	4.9	0	17.5	1.9	1
	手稲区	77	0	1.3	0	0	2.6	87	0	1.3	2.6	1.3
	無回答	12	0	0	0	0	0	8.3	0	33.3	0	25

(2) (1)で「1.」から「17.」までのいずれかに○をつけた方のみにお聞きします。あなたは、普段利用している地域交流拠点が便利だと思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

普段利用している地域交流拠点が便利かについては、「そう思う」(23.5%)と「まあそう思う」(53.8%)を合わせた割合が77.3%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が53.8%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が23.5%、「あまりそう思わない」が16.9%、「全くそう思わない」が2.7%、「わからない」が1.5%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女とも「まあそう思う」が最も高く、大きな差はみられない。

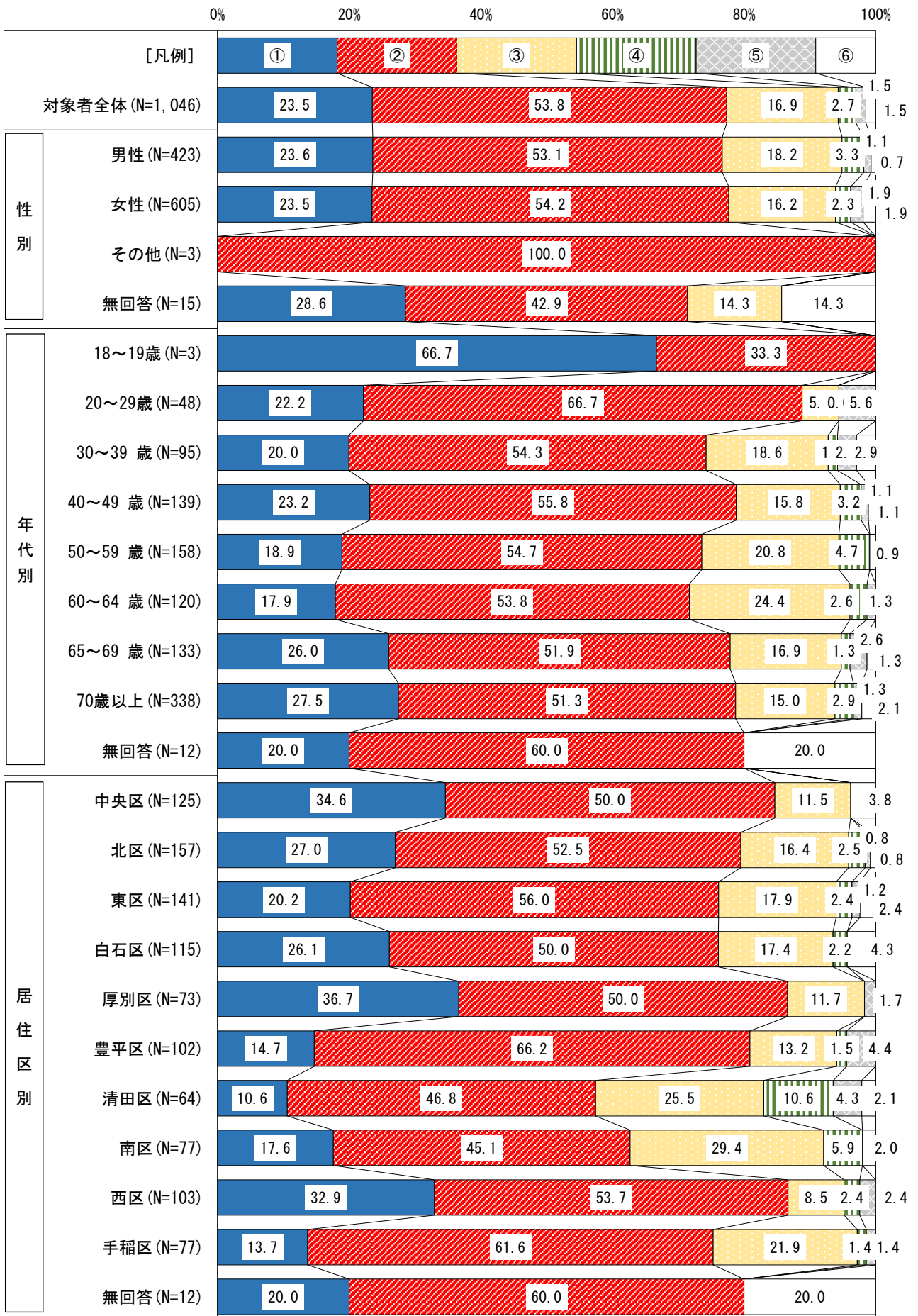
【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

すべての年代で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、20歳代で88.9%と最も高くなっている。

【居住区別】

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、厚別区で86.7%と最も高く、西区で86.6%と最も低くなっている。

■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



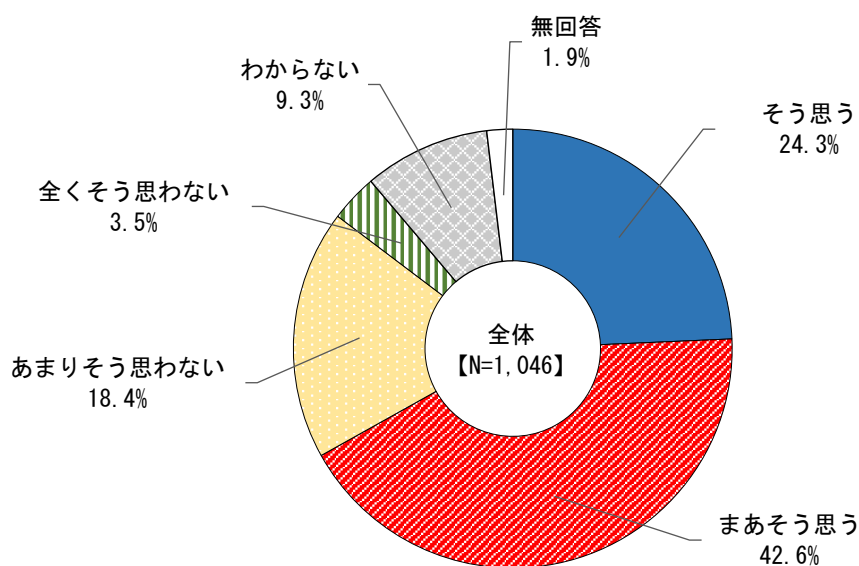
(3) あなたは、下記の高次機能交流拠点*が、北海道・札幌の魅力と活力の向上に役立っていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※高次機能交流拠点とは、産業や観光、文化芸術、スポーツなど、国際的・広域的な広がりをもって利用され、北海道・札幌の魅力と活力の向上に資する高次な都市機能が集積する下記のエリアのことです。

①観光・集客交流に資する拠点

円山動物園周辺、藻岩山麓周辺、モエレ沼公園・サッポロさとらんど周辺、札幌ドーム周辺、定山溪

観光・集客交流に資する拠点が札幌の向上に役立っているかについては、「そう思う」(24.3%)と「まあそう思う」(42.6%)を合わせた割合が66.9%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が42.6%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が24.3%、「あまり思わない」が18.4%、「わからない」が9.3%、「全く思わない」が3.5%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、男性が63.6%、女性が69.6%となっている。

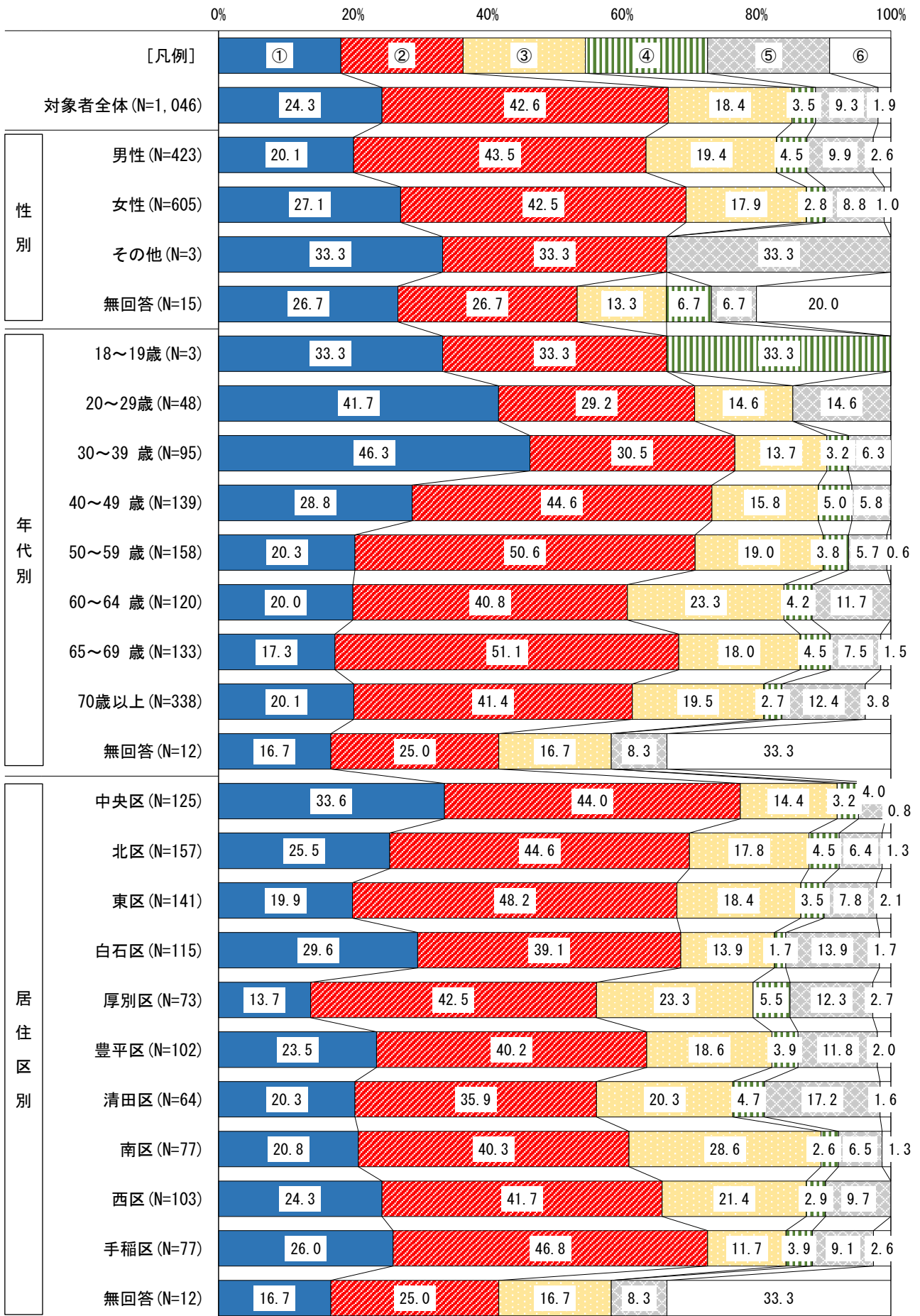
【年代別】

「そう思う」は、30歳代で46.3%と最も高く、60歳代後半で17.3%と最も低くなっている。

【居住区別】

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、中央区で77.6%と最も高く、厚別区、清田区で56.2%と最も低くなっている。

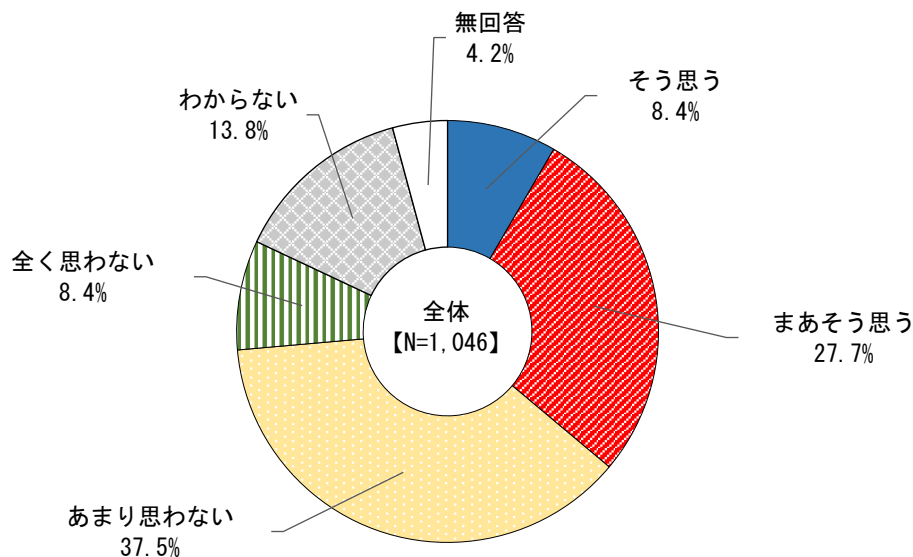
■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



②上記以外の拠点

北海道大学周辺、大谷地流通業務団地、札幌テクノパーク、芸術の森周辺、苗穂、東雁来、東札幌

観光・集客交流に資するもの以外の拠点が札幌の向上に役立っているかについては、「あまり思わない」(37.5%)と「全く思わない」(8.4%)を合わせた割合が45.9%となっている。



【対象者全体】

「あまり思わない」が37.5%と最も高くなっている。次いで、「まあそう思う」が27.7%、「わからない」が13.8%、「そう思う」、「全く思わない」が各8.4%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女とも「あまり思わない」が最も高く、大きな差は見られない。

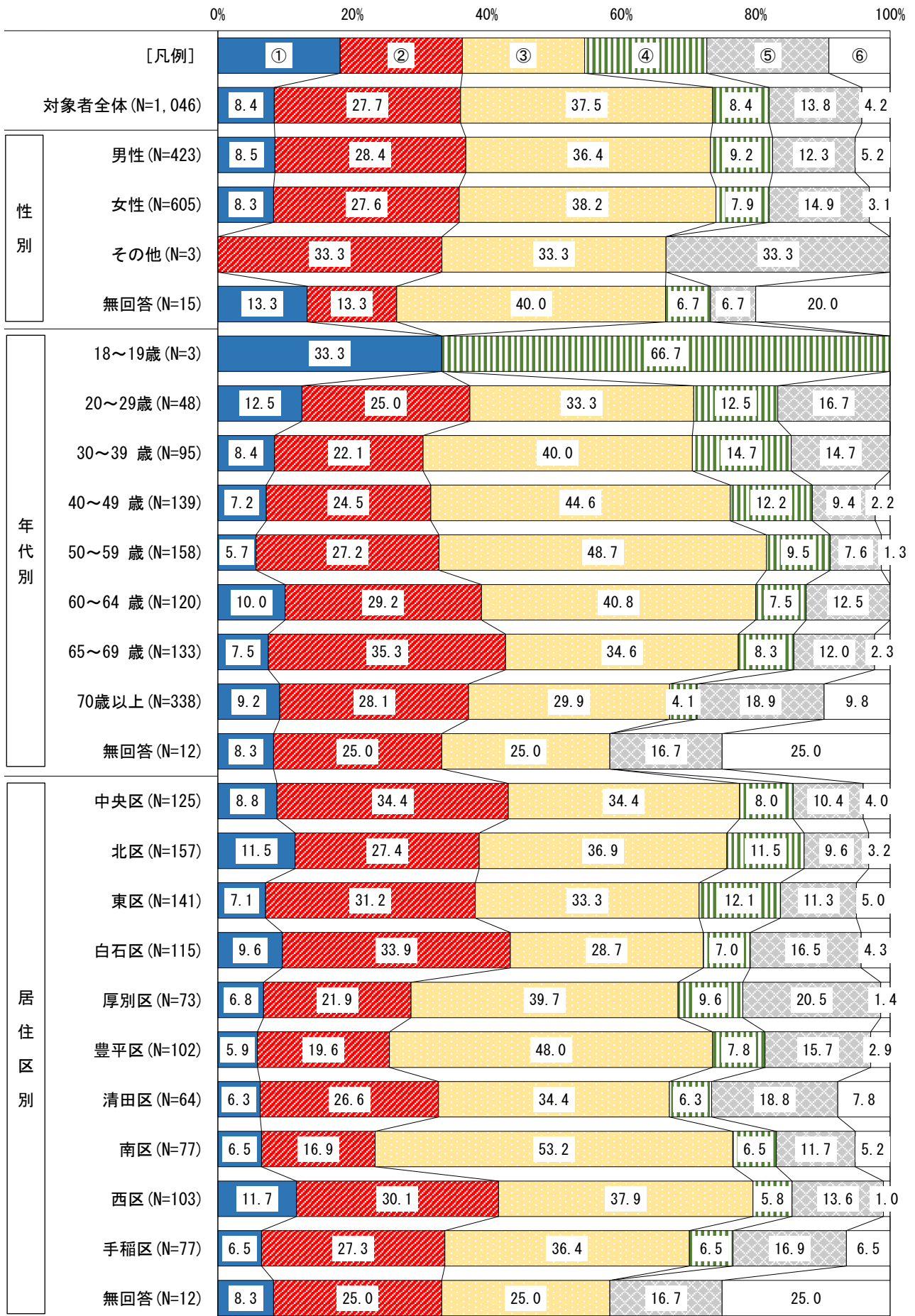
【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

60歳代後半以外の年代で、「あまり思わない」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、60歳代後半で42.8%と最も高く、30歳代で30.5%と最も低くなっている。

【居住区別】

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、白石区で43.5%と最も高く、南区で23.4%と最も低くなっている。

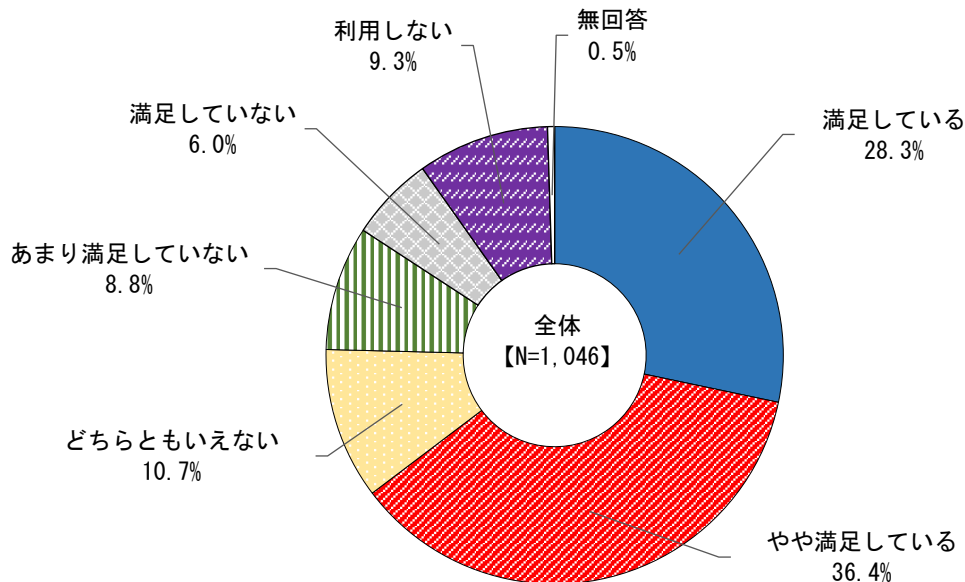
■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



公共交通の満足度

【問 11】あなたは、公共交通による日常の移動に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

公共交通の満足度については、「満足している」(28.3%)と「やや満足している」(36.4%)を合わせた割合が64.7%となっている。



【対象者全体】

「やや満足している」が36.4%と最も高くなっている。次いで、「満足している」が28.3%、「どちらともいえない」が10.7%、「利用しない」が9.3%、「あまり満足していない」が8.8%、「満足していない」が6.0%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

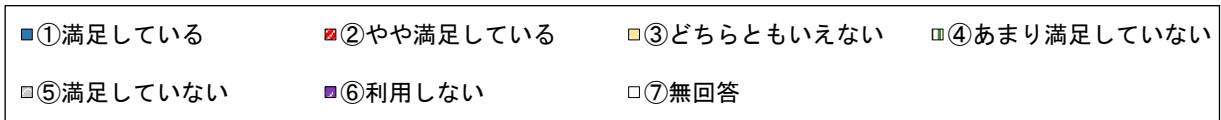
男女とも「やや満足している」が最も高く、男性が36.2%、女性が36.4%となっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

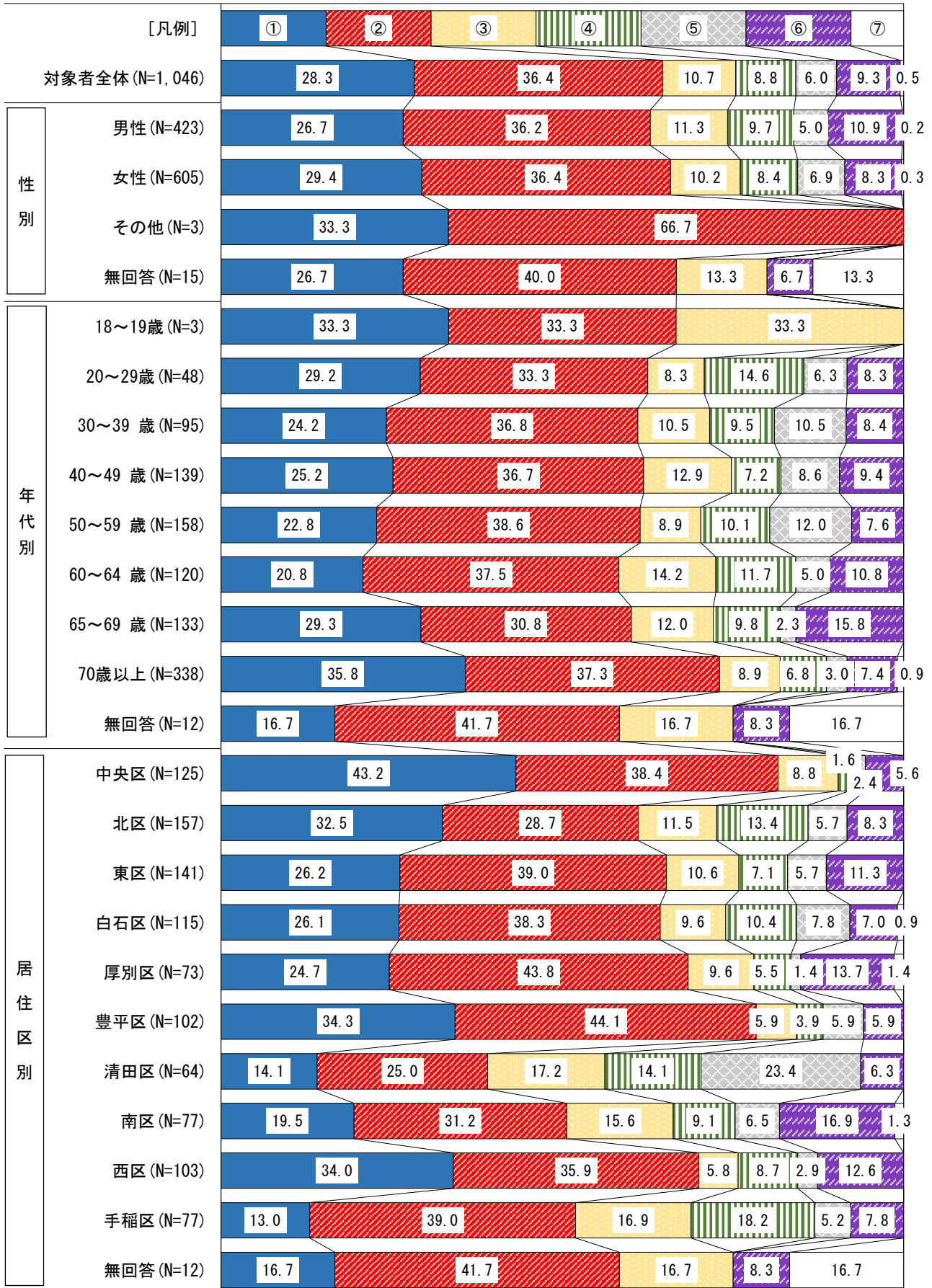
すべての年代で「やや満足している」が最も高くなっている。「満足している」「やや満足している」の合計は、70歳以上で73.1%と最も高く、60歳代前半で58.3%と最も低くなっている。

【居住区別】

「満足している」「やや満足している」の合計は、中央区で81.6%と最も高く、清田区で39.1%と最も低くなっている。



0% 20% 40% 60% 80% 100%



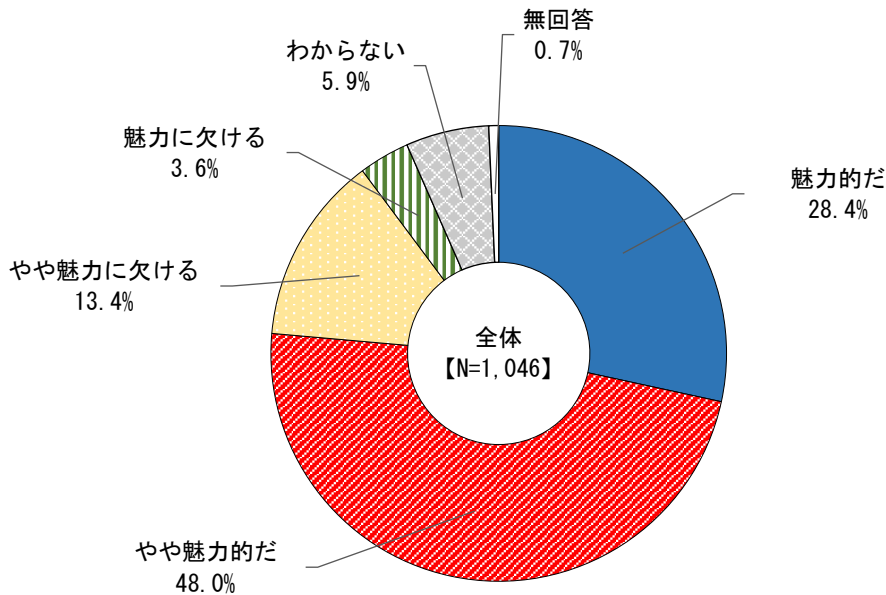
まちの景観について

【問 12】 まちの景観*に関するお聞きします。各項目でそれぞれあてはまるもの一つに○をつけてください。

※「景観」とは、生活の中で目に映る景色のことです。ここでは、「札幌の景観」と聞いてあなたがイメージする景色（都会の街並みや賑わいのある景色、閑静な住宅街の景色、山並みや自然に囲まれた場所の景色など）についてお答えください。

(1) あなたは、札幌の景観をどう思いますか。

札幌の景観については、「魅力的だ」（28.4%）と「やや魅力的だ」（48.0%）を合わせた割合が76.4%となっている。



【対象者全体】

「やや魅力的だ」が48.0%と最も高くなっている。次いで、「魅力的だ」が28.4%、「やや魅力に欠ける」が13.4%、「わからない」が5.9%、「魅力に欠ける」が3.6%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女とも「やや魅力的だ」が最も高く、男性が43.3%、女性が51.1%となっている。

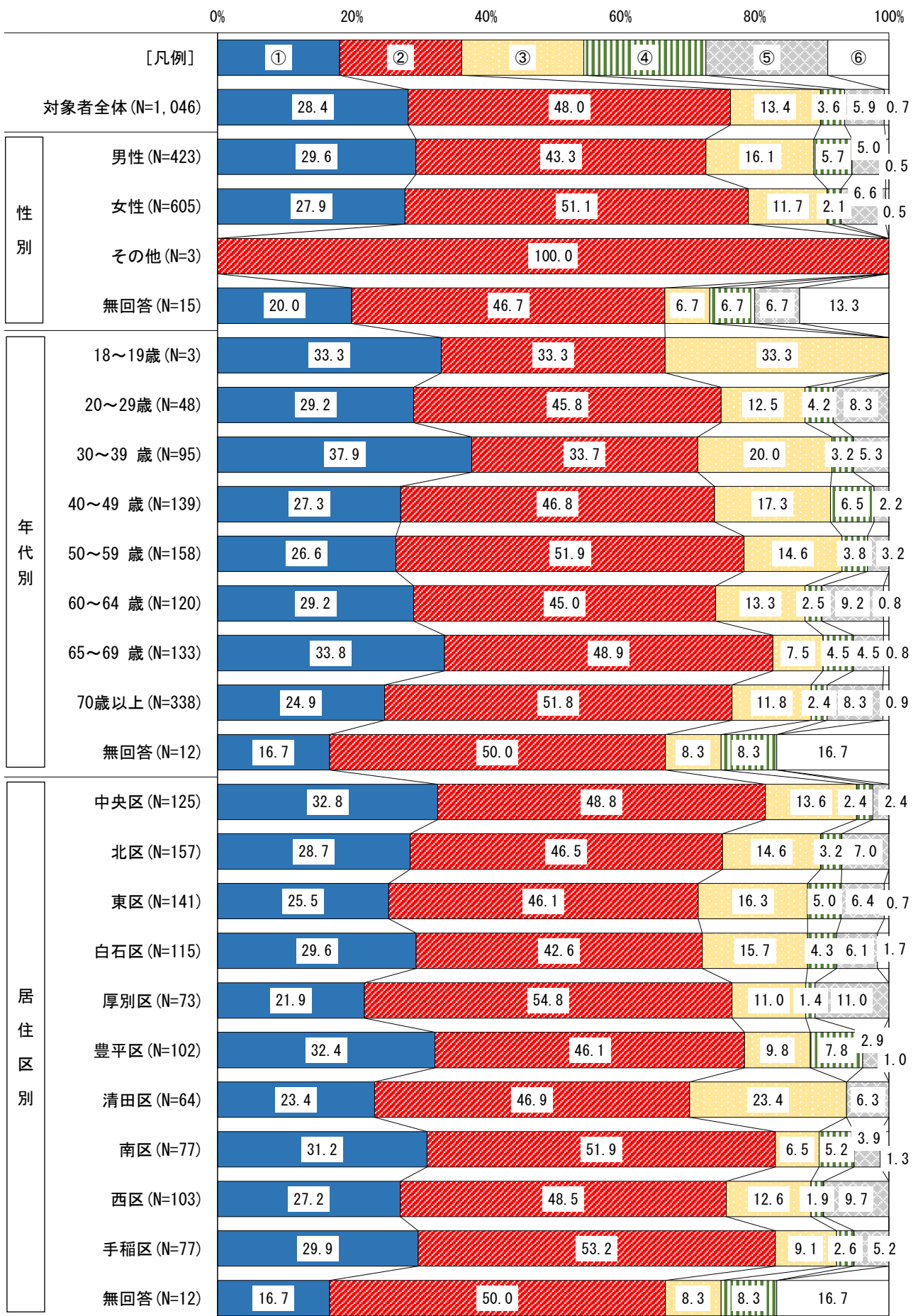
【年代別】 ※その他は少数のため参考値とする。

30歳代を除くすべての年代で「やや魅力的だ」が最も高くなっている。「魅力的だ」「やや魅力的だ」の合計は、60歳代後半で82.7%と最も高くなっている。

【居住区別】

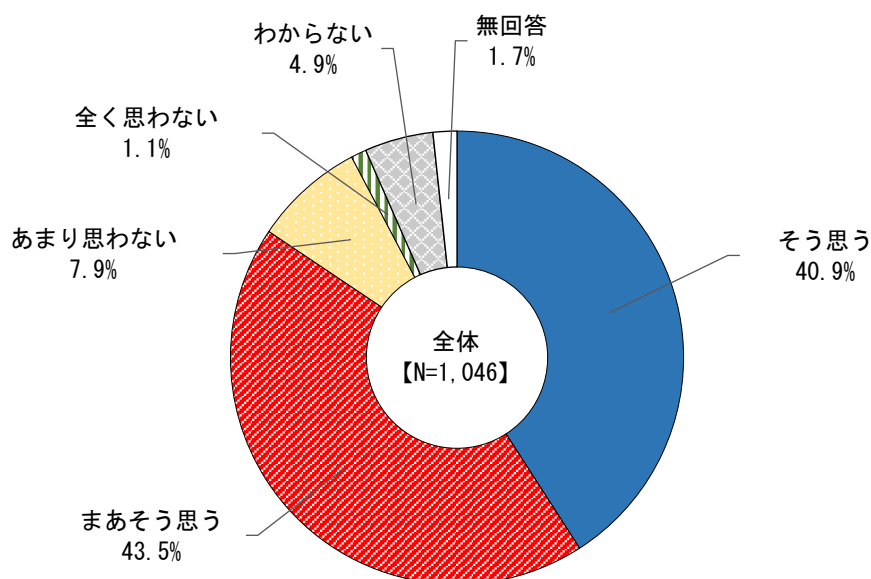
「魅力的だ」「やや魅力的だ」の合計は、南区、手稲区で83.1%と最も高くなっている。

■①魅力的だ ■②やや魅力的だ ■③やや魅力に欠ける ■④魅力に欠ける ■⑤わからない ■⑥無回答



(2) あなたは、まちの景観をよりよくしたいと思いますか。

まちの景観をよりよくしたいと思うかについては、「そう思う」(40.9%)と「まあそう思う」(43.5%)を合わせた割合が84.4%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が43.5%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が40.9%、「あまり思わない」が7.9%、「わからない」が4.9%、「全く思わない」が1.1%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性では「そう思う」が最も高く44.4%となっている。女性では「まあそう思う」が最も高く45.6%となっている。

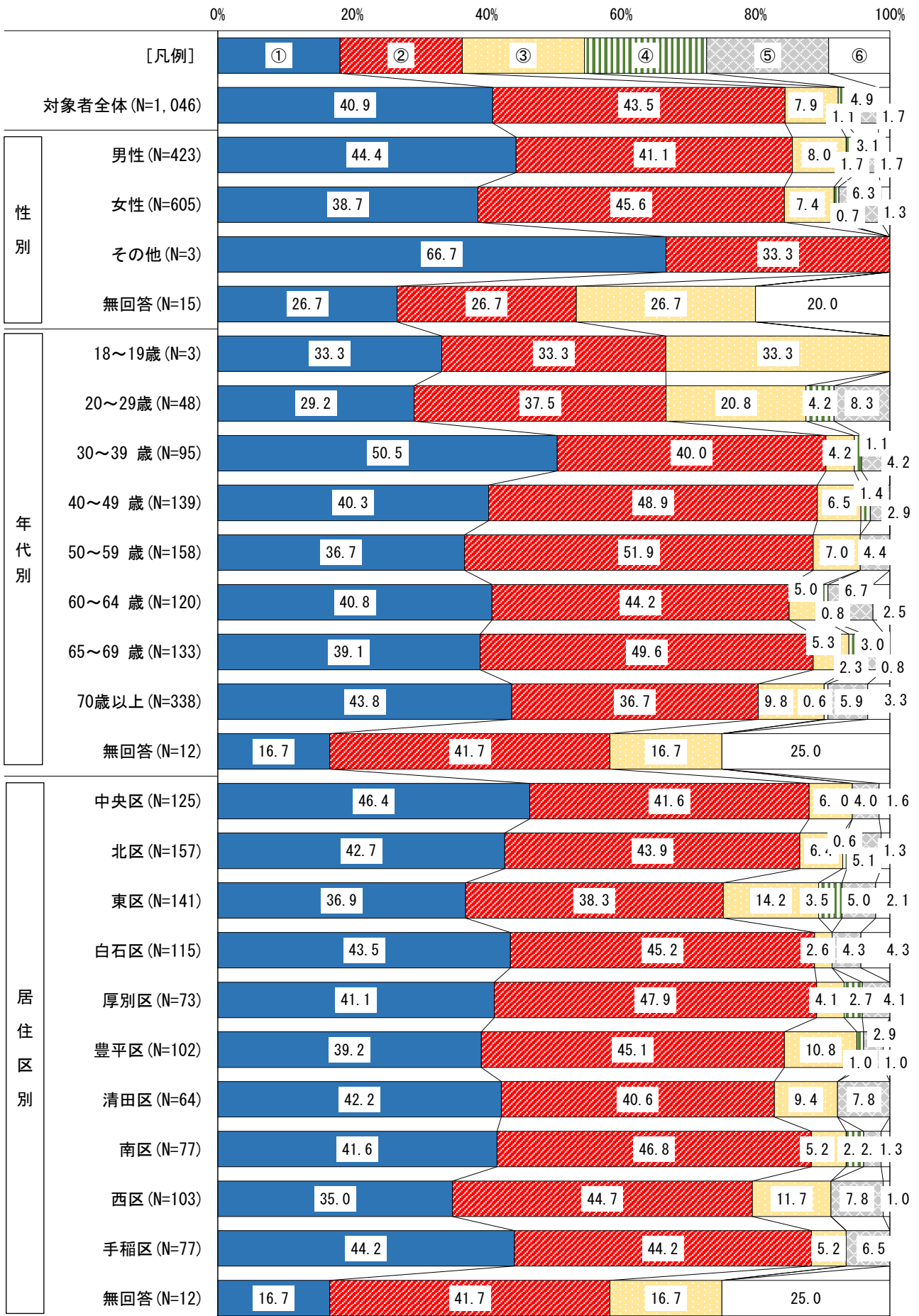
【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、20歳代を除いた年代で80%を超えているが、20歳代では66.7%と最も低くなっている。

【居住区別】

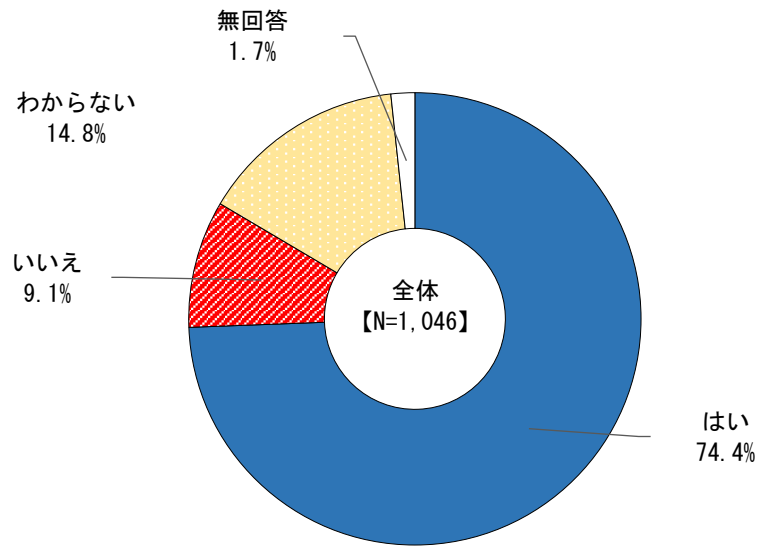
「そう思う」「まあそう思う」の合計は、手稲区で88.4%と最も高くなっている。

■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



(3) あなたは、札幌市内に好きな景観がありますか。

札幌市内に好きな景観があるかについては、「はい」が74.4%となっている。



【対象者全体】

「はい」が74.4%と最も高くなっている。次いで、「わからない」が14.8%、「いいえ」が9.1%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

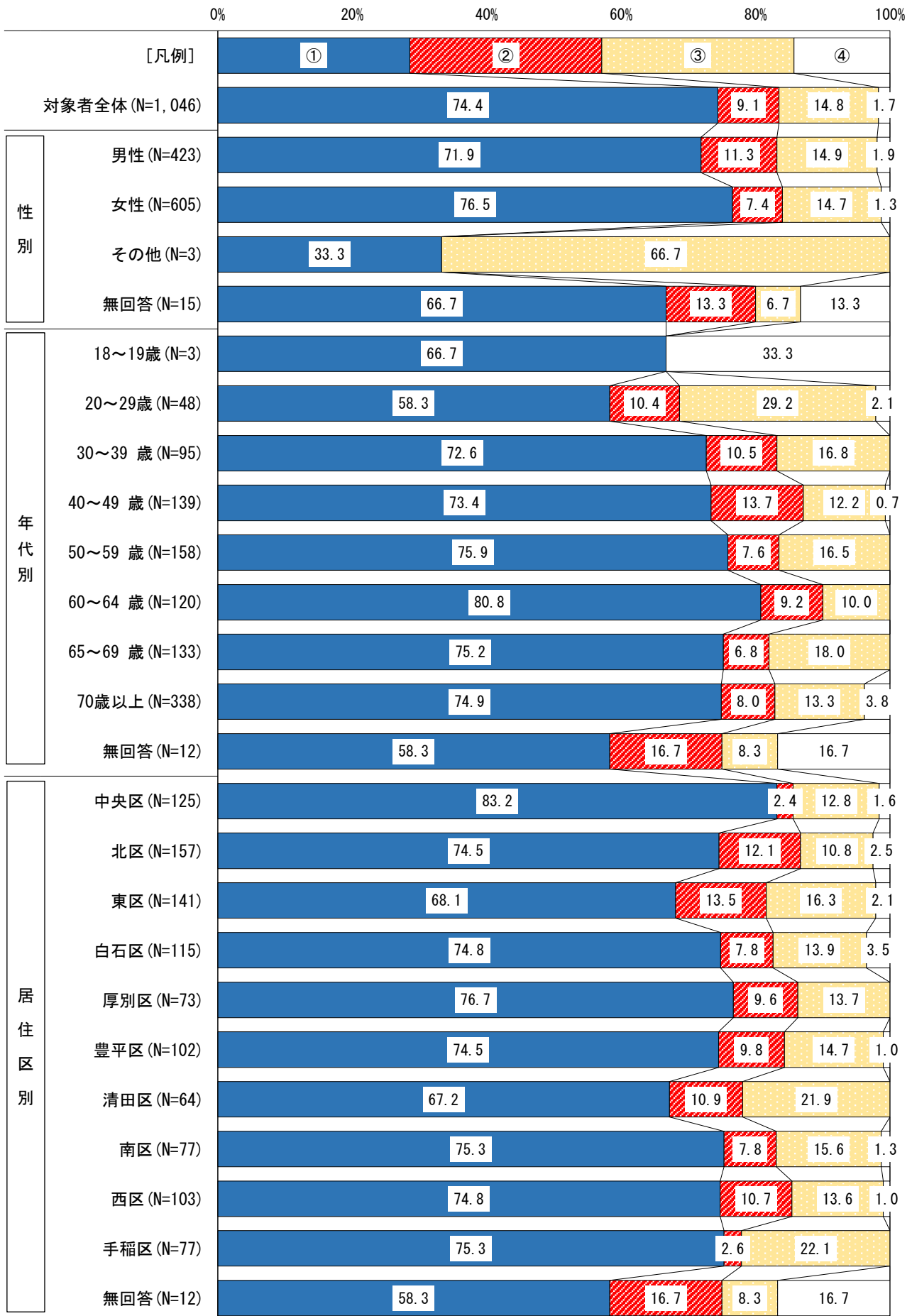
男女とも「はい」が最も高く、男性は大きな差は見られない。

【年代別】

「はい」は、60歳代後半で80.8%と最も高く、20歳代で58.3%と最も低くなっている。

【居住区別】

「はい」は、中央区で83.2%と最も高く、清田区で67.2%と最も低くなっている。



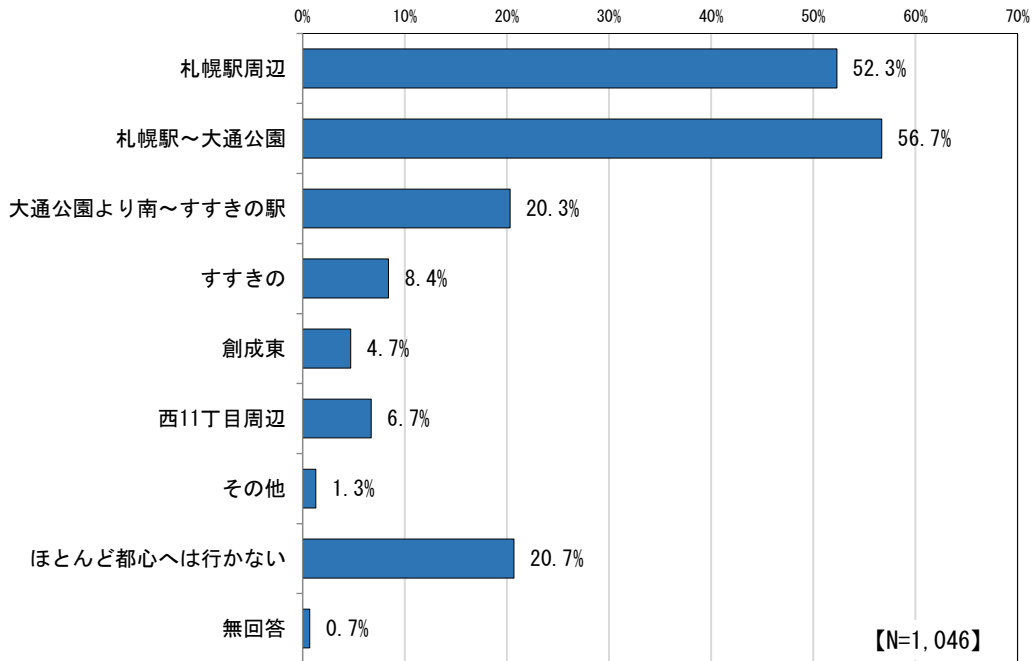
札幌の都心について

【問 13】札幌の都心に関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたが、札幌の都心※内でよく訪れるエリアはどこですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

※都心とは、JR 札幌駅北口の一帯、大通と東 8 丁目篠路通の交差付近、中島公園の北端付近、大通公園の西端付近を頂点として結ぶ、北海道・札幌の魅力と活力をけん引し、国際競争力を備えた高次な都市機能が集積するエリアのことです。

札幌の都心でよく訪れるエリアは、「札幌駅～大通公園」が 56.7%と最も高くなっている。次いで、「札幌駅周辺」が 52.3%、「ほとんど都心へは行かない」が 20.7%となっている。



【対象者全体】

「札幌駅～大通公園」が 56.7%と最も高くなっている。次いで、「札幌駅周辺」が 52.3%、「ほとんど都心へは行かない」が 20.7%、「大通公園より南～すすきの駅」が 20.3%となっている。

【性別】※その他は少数のため参考値とする。

「札幌駅周辺」「札幌駅～大通公園」は、男性(44.9%)よりも女性(57.7%)の方が約 12 ポイント高くなっている。一方、「すすきの」「ほとんど都心へは行かない」は男性が高くなっている。

【年代別】

「札幌駅周辺」「札幌駅～大通公園」は 20 歳代で最も高くなっている。また、「札幌駅周辺」は年代が上がるにつれて割合が低くなっている。「大通公園より南～すすきの駅」「すすきの」は 20 歳代が特に高くなっている。

【居住区別】

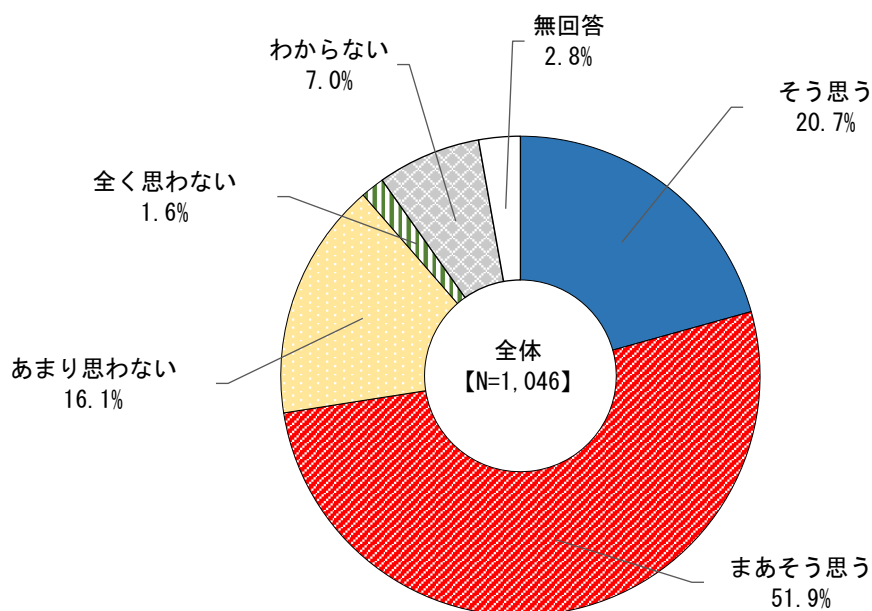
中央区では「札幌駅～大通公園」(76.8%)、「大通公園より南～すすきの駅」(36.0%)、「西 11 丁目周辺」(22.4%)が他の区より極めて高い。厚別区、清田区では「ほとんど都心へは行かない」が他の区より高くなっている。

		回答者数	札幌駅周辺	札幌駅～大通公園	大通公園より南～すすきの駅	すすきの	創成東	西1丁目周辺	その他	ほとんど都心へは行かない	無回答
		(%)									
全体		1,046	52.3	56.7	20.3	8.4	4.7	6.7	1.3	20.7	0.7
性別	男性	423	44.9	52.5	24.6	12.1	5.2	5.9	0.7	26.0	0.5
	女性	605	57.7	60.0	16.9	5.8	4.5	7.4	1.8	17.0	0.5
	その他	3	100.0	100.0	100.0	66.7	-	-	-	-	-
	無回答	15	33.3	33.3	20.0	-	-	-	-	20.0	13.3
年代別	18～19歳	3	33.3	66.7	33.3	33.3	-	-	-	33.3	-
	20～29歳	48	68.8	62.5	52.1	47.9	8.3	6.3	-	10.4	-
	30～39歳	95	65.3	56.8	24.2	13.7	8.4	8.4	1.1	14.7	-
	40～49歳	139	60.4	61.2	22.3	9.4	5.8	10.8	-	15.8	-
	50～59歳	158	60.1	56.3	16.5	4.4	7.6	8.9	0.6	17.7	0.6
	60～64歳	120	54.2	60.0	17.5	10.0	5.0	4.2	0.8	15.8	-
	65～69歳	133	48.1	48.9	15.8	6.0	2.3	4.5	2.3	26.3	0.8
	70歳以上	338	40.5	57.1	18.3	3.3	2.4	5.6	2.4	26.6	0.9
	無回答	12	50.0	25.0	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7
居住区別	中央区	125	52.0	76.8	36.0	8.8	8.0	22.4	2.4	6.4	0.8
	北区	157	59.2	55.4	19.7	6.4	3.8	3.8	0.6	21.0	0.6
	東区	141	63.1	48.2	14.9	12.1	8.5	4.3	-	17.7	1.4
	白石区	115	54.8	66.1	26.1	6.1	9.6	4.3	1.7	17.4	-
	厚別区	73	37.0	45.2	9.6	2.7	2.7	6.8	4.1	32.9	-
	豊平区	102	45.1	61.8	24.5	12.7	2.0	1.0	1.0	22.5	-
	清田区	64	34.4	53.1	18.8	12.5	1.6	6.3	1.6	31.3	-
	南区	77	42.9	49.4	24.7	13.0	1.3	2.6	-	20.8	1.3
	西区	103	55.3	57.3	12.6	6.8	1.9	10.7	1.0	25.2	-
	手稲区	77	59.7	46.8	9.1	3.9	2.6	2.6	2.6	24.7	-
	無回答	12	50.0	25.0	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7

対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

(2) あなたは、札幌の都心が魅力的であると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

札幌の都心が魅力的かについては、「そう思う」(20.7%)と「まあそう思う」(51.9%)を合わせた割合が72.6%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が51.9%と最も高くなっている。次いで、「そう思う」が20.7%、「あまり思わない」が16.1%、「わからない」が4.6%、「全く思わない」が1.5%となっている。

【性別】※その他は少数のため参考値とする。

男女とも「まあそう思う」が最も高く、男性では49.9%、女性では53.7%となっている。

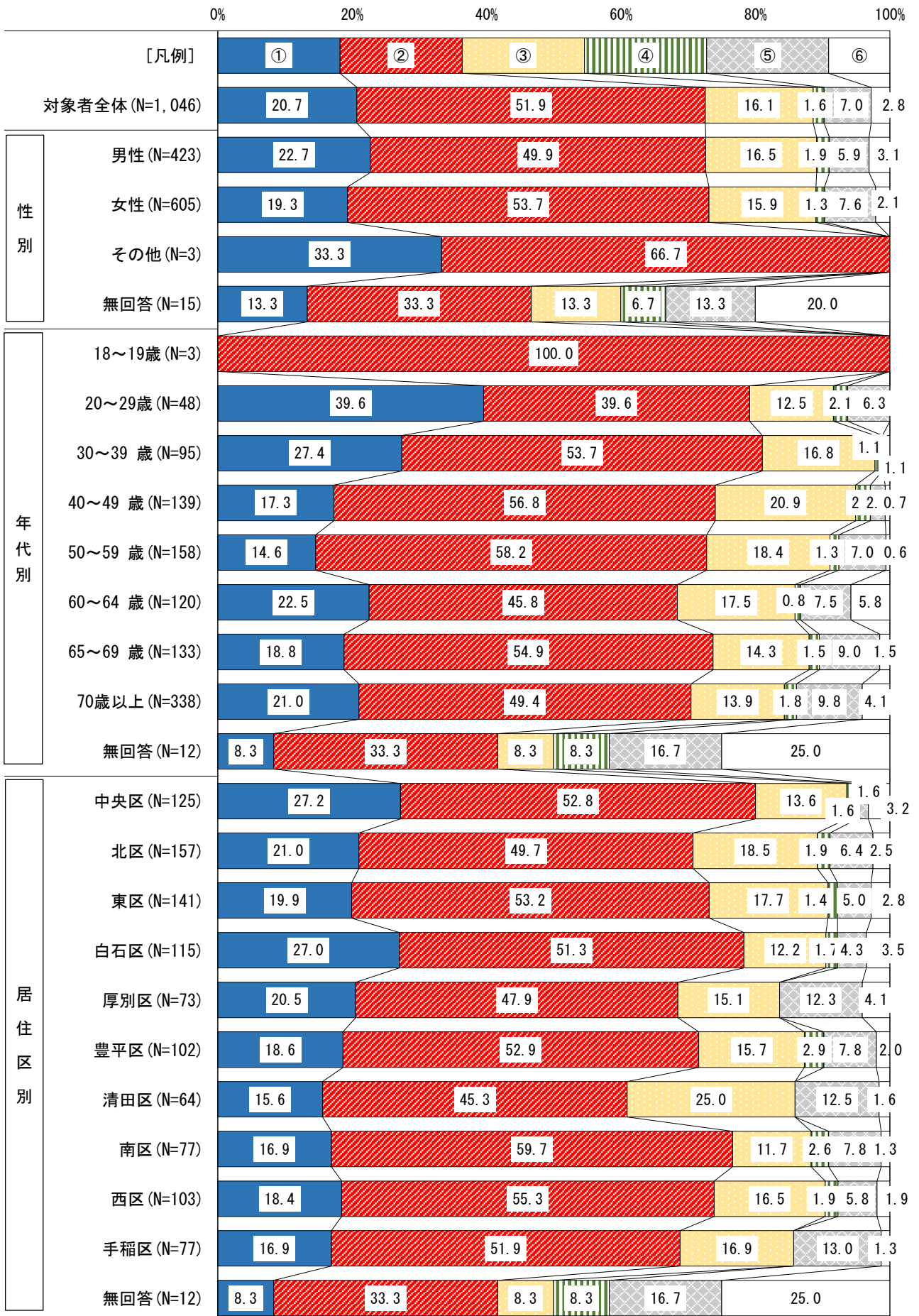
【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

すべての年代で「まあそう思う」が最も高くなっている。「そう思う」「まあそう思う」の合計は、30歳代で81.1%と最も高く、60歳代前半で68.3%と最も低くなっている。

【居住区別】

「そう思う」「まあそう思う」の合計は、中央区で80.0%と最も高く、清田区で60.9%と最も低くなっている。

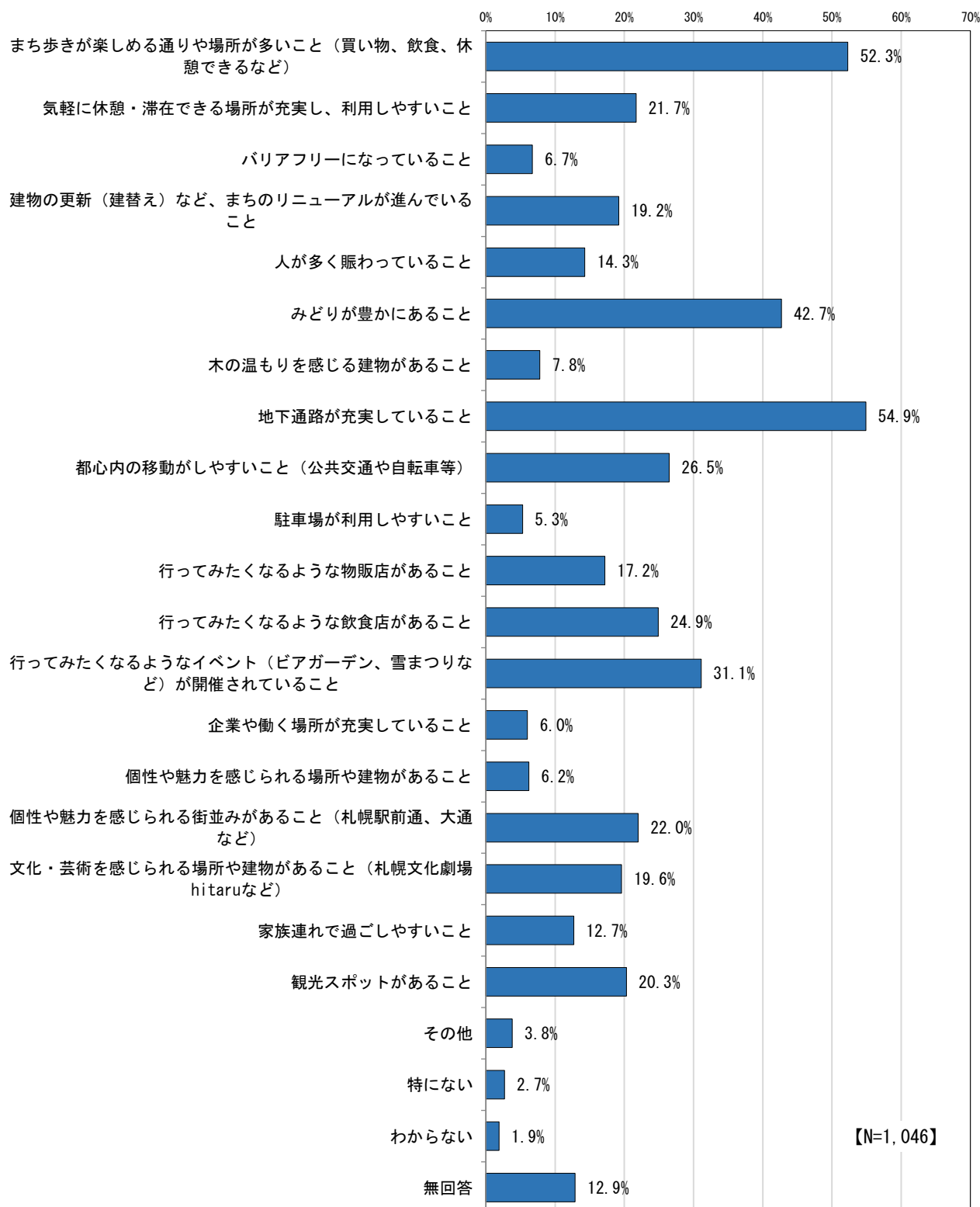
■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



(3) あなたは、①札幌の都心の何が魅力的であると感じていますか。また、②今後、より魅力的になるためには何が必要だと思いますか。それぞれ回答欄にあてはまるものすべて、次ページにある回答枠内に番号でご記入ください。

①魅力的であると感じるもの

札幌の都心で魅力的であると感じるものについては、「地下通路が充実していること」(58.0%)が最も高く、次いで「まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと」(57.2%)となっている。



【対象者全体】

「地下通路が充実していること」(54.9%)が最も高く、次いで「まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと」(52.3%)、「みどりが豊かにあること」(42.7%)となっている。

【性別】※その他は少数のため参考値とする。

男性では「行ってみたいくなるようなイベント(ビアガーデン、雪まつりなど)が開催されていること」、「企業や働く場所が充実していること」が女性よりも5ポイント以上高くなっている。また女性では「みどりが豊かにあること」男性よりも5ポイント以上高くなっている。

【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

「地下通路が充実していること」、「行ってみたいくなるようなイベント(ビアガーデン、雪まつりなど)が開催されていること」は20歳代で最も高く、年代が上がるにつれて割合が低くなっている。

【居住区別】

白石区において「地下通路が充実していること」(67.8%)が、全体よりも高くなっている。一方、厚別区では「観光スポットがあること」(9.6%)が、全体よりも低くなっている。

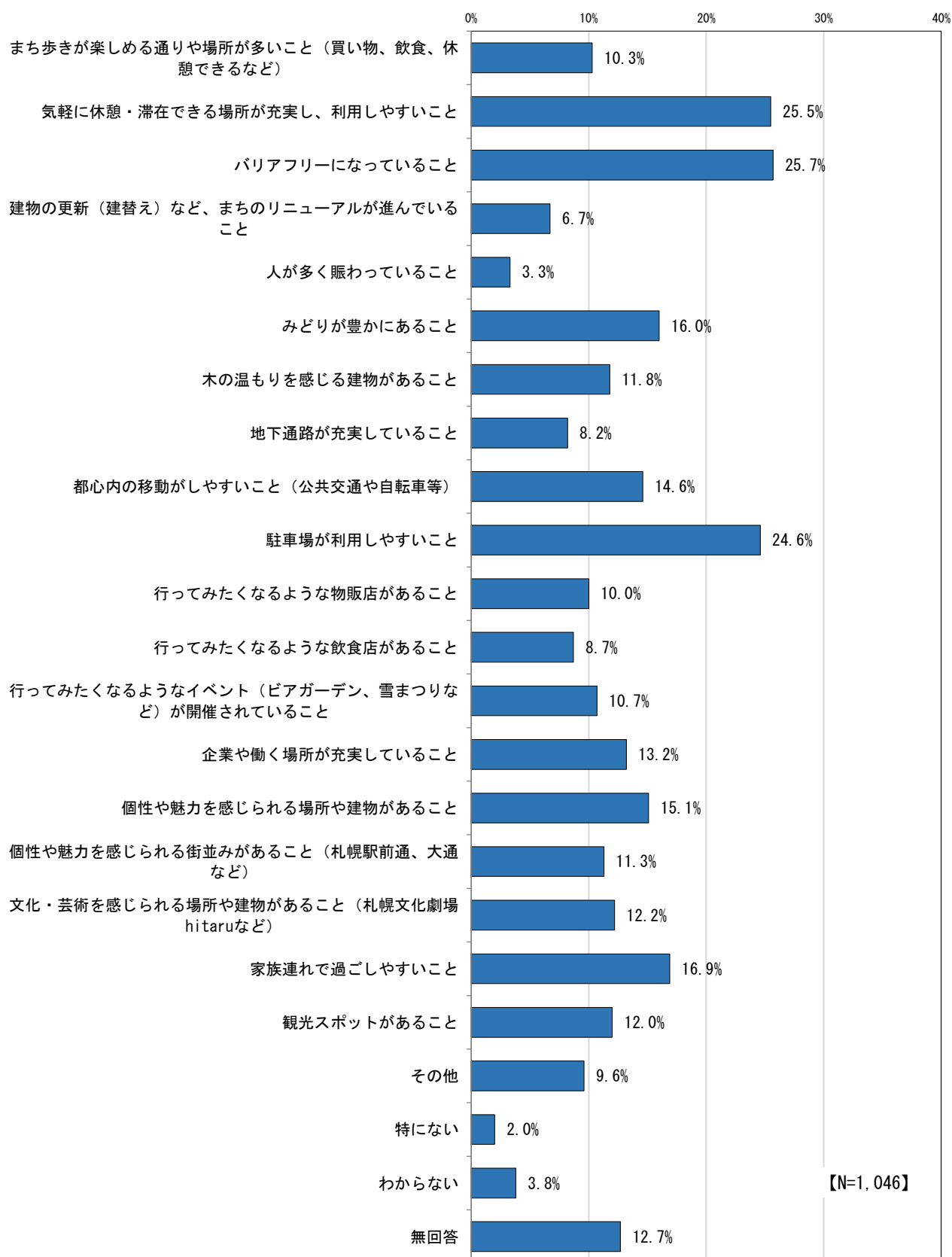
	回答者数	(%)	まち歩きが楽しめる通りや場所が多いこと（買い物、飲食、休憩できるなど）	気軽に休憩・滞在できる場所が充実し、利用しやすいこと	バリアフリーになっていること	建物の更新（建替え）など、まちなりのニューラルが進んでいること	人が多く賑わっていること	みどりが豊かにあること	木の温もりを感じる建物があること	地下通路が充実していること	都心内の移動がしやすいこと（公共交通や自転車等）	駐車が利用しやすいこと	行ってみたいくなるような物販店があること	行ってみたいくなるような飲食店があること
全体	1,046		52.3	21.7	6.7	19.2	14.3	42.7	7.8	54.9	26.5	5.3	17.2	24.9
性別	男性	423	51.1	21.0	6.1	22.2	17.3	40.0	5.9	53.2	27.4	5.7	17.0	26.5
	女性	605	53.9	22.8	7.3	17.7	12.6	45.3	9.4	56.9	26.1	5.0	17.5	23.6
	その他	3	66.7	-	-	-	-	-	-	100.0	66.7	-	33.3	66.7
	無回答	15	20.0	-	-	-	6.7	26.7	-	13.3	6.7	6.7	6.7	20.0
年代別	18～19歳	3	66.7	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-	66.7	33.3
	20～29歳	48	58.3	31.3	8.3	20.8	35.4	20.8	12.5	70.8	31.3	2.1	22.9	41.7
	30～39歳	95	56.8	22.1	6.3	27.4	13.7	29.5	10.5	69.5	30.5	3.2	24.2	38.9
	40～49歳	139	54.7	23.0	7.9	23.0	12.2	49.6	12.2	62.6	25.2	7.9	23.7	31.7
	50～59歳	158	55.7	19.0	7.0	15.8	13.3	45.6	5.7	58.2	25.3	3.8	19.6	25.3
	60～64歳	120	55.0	22.5	5.8	16.7	10.8	43.3	5.0	53.3	21.7	5.8	20.0	30.0
	65～69歳	133	51.1	18.8	6.0	20.3	14.3	45.1	4.5	51.1	27.1	5.3	15.8	18.8
	70歳以上	338	47.9	22.5	6.8	17.8	14.2	45.0	8.3	47.0	28.1	5.6	10.4	16.3
	無回答	12	25.0	8.3	-	8.3	16.7	25.0	-	25.0	8.3	8.3	-	16.7
居住区別	中央区	125	59.2	20.0	9.6	24.0	12.8	48.0	5.6	54.4	28.8	5.6	17.6	26.4
	北区	157	50.3	19.7	6.4	19.1	12.7	45.2	8.9	54.8	24.8	3.2	16.6	24.2
	東区	141	49.6	22.0	5.0	18.4	14.9	36.2	8.5	51.1	27.0	3.5	16.3	24.1
	白石区	115	56.5	29.6	9.6	15.7	19.1	41.7	10.4	67.8	34.8	5.2	16.5	27.0
	厚別区	73	45.2	15.1	5.5	12.3	13.7	49.3	9.6	58.9	21.9	2.7	17.8	17.8
	豊平区	102	53.9	21.6	3.9	23.5	12.7	41.2	6.9	60.8	28.4	6.9	21.6	32.4
	清田区	64	43.8	18.8	6.3	17.2	20.3	39.1	9.4	46.9	23.4	6.3	15.6	25.0
	南区	77	55.8	16.9	9.1	15.6	15.6	50.6	3.9	48.1	20.8	6.5	19.5	23.4
	西区	103	48.5	26.2	4.9	28.2	11.7	36.9	10.7	51.5	27.2	5.8	13.6	21.4
	手稲区	77	61.0	26.0	7.8	14.3	11.7	44.2	3.9	54.5	24.7	9.1	20.8	26.0
	無回答	12	25.0	8.3	-	8.3	16.7	25.0	-	25.0	8.3	8.3	-	16.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

	回答者数 (%)	行ってみたいくなるようなイベント（ピ アガーデン、雪まつりなど）が開催さ れていること	企業や働く場所が充実していること	個性や魅力を感じられる場所や建物が あること	個性や魅力を感じられる街並みがある こと（札幌駅前通、大通など）	文化・芸術を感じられる場所や建物が あること（札幌文化劇場 h i t t a r u など）	家族連れで過ごしやすいこと	観光スポットがあること	その他	特にな い	わからない	無回 答	
全体	1,046	31.1	6.0	6.2	22.0	19.6	12.7	20.3	3.8	2.7	1.9	12.9	
性別	男性	423	35.2	9.2	7.3	23.9	19.9	13.5	21.7	2.8	4.7	2.1	13.0
	女性	605	28.4	4.0	5.6	20.8	19.7	12.4	19.7	4.3	1.3	1.8	12.2
	その他	3	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-
	無回答	15	20.0	-	-	13.3	13.3	-	6.7	13.3	-	-	40.0
年代別	18～19歳	3	-	-	-	-	-	66.7	-	-	-	-	-
	20～29歳	48	52.1	8.3	12.5	12.5	16.7	10.4	20.8	4.2	2.1	2.1	2.1
	30～39歳	95	46.3	5.3	4.2	14.7	11.6	16.8	27.4	2.1	1.1	2.1	7.4
	40～49歳	139	34.5	9.4	12.2	23.7	22.3	19.4	23.0	0.7	4.3	2.2	6.5
	50～59歳	158	34.2	7.0	5.7	15.8	24.7	13.9	19.6	1.9	1.3	0.6	8.2
	60～64歳	120	32.5	8.3	5.8	20.8	15.8	10.8	16.7	0.8	4.2	1.7	9.2
	65～69歳	133	24.8	3.8	3.8	26.3	19.5	9.0	19.5	6.0	2.3	2.3	14.3
	70歳以上	338	23.4	4.4	5.0	26.6	20.4	11.2	18.9	6.8	3.0	2.4	20.7
	無回答	12	25.0	-	-	16.7	16.7	-	8.3	-	-	-	41.7
居住区別	中央区	125	33.6	6.4	8.8	25.6	18.4	12.0	18.4	6.4	0.8	3.2	12.0
	北区	157	29.9	4.5	2.5	21.7	19.1	13.4	15.3	1.9	5.1	0.6	13.4
	東区	141	36.9	5.0	7.8	18.4	20.6	12.1	24.8	3.5	5.0	3.5	15.6
	白石区	115	30.4	5.2	6.1	28.7	16.5	18.3	21.7	5.2	1.7	-	9.6
	厚別区	73	32.9	6.8	9.6	15.1	21.9	4.1	9.6	5.5	2.7	1.4	4.1
	豊平区	102	24.5	4.9	5.9	15.7	18.6	9.8	20.6	3.9	2.9	1.0	13.7
	清田区	64	21.9	12.5	6.3	20.3	18.8	7.8	15.6	3.1	-	3.1	26.6
	南区	77	27.3	6.5	5.2	23.4	24.7	16.9	29.9	3.9	2.6	1.3	11.7
	西区	103	38.8	7.8	3.9	20.4	20.4	16.5	26.2	1.0	2.9	1.9	11.7
	手稲区	77	28.6	5.2	9.1	31.2	19.5	14.3	20.8	5.2	-	3.9	7.8
	無回答	12	25.0	-	-	16.7	16.7	-	8.3	-	-	-	41.7

②より魅力的になるために必要だと思うもの

札幌の都心がより魅力的になるために必要だと思うものについては、「駐車場が利用しやすいこと」(28.5%)が最も高く、次いで「バリアフリーになっていること」(25.4%)、「気軽に休憩・滞在できる場所が充実し、利用しやすいこと」(24.7%)となっている。



【対象者全体】

「バリアフリーになっていること」(25.7%)が最も高く、次いで「気軽に休憩・滞在できる場所が充実し、利用しやすいこと」(25.5%)、「駐車場が利用しやすいこと」(24.6%)、「家族連れで過ごしやすいこと」(16.9%)となっている。

【性別】※その他は少数のため参考値とする。

「気軽に休憩・滞在できる場所が充実し、利用しやすいこと」は、男性(22.5%)よりも女性(27.6%)の方が5.1ポイント高くなっている。

【年代別】※10歳代は少数のため参考値とする。

「駐車場が利用しやすいこと」は20歳代(37.5%)で最も高く、年代が上がるにつれて割合が低くなっている。30歳代では「家族連れで過ごしやすいこと」(46.3%)が全体より高く、60歳代前半では「バリアフリーになっていること」(37.5%)が全体より高くなっている。

【居住区別】

居住区ごとの大きな差は特に見られない。

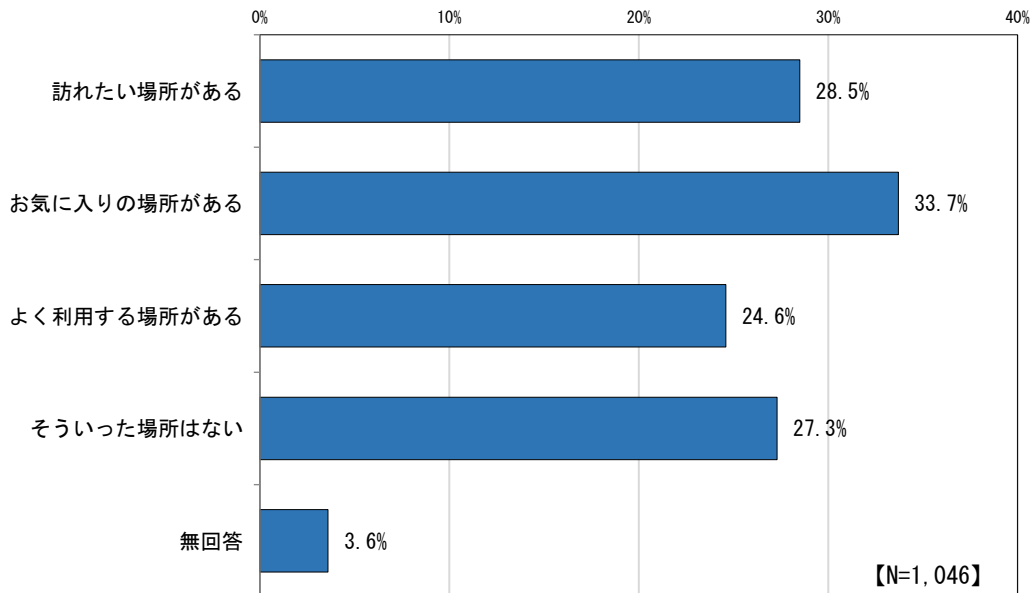
		回答者数 (%)	行ってみたいくなるようなイベント（ピ アガーデン、雪まつりなど）が開催さ れていること	企業や働く場所が充実していること	個性や魅力を感じられる場所や建物が あること	個性や魅力を感じられる街並みがある こと（札幌駅前通、大通など）	文化・芸術を感じられる場所や建物が あること（札幌文化劇場hitaru など）	家族連れで過ごしやすいこと	観光スポットがあること	その他	特にな い	わからない	無回 答
全体		1,046	10.7	13.2	15.1	11.3	12.2	16.9	12.0	9.6	2.0	3.8	12.7
性別	男性	423	8.7	14.7	12.5	11.3	12.1	16.3	12.3	8.3	2.8	4.7	14.4
	女性	605	12.2	12.1	16.9	11.4	12.6	17.7	12.1	10.4	1.5	3.3	10.4
	その他	3	-	33.3	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-
	無回答	15	6.7	13.3	13.3	6.7	6.7	-	-	13.3	-	-	60.0
年代別	18～19歳	3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	48	14.6	18.8	10.4	4.2	8.3	22.9	14.6	6.3	-	6.3	4.2
	30～39歳	95	14.7	16.8	12.6	10.5	11.6	46.3	15.8	8.4	-	2.1	3.2
	40～49歳	139	18.0	15.8	18.7	12.2	10.8	19.4	16.5	7.9	4.3	2.2	9.4
	50～59歳	158	12.7	16.5	14.6	17.7	12.0	13.3	12.7	12.7	-	5.1	7.0
	60～64歳	120	11.7	18.3	20.8	15.0	20.0	12.5	14.2	13.3	3.3	3.3	7.5
	65～69歳	133	6.0	16.5	15.0	8.3	14.3	12.0	8.3	10.5	1.5	3.8	16.5
	70歳以上	338	6.5	5.3	13.3	9.2	10.4	12.7	9.5	7.4	2.7	4.4	19.8
	無回答	12	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	-	-	25.0	-	-	50.0
居住区別	中央区	125	7.2	9.6	19.2	12.0	16.0	12.0	9.6	16.0	1.6	2.4	10.4
	北区	157	11.5	10.8	14.6	13.4	14.6	24.2	14.6	6.4	4.5	2.5	12.7
	東区	141	6.4	15.6	7.8	8.5	5.7	12.8	13.5	9.2	1.4	3.5	16.3
	白石区	115	20.0	20.0	19.1	13.0	13.0	22.6	13.9	10.4	-	4.3	10.4
	厚別区	73	4.1	9.6	16.4	11.0	20.5	8.2	15.1	11.0	1.4	2.7	11.0
	豊平区	102	15.7	16.7	19.6	13.7	14.7	21.6	12.7	10.8	1.0	2.9	10.8
	清田区	64	10.9	10.9	17.2	7.8	7.8	17.2	7.8	3.1	3.1	4.7	14.1
	南区	77	13.0	19.5	11.7	13.0	10.4	13.0	7.8	3.9	2.6	3.9	15.6
	西区	103	7.8	7.8	16.5	12.6	11.7	13.6	13.6	11.7	1.0	6.8	10.7
	手稲区	77	10.4	10.4	9.1	5.2	7.8	22.1	7.8	7.8	3.9	6.5	10.4
	無回答	12	8.3	16.7	16.7	8.3	8.3	-	-	25.0	-	-	50.0

市内のみどりについて

【問 14】 市内のみどりに関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) あなたは、札幌市内の公園や森林等のみどりの場所で「訪れたい」「お気に入り」「よく利用する」場所がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

札幌市内の公園や森林等のみどりの場所については、「お気に入りの場所がある」が 35.7%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「お気に入りの場所がある」が 33.7%と最も高くなっている。次いで、「訪れたい場所がある」が 28.5%、「そういった場所はない」が 27.3%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性では「そういった場所はない」(30.5%)が最も高く、女性では「お気に入りの場所がある」(37.0%)が最も高くなっている。

【年代別】

20 歳代では「そういった場所はない」(60.4%)が特に高く、「訪れたい場所がある」(10.4%)、「お気に入りの場所がある」(18.8%)が全体より低くなっている。

【居住区別】

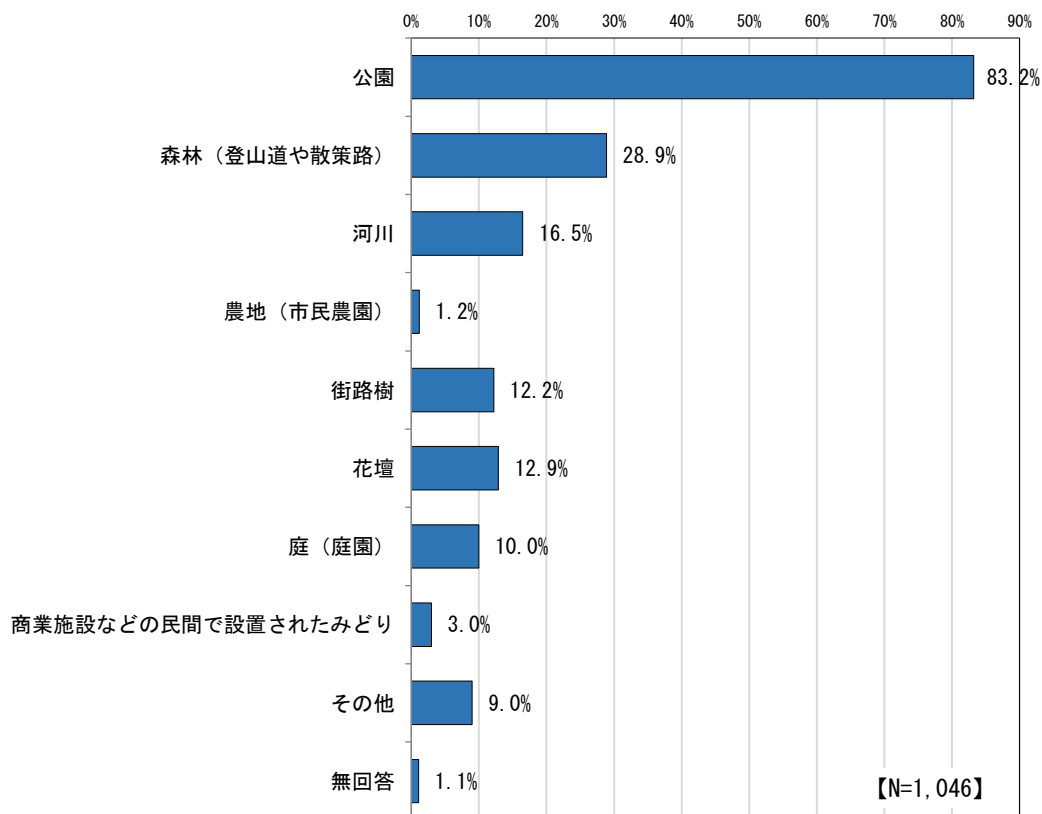
手稲区では「お気に入りの場所がある」(44.2%)が他の区に比べ特に高くなっている。。

		回答者数	訪れたい場所がある	お気に入り の場所がある	よく利用する 場所がある	そういった場所はない	無回答
(%)							
全体		1,046	28.5	33.7	24.6	27.3	3.6
性別	男性	423	27.0	29.3	29.6	30.5	2.1
	女性	605	30.2	37.0	21.3	24.3	4.5
	その他	3	-	33.3	-	66.7	-
	無回答	15	6.7	20.0	20.0	53.3	13.3
年代別	18～19歳	3	-	33.3	100.0	-	-
	20～29歳	48	10.4	18.8	16.7	60.4	-
	30～39歳	95	30.5	25.3	24.2	35.8	-
	40～49歳	139	21.6	37.4	25.2	30.2	-
	50～59歳	158	25.9	31.6	20.9	31.0	0.6
	60～64歳	120	34.2	40.8	21.7	24.2	2.5
	65～69歳	133	30.8	39.8	26.3	20.3	5.3
	70歳以上	338	32.5	32.8	27.2	21.0	7.1
	無回答	12	8.3	25.0	16.7	41.7	25.0
居住区別	中央区	125	28.0	40.0	32.0	20.0	3.2
	北区	157	28.7	31.8	19.7	31.2	3.2
	東区	141	29.1	29.1	27.7	28.4	3.5
	白石区	115	30.4	33.9	23.5	29.6	3.5
	厚別区	73	27.4	37.0	20.5	28.8	1.4
	豊平区	102	21.6	38.2	28.4	25.5	2.0
	清田区	64	32.8	28.1	18.8	25.0	4.7
	南区	77	31.2	28.6	19.5	26.0	3.9
	西区	103	26.2	28.2	24.3	34.0	4.9
	手稲区	77	35.1	44.2	28.6	19.5	3.9
	無回答	12	8.3	25.0	16.7	41.7	25.0

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

(2) (1)で「1.訪れたい場所がある」「2.お気に入りの場所がある」「3.よく利用する場所がある」と答えた方にお聞きします。具体的な場所としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

具体的なみどりの場所については、「公園」が 83.2%と最も高くなっている。次いで、「森林」が 28.9%、「河川」が 16.5%となっている。



【対象者全体】

「公園」が 83.2%と最も高くなっている。次いで、「森林」が 28.9%、「河川」が 16.5%、「花壇」が 12.9%、「街路樹」が 12.2%、「庭」が 10.0%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女とも「公園」が最も高く、男性では 85.3%、女性では 81.7%となっている。また女性では男性よりも「花壇」(14.8%)、「庭(庭園)」(12.8%)が、5ポイント以上高くなっている。

【年代別】

「公園」は 40 歳代で 89.7%と最も高く、60 歳代後半で 75.8%と最も低い。「花壇」は 30 歳代以下では全体よりも低い 3.0%前後だが、年代が上がるにつれて高くなり、70 歳以上では全体よりも高い 25.1%となっている。

【居住区別】

「公園」は全ての区において最も高くなっている。「森林」は厚別区(39.2%)が最も高く、東区(17.7%)はほかに比べ低い。「河川」は西区(30.2%)において他より高くなっており、厚別区(3.9%)、清田区(4.4%)が特に低くなっている。

		回答者数	公園	森林（登山道や散策路）	河川	農地（市民農園）	街路樹	花壇	庭（庭園）	商業施設などの民間で設置されたみどり	その他	無回答
		(%)										
全体		722	83.2	28.9	16.5	1.2	12.2	12.9	10.0	3.0	9.0	1.1
性別	男性	285	85.3	28.1	17.9	1.8	9.5	9.8	5.6	3.2	9.8	0.7
	女性	431	81.7	29.7	15.5	0.9	14.2	14.8	12.8	3.0	8.6	1.4
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	5	100.0	20.0	20.0	-	-	20.0	20.0	-	-	-
年代別	18～19歳	3	66.7	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	19	84.2	26.3	15.8	-	-	-	5.3	-	-	10.5
	30～39歳	61	85.2	24.6	23.0	1.6	4.9	3.3	8.2	3.3	6.6	-
	40～49歳	97	89.7	28.9	18.6	1.0	10.3	2.1	5.2	1.0	6.2	-
	50～59歳	108	87.0	25.9	12.0	-	9.3	4.6	5.6	2.8	10.2	0.9
	60～64歳	88	79.5	27.3	12.5	1.1	12.5	9.1	9.1	3.4	10.2	2.3
	65～69歳	99	75.8	26.3	18.2	-	16.2	15.2	6.1	2.0	15.2	1.0
	70歳以上	243	82.7	32.9	16.5	2.5	15.6	25.1	16.9	4.5	8.2	0.8
	無回答	4	100.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-
居住区別	中央区	96	85.4	34.4	14.6	1.0	15.6	13.5	7.3	1.0	6.3	2.1
	北区	103	84.5	35.0	15.5	1.0	11.7	17.5	6.8	2.9	9.7	1.0
	東区	96	83.3	17.7	10.4	2.1	9.4	10.4	5.2	3.1	13.5	3.1
	白石区	77	85.7	20.8	23.4	1.3	19.5	11.7	11.7	2.6	6.5	-
	厚別区	51	76.5	39.2	3.9	-	13.7	17.6	19.6	5.9	13.7	2.0
	豊平区	74	78.4	28.4	23.0	-	9.5	6.8	9.5	1.4	17.6	-
	清田区	45	80.0	28.9	4.4	4.4	8.9	13.3	17.8	-	6.7	-
	南区	54	85.2	27.8	16.7	3.7	11.1	9.3	9.3	5.6	7.4	1.9
	西区	63	82.5	28.6	30.2	-	9.5	12.7	11.1	6.3	6.3	-
	手稲区	59	86.4	32.2	18.6	-	11.9	16.9	11.9	3.4	-	-
	無回答	4	100.0	25.0	25.0	-	-	-	-	-	-	-

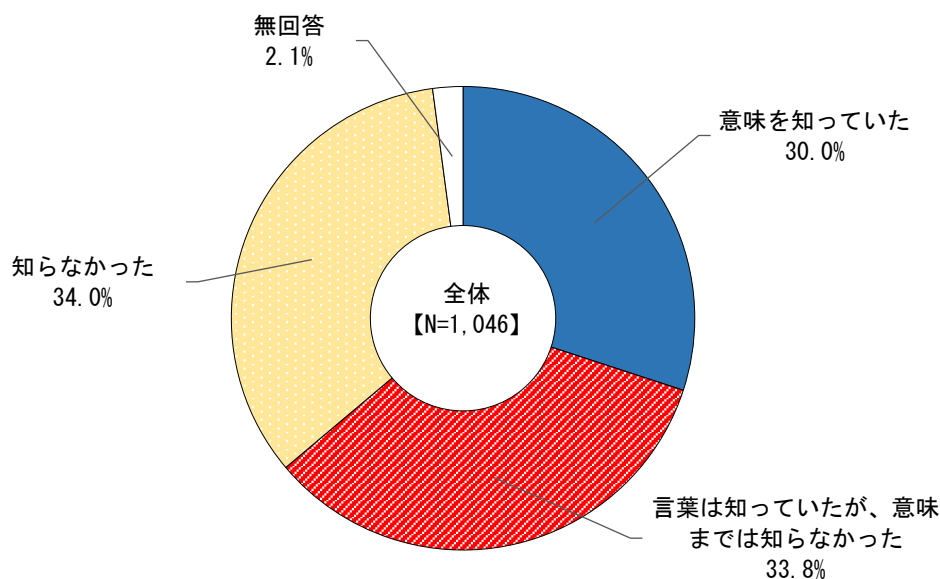
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

「生物多様性」の言葉の意味

【問 15】あなたは、「生物多様性※」という言葉の意味を知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※「生物多様性」とは、多種多様な生き物が存在し、それらが食べたり食べられたり、競争したり、助け合ったりして互いにつながりを持っていることを表す言葉です。この生き物たちのつながりにより、地球上では豊かな生態系が保たれています。

「生物多様性」の言葉の意味については、「知らなかった」が34.0%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「知らなかった」が34.0%と最も高くなっている。次いで、「言葉は知っていたが、意味までは知らなかった」が33.8%、「意味を知っていた」が30.0%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

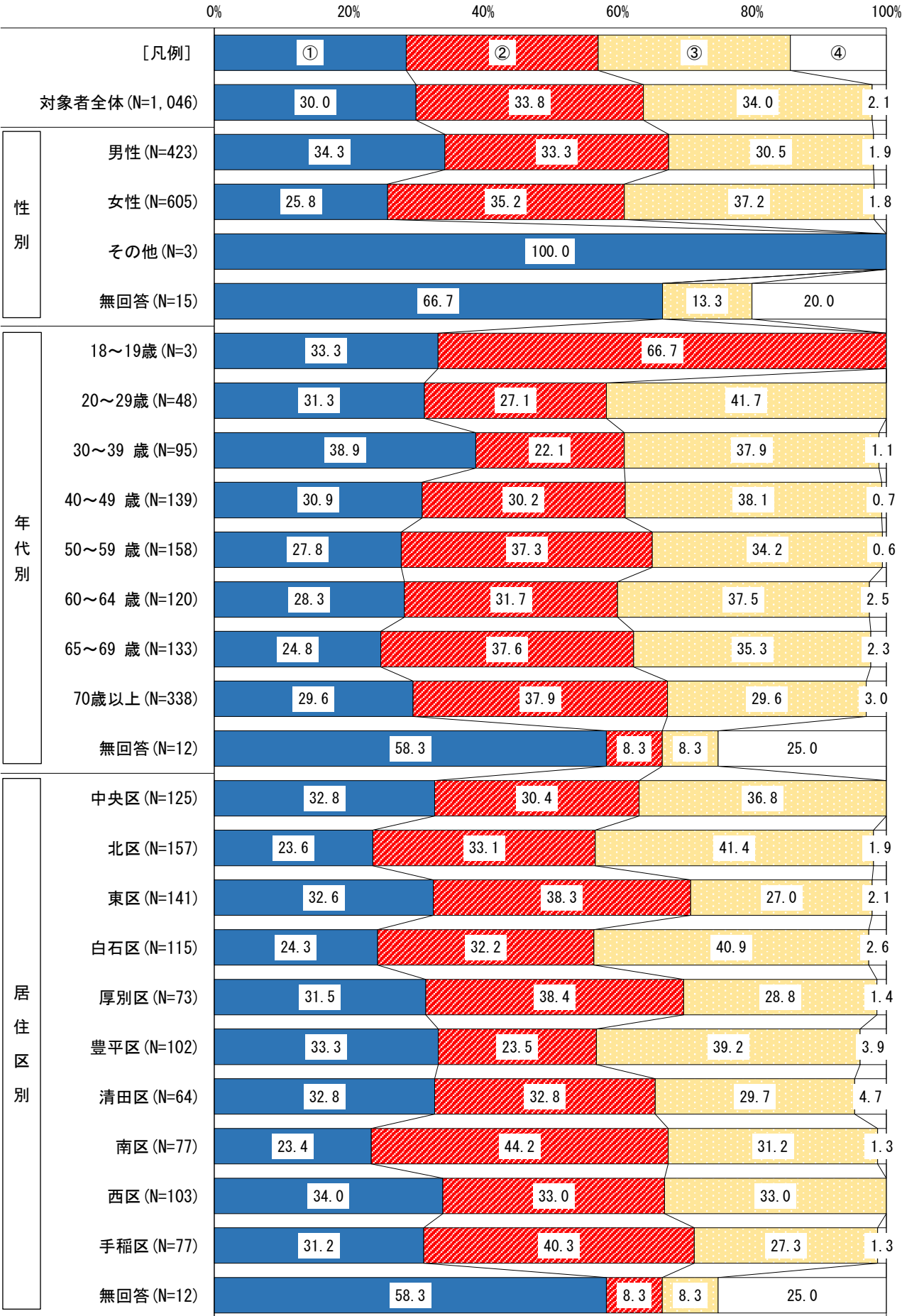
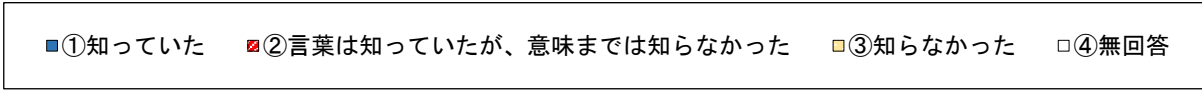
男性では「知っていた」が最も高く34.3%となっている。一方、女性では「知らなかった」が最も高く37.2%となっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「知っていた」は30歳代(38.9%)で最も高く、60歳代後半(24.8%)が最も低くなっている。「言葉は知っていたが、意味までは知らなかった」は70歳以上(37.9%)が最も高く、「知らなかった」は20歳代(41.7%)が最も高い。

【居住区別】

「知っていた」は西区で34.0%と最も高く、南区で23.4%と最も低い。

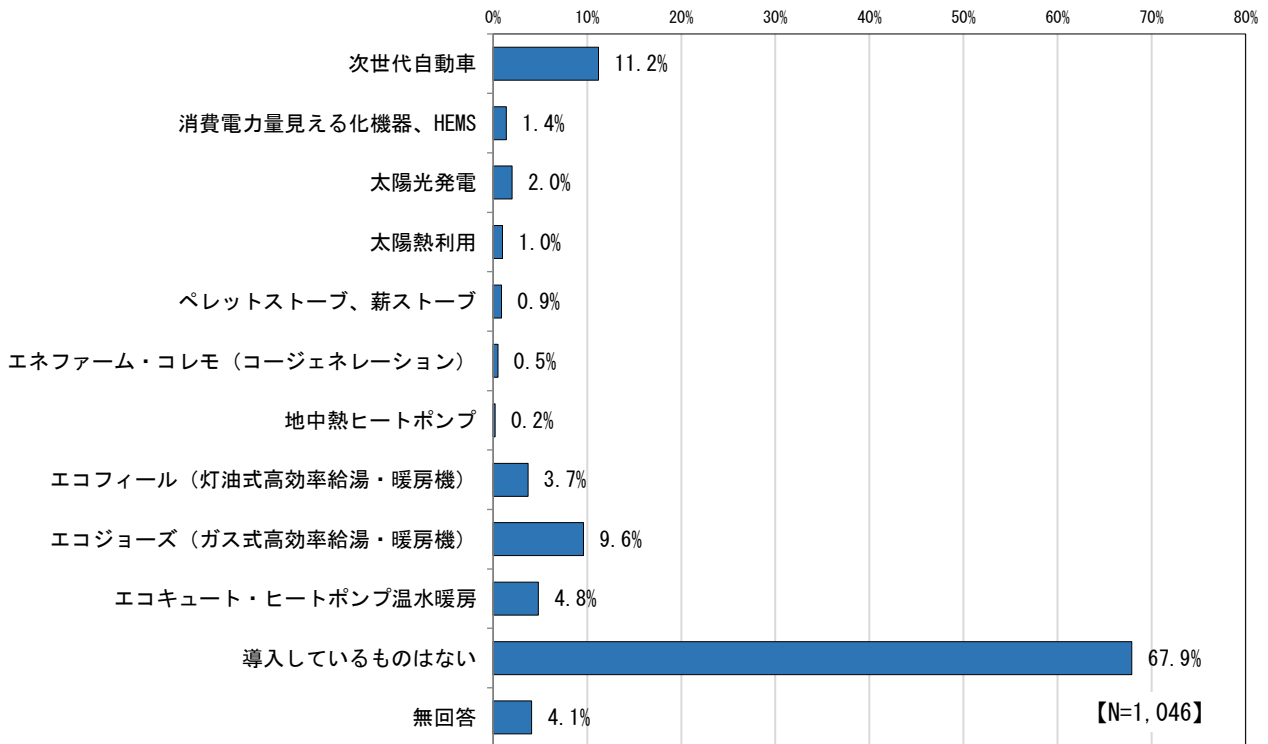


環境配慮活動について

【問 16】 環境配慮活動に関してお聞きします。各項目についてお答えください。

(1) 次の再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器などのうち、あなたが導入しているものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

再生可能エネルギー機器や省エネルギー機器などの導入については、「導入しているものはない」が 67.9%と最も高くなっている。



※1 次世代自動車：具体的には、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、電気自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル自動車、天然ガス自動車など。

※2 HEMS：Home Energy Management System の略。家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム。

※3 コージェネレーション：燃料電池やガスエンジンによって、電気と給湯・暖房用の熱を生み出すシステム。

【対象者全体】

「導入しているものはない」が 67.9%と最も高くなっている。次いで、「次世代自動車」が 11.2%、「エコジョーズ」が 9.6%、「エコキュート・ヒートポンプ温水暖房」が 4.8%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性では「次世代自動車」が 15.1%であり、女性（8.8%）よりも 6.3%高くなっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「導入しているものはない」は 20歳代で 77.1%と最も高く、60歳代前半は 60.8%と最も低くなっている。「次世代自動車」は 60歳代前半が 20.8%と最も高い。

【居住区別】

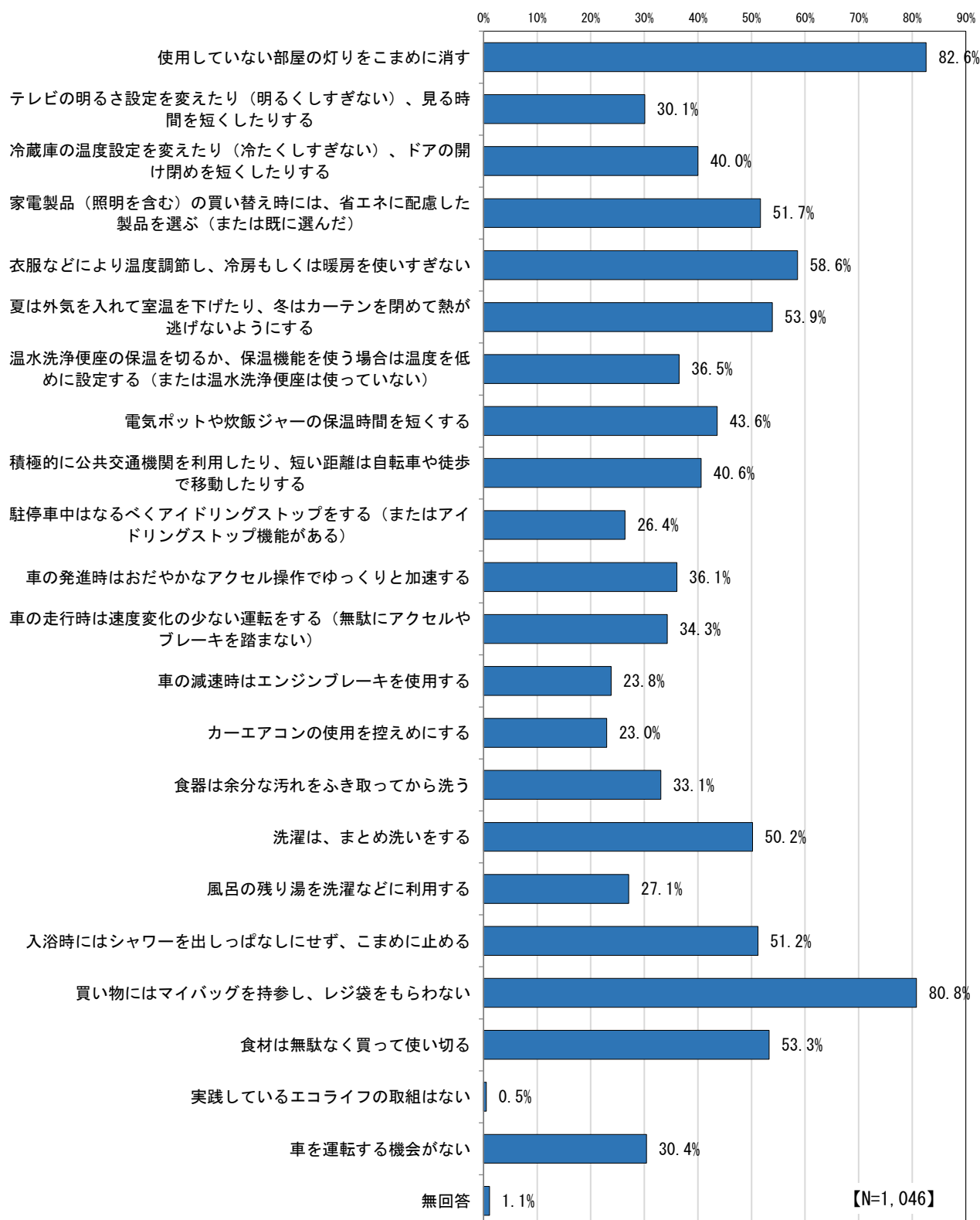
「導入しているものはない」は、西区で 78.6%と最も高く、清田区で 60.9%と最も低くなっている。

		回答者数	次世代自動車	消費電力量見える化機器、HEMS	太陽光発電	太陽熱利用	ペレットストーブ、薪ストーブ	エネファーム・コレモ（コージェネレーション）	地中熱ヒートポンプ	エコフィール（灯油式高効率給湯・暖房機）	エコジョーズ（ガス式高効率給湯・暖房機）	エコキュート・ヒートポンプ温水暖房	導入しているものはない	無回答
		(%)												
全体		1,046	11.2	1.4	2.0	1.0	0.9	0.5	0.2	3.7	9.6	4.8	67.9	4.1
性別	男性	423	15.1	1.9	1.9	1.4	1.4	0.7	0.2	3.3	7.6	4.3	66.9	4.0
	女性	605	8.8	1.0	1.8	0.5	0.5	0.3	0.2	4.0	10.9	5.1	68.8	3.6
	その他	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
	無回答	15	-	6.7	13.3	6.7	-	-	-	6.7	13.3	6.7	53.3	26.7
年代別	18～19歳	3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	66.7	-
	20～29歳	48	8.3	-	-	-	-	-	-	-	14.6	2.1	77.1	2.1
	30～39歳	95	5.3	1.1	3.2	-	-	2.1	1.1	1.1	13.7	7.4	71.6	1.1
	40～49歳	139	11.5	2.2	2.9	0.7	0.7	0.7	-	0.7	15.1	7.2	66.9	0.7
	50～59歳	158	15.8	0.6	3.2	1.9	1.3	0.6	-	3.2	8.2	3.2	68.4	1.9
	60～64歳	120	20.8	1.7	0.8	-	-	-	-	2.5	13.3	5.8	60.8	1.7
	65～69歳	133	10.5	0.8	1.5	2.3	2.3	0.8	-	3.0	3.8	3.8	72.2	3.8
	70歳以上	338	8.0	2.1	1.8	0.9	0.9	-	0.3	7.4	6.8	4.1	67.5	7.4
	無回答	12	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	41.7	41.7
居住区別	中央区	125	7.2	1.6	0.8	0.8	-	0.8	-	5.6	12.8	4.0	69.6	1.6
	北区	157	12.1	-	2.5	1.3	0.6	0.6	-	3.2	8.3	5.7	67.5	4.5
	東区	141	11.3	1.4	3.5	0.7	1.4	0.7	0.7	2.8	14.9	5.7	63.1	4.3
	白石区	115	10.4	3.5	0.9	0.9	-	-	-	4.3	7.0	6.1	67.8	5.2
	厚別区	73	12.3	1.4	-	-	-	-	1.4	4.1	8.2	-	71.2	1.4
	豊平区	102	15.7	2.0	2.9	2.9	-	1.0	-	2.9	10.8	8.8	61.8	3.9
	清田区	64	14.1	1.6	4.7	1.6	1.6	-	-	4.7	12.5	6.3	60.9	6.3
	南区	77	13.0	1.3	1.3	-	5.2	-	-	1.3	5.2	3.9	70.1	2.6
	西区	103	10.7	-	1.0	-	-	-	-	2.9	6.8	2.9	78.6	2.9
	手稲区	77	7.8	2.6	2.6	1.3	1.3	1.3	-	6.5	5.2	2.6	72.7	3.9
	無回答	12	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	41.7	41.7

 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

(2) 次のエコライフの取組のうち、あなたが常に実践しているものがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、車を所有していないなど、車を運転する機会がない方は、「22」に○をつけてください。

エコライフの実践については、「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が82.6%と最も高くなっている。次いで、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない」が80.8%となっている。



【対象者全体】

「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が 82.6%と最も高くなっている。次いで、「買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない」が 80.8%、「衣服などにより温度調節し、冷房もしくは暖房を使いすぎない」が 58.6%、「夏は外気を入れて室温を下げたり、冬はカーテンを閉めて熱が逃げないようにする」が 53.9%、「食材は無駄なく買って使い切る」が 53.3%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」が最も高く、男性では 78.3%、女性では 86.0%となっている。男性では車にまつわる項目が、女性では家事にまつわる項目が、それぞれ異性よりも高い傾向にある。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「使用していない部屋の灯りをこまめに消す」はすべての年代で高いが、20歳代が 70.8%と他の年代に比べて低くなっている。全体的に若い年代ほど実践割合が低い傾向にあるが、「洗濯は、まとめ洗いをする」は 30歳代以下が全体に比べて高く、60歳代前半が 44.2%と全体に比べて低くなっている。

【居住区別】

厚別区では「夏は外気を入れて室温を下げたり、冬はカーテンを閉めて熱が逃げないようにする」(69.9%)、「家電製品の買い替え時には、省エネに配慮した製品を選ぶ」(63.0%)などが、全体に比べて高くなっている。清田区では「車を運転する機会がない」が 21.9%と他の区に比べて低く、「駐停車中はなるべくアイドリングストップをする」(45.3%)、「車の発進時はおだやかなアクセル操作でゆっくりと加速する」(48.4%)など、車に関する項目で他より高い傾向となっている。また「テレビの明るさ設定を変えたり、見る時間を短くしたりする」(43.8%)など、全体に比べて割合の高い項目が多くなっている。

		回答者数	使用するしていない部屋の灯りをこまめに消す	テレビの明るさ設定を変えたり（明るくしすぎない）、見る時間を短くしたりする	冷蔵庫の温度設定を変えたり（冷たくしすぎない）、ドアの開け閉めを短くしたりする	家電製品（照明を含む）の買い替え時には、省エネに配慮した製品を選ぶ（または既に選んだ）	衣服などにより温度調節し、冷房もしくは暖房を使いすぎない	夏は外気を入れて室温を下げたり、冬はカーテンを閉めて熱が逃げないようにする	温水洗浄便座の保温を切るか、保温機能を使う場合は温度を低めに設定する（または温水洗浄便座は使っていない）	電気ポットや炊飯ジャーの保温時間を短くする	短距離は公共交通機関を利用したり、積極的に自転車や徒歩で移動したり、短い距離は自歩で移動したりする	駐停車中はなるべくアイドリングストップ機能がある（またはアイドリングストップ機能がある）	車の発進時はおだやかなアクセル操作でゆっくりと加速する
		(%)											
全体		1,046	82.6	30.1	40.0	51.7	58.6	53.9	36.5	43.6	40.6	26.4	36.1
性別	男性	423	78.3	23.9	33.3	46.1	53.4	48.7	29.3	28.8	35.7	33.6	45.9
	女性	605	86.0	34.5	44.3	56.2	62.6	57.5	41.7	54.2	44.1	21.8	29.6
	その他	3	66.7	33.3	100.0	-	66.7	33.3	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3
	無回答	15	73.3	26.7	40.0	40.0	40.0	60.0	33.3	26.7	33.3	6.7	26.7
年代別	18～19歳	3	100.0	33.3	33.3	-	66.7	-	33.3	-	-	-	-
	20～29歳	48	70.8	25.0	31.3	20.8	52.1	35.4	25.0	25.0	39.6	16.7	22.9
	30～39歳	95	84.2	27.4	26.3	37.9	53.7	42.1	33.7	35.8	43.2	23.2	28.4
	40～49歳	139	84.9	30.9	43.9	54.7	59.7	54.7	36.0	51.1	31.7	26.6	44.6
	50～59歳	158	88.6	31.0	44.9	55.1	62.7	61.4	40.5	44.9	35.4	33.5	44.9
	60～64歳	120	81.7	29.2	48.3	60.0	59.2	55.0	41.7	49.2	44.2	32.5	40.0
	65～69歳	133	82.0	30.1	37.6	58.6	57.1	54.9	45.1	48.1	39.1	22.6	37.6
	70歳以上	338	80.8	31.7	39.1	52.7	59.8	55.3	32.0	41.7	45.6	25.1	31.1
	無回答	12	75.0	16.7	41.7	33.3	33.3	66.7	41.7	33.3	50.0	16.7	33.3
居住区別	中央区	125	80.0	28.0	32.0	47.2	61.6	46.4	38.4	40.0	49.6	14.4	24.0
	北区	157	80.9	32.5	37.6	54.8	61.8	58.6	37.6	45.9	46.5	29.3	35.7
	東区	141	81.6	26.2	40.4	48.2	53.2	45.4	31.2	46.8	37.6	25.5	34.8
	白石区	115	83.5	30.4	47.8	54.8	54.8	53.0	40.0	41.7	43.5	24.3	40.9
	厚別区	73	89.0	31.5	53.4	63.0	53.4	69.9	43.8	49.3	45.2	27.4	32.9
	豊平区	102	86.3	23.5	38.2	55.9	58.8	52.9	33.3	45.1	45.1	32.4	39.2
	清田区	64	89.1	43.8	42.2	48.4	65.6	64.1	43.8	50.0	29.7	45.3	48.4
	南区	77	75.3	32.5	37.7	48.1	59.7	50.6	31.2	35.1	29.9	27.3	42.9
	西区	103	80.6	30.1	38.8	44.7	58.3	49.5	35.9	43.7	35.0	17.5	32.0
	手稲区	77	85.7	31.2	36.4	57.1	64.9	58.4	32.5	39.0	31.2	32.5	40.3
	無回答	12	75.0	16.7	41.7	33.3	33.3	66.7	41.7	33.3	50.0	16.7	33.3

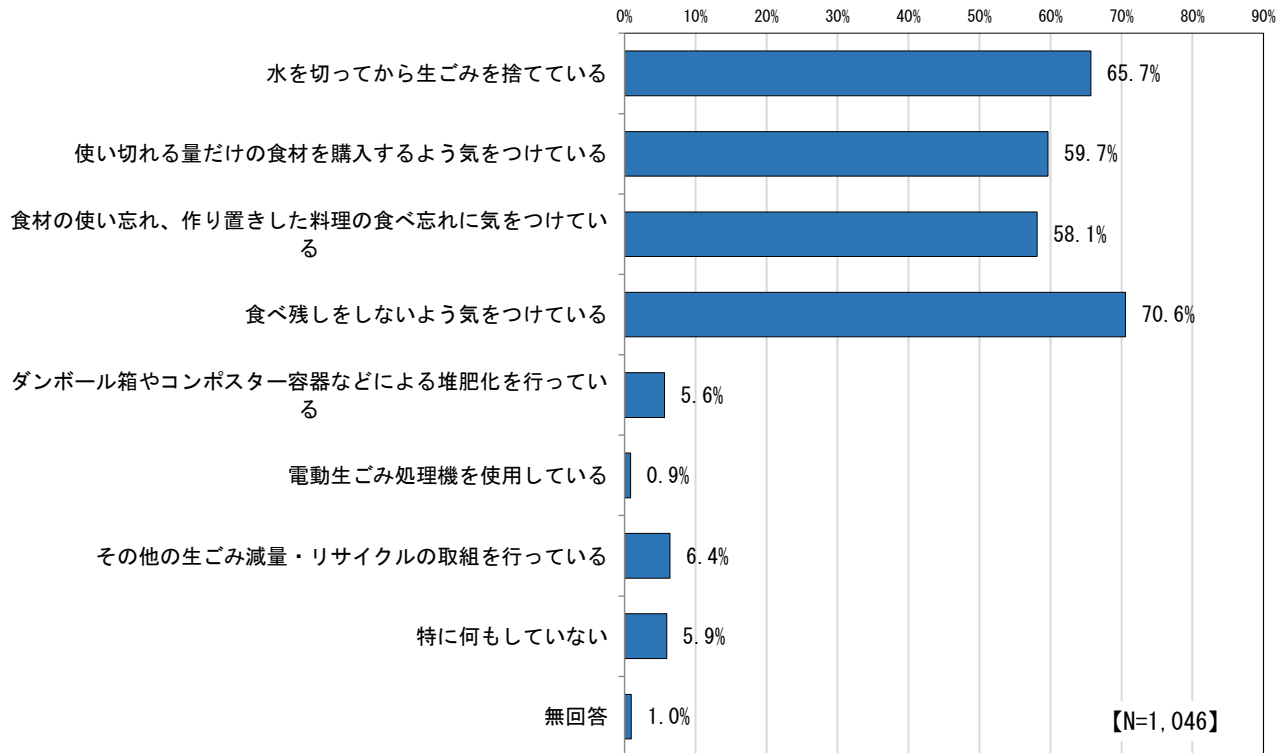
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

	回答者数	車の走行時は速度変化の少ない運転をする(無駄にアクセルやブレーキを踏まない)	車の減速時はエンジンブレーキを使用する	カーエアコンの使用を控えるにする	食器は余分な汚れをふき取ってから洗う	洗濯は、まとめ洗いをする	風呂の残り湯を洗濯などに利用する	入浴時にはシャワーを出しっぱなしにせず、こまめに止める	買い物にはマイバッグを持参し、レジ袋をもらわない	食材は無駄なく買って使い切る	実践しているエコライフの取組はない	車を運転する機会がない	無回答	
(%)														
全体	1,046	34.3	23.8	23.0	33.1	50.2	27.1	51.2	80.8	53.3	0.5	30.4	1.1	
性別	男性	423	45.2	32.6	29.6	26.0	39.0	25.5	44.9	75.2	45.2	1.2	19.1	1.7
	女性	605	26.9	18.2	18.8	38.0	58.5	28.1	55.7	85.6	59.5	-	38.3	0.3
	その他	3	33.3	-	33.3	33.3	66.7	33.3	66.7	66.7	66.7	-	33.3	-
	無回答	15	26.7	6.7	6.7	33.3	26.7	26.7	46.7	46.7	33.3	-	26.7	13.3
年代別	18~19歳	3	-	-	-	66.7	33.3	33.3	33.3	66.7	-	-	66.7	-
	20~29歳	48	27.1	14.6	16.7	27.1	56.3	12.5	39.6	77.1	52.1	-	31.3	-
	30~39歳	95	27.4	18.9	14.7	24.2	56.8	29.5	47.4	81.1	45.3	-	28.4	-
	40~49歳	139	43.2	29.5	25.9	30.2	50.4	18.0	44.6	77.7	48.9	0.7	21.6	-
	50~59歳	158	39.2	27.2	29.1	33.5	49.4	27.2	52.5	84.2	53.8	-	19.6	-
	60~64歳	120	38.3	31.7	21.7	35.8	44.2	30.0	55.0	90.0	56.7	-	30.8	-
	65~69歳	133	37.6	24.8	26.3	35.3	46.6	24.8	54.9	82.7	58.6	-	28.6	0.8
	70歳以上	338	28.7	19.8	21.9	34.6	52.7	32.2	53.6	78.1	55.3	1.2	40.5	2.4
	無回答	12	41.7	16.7	16.7	50.0	16.7	16.7	50.0	50.0	33.3	-	8.3	16.7
居住区別	中央区	125	24.0	12.0	16.8	35.2	50.4	18.4	40.0	77.6	51.2	0.8	37.6	0.8
	北区	157	31.2	29.9	21.7	31.8	50.3	28.7	59.9	79.0	54.8	1.3	31.2	0.6
	東区	141	31.2	22.7	25.5	31.9	56.0	27.0	55.3	80.9	50.4	-	31.9	0.7
	白石区	115	35.7	20.9	28.7	33.0	52.2	26.1	53.0	78.3	51.3	-	33.9	2.6
	厚別区	73	32.9	23.3	24.7	39.7	56.2	24.7	56.2	86.3	56.2	-	28.8	-
	豊平区	102	38.2	22.5	18.6	29.4	47.1	26.5	47.1	81.4	58.8	-	29.4	1.0
	清田区	64	42.2	34.4	29.7	40.6	51.6	48.4	59.4	84.4	62.5	-	21.9	-
	南区	77	41.6	36.4	26.0	23.4	39.0	32.5	48.1	80.5	53.2	1.3	23.4	2.6
	西区	103	34.0	20.4	15.5	35.0	56.3	21.4	41.7	82.5	45.6	1.0	33.0	-
	手稲区	77	42.9	23.4	29.9	31.2	41.6	28.6	51.9	87.0	58.4	-	26.0	-
	無回答	12	41.7	16.7	16.7	50.0	16.7	16.7	50.0	50.0	33.3	-	8.3	16.7

生ごみ減量・リサイクルの取り組み

【問17】生ごみ減量・リサイクルの取り組みとして、次の中にあなたのご家庭で行っているものはありますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

生ごみ減量・リサイクルの取り組みについては、「食べ残しをしないよう気をつけている」が70.6%と最も高くなっている。次いで、「水を切ってから生ごみを捨てている」が65.7%となっている。



【対象者全体】

「食べ残しをしないよう気をつけている」が70.6%と最も高くなっている。次いで、「水を切ってから生ごみを捨てている」が65.7%、「使い切れる量だけの食材を購入するよう気をつけている」が59.7%、「食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている」が58.1%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「食べ残しをしないよう気をつけている」が最も高く、男性が70.4%、女性が71.1%となっている。次いで、男女ともに「水を切ってから生ごみを捨てている」が高くなっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「水を切ってから生ごみを捨てている」は、70歳以上(78.4%)で最も高く、20歳代(33.3%)で最も低くなっている。全体的に20歳代、30歳代で実施割合が低い傾向となっている。

【居住区別】

「水を切ってから生ごみを捨てている」は、厚別区と手稲区で75.3%と最も高く、中央区で60.8%と最も低くなっている。

		回答者数	水を切つてから生ごみを捨てている	使い切れる量だけの食材を購入するよう気をつけている	食材の使い忘れ、作り置きした料理の食べ忘れに気をつけている	食べ残しをしないよう気をつけている	ダンボール箱やコンポスター容器などによる堆肥化を行っている	電動生ごみ処理機を使用している	その他の生ごみ減量・リサイクルの取組を行っている	特に何もしていない	無回答
(%)											
全体		1,046	65.7	59.7	58.1	70.6	5.6	0.9	6.4	5.9	1.0
性別	男性	423	59.8	53.2	47.0	70.4	5.0	0.5	6.6	9.5	1.4
	女性	605	69.4	64.5	65.8	71.1	6.1	1.2	6.3	3.5	0.3
	その他	3	100.0	66.7	100.0	100.0	-	-	-	-	-
	無回答	15	73.3	46.7	53.3	46.7	6.7	-	6.7	6.7	13.3
年代別	18～19歳	3	33.3	33.3	33.3	100.0	-	-	-	-	-
	20～29歳	48	39.6	56.3	58.3	68.8	4.2	-	-	8.3	2.1
	30～39歳	95	46.3	62.1	46.3	69.5	3.2	1.1	5.3	13.7	-
	40～49歳	139	55.4	60.4	53.2	74.1	3.6	2.2	2.2	6.5	-
	50～59歳	158	61.4	66.5	61.4	74.7	3.2	0.6	3.2	3.8	-
	60～64歳	120	68.3	65.8	65.0	71.7	3.3	0.8	5.0	5.0	-
	65～69歳	133	70.7	63.2	56.4	66.9	8.3	1.5	7.5	5.3	2.3
	70歳以上	338	78.4	52.7	60.7	70.1	8.6	-	11.2	4.7	1.2
	無回答	12	66.7	58.3	50.0	25.0	-	8.3	-	8.3	16.7
居住区別	中央区	125	60.8	60.8	57.6	69.6	1.6	1.6	4.8	8.8	0.8
	北区	157	67.5	61.1	58.0	69.4	7.0	-	5.7	5.7	1.9
	東区	141	63.8	57.4	58.2	74.5	2.8	0.7	9.2	6.4	-
	白石区	115	63.5	65.2	62.6	73.0	10.4	-	4.3	7.0	1.7
	厚別区	73	75.3	57.5	61.6	79.5	8.2	-	8.2	4.1	1.4
	豊平区	102	63.7	59.8	60.8	65.7	6.9	3.9	7.8	6.9	-
	清田区	64	64.1	65.6	60.9	68.8	7.8	1.6	6.3	4.7	-
	南区	77	64.9	50.6	53.2	67.5	9.1	-	10.4	7.8	1.3
	西区	103	63.1	61.2	50.5	68.0	1.9	-	5.8	2.9	-
	手稲区	77	75.3	54.5	59.7	76.6	3.9	-	2.6	2.6	-
	無回答	12	66.7	58.3	50.0	25.0	-	8.3	-	8.3	16.7

■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上高い
■ 対象者全体の値と比較し10ポイント以上低い

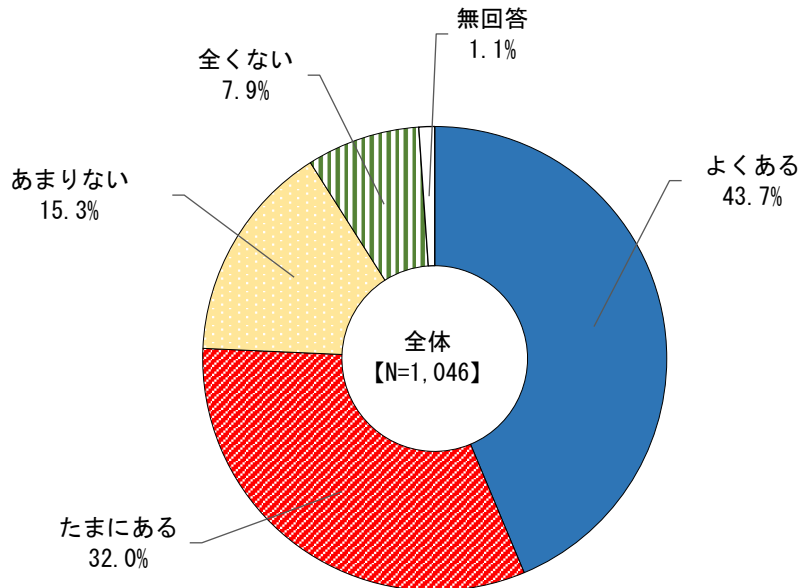
家族以外と交流する機会

【問 18】あなたは、日常の中で同居家族以外に、下記の人と交流する機会がありますか。(1)(2)それぞれ、あてはまるもの一つずつに○をつけてください。

※学校、職場等における交流を含みます。また、あいさつ程度も交流に含みます。

(1) 自分の世代とは異なる、他世代の人

自分の世代とは異なる他世代の人との交流については、「よくある」が47.6%、「たまにある」が29.4%となっている。



【対象者全体】

「よくある」が43.7%と最も高くなっている。次いで、「たまにある」が32.0%、「あまりない」が15.3%、「全くない」が7.9%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

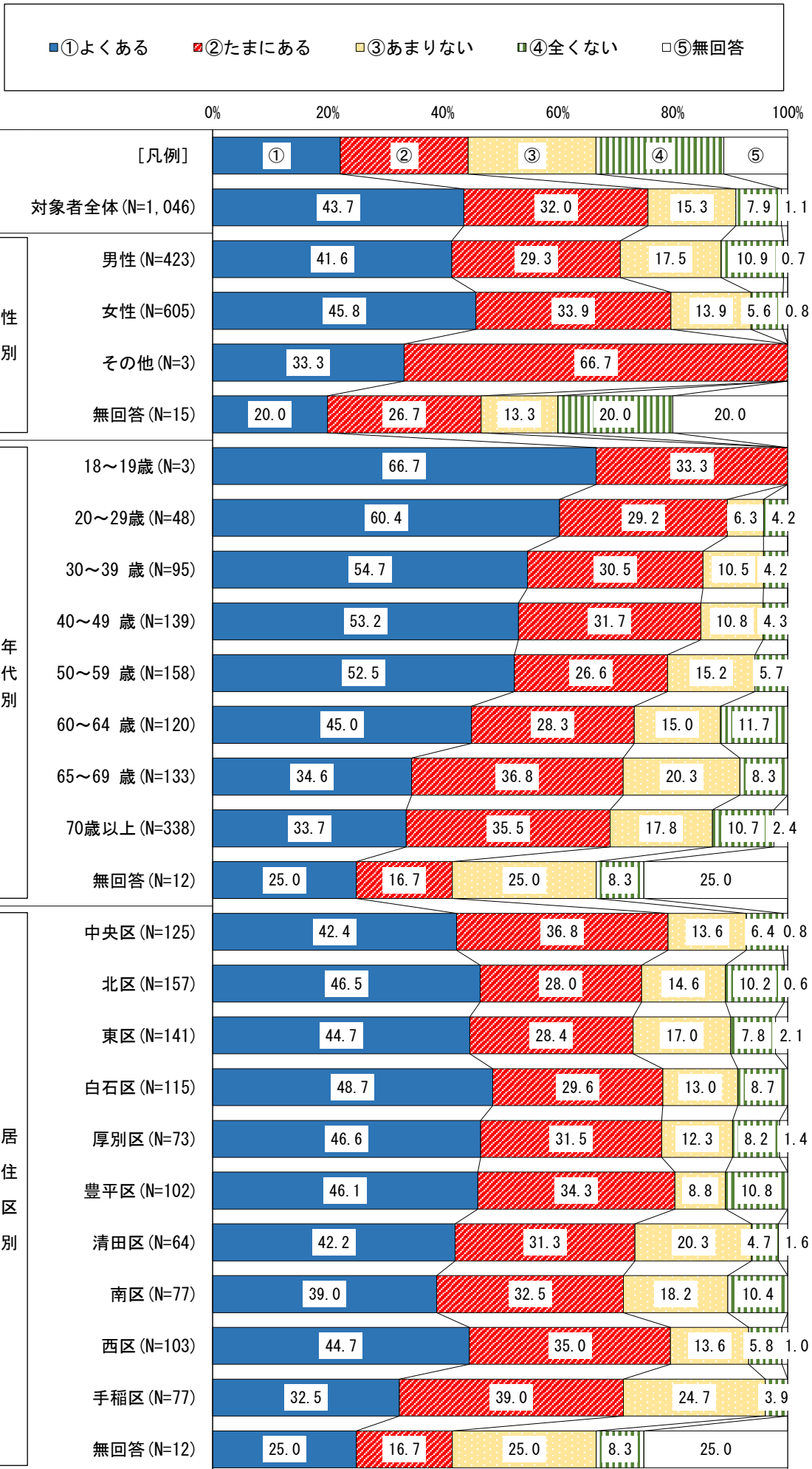
男女とも「よくある」が最も高く、男性では41.6%、女性では45.8%となっている。

【年代別】

若い年代ほど「よくある」が高い傾向にあり、最も高い20歳代では60.4%である。60歳代後半以上からは「たまにある」が最も高くなっている。

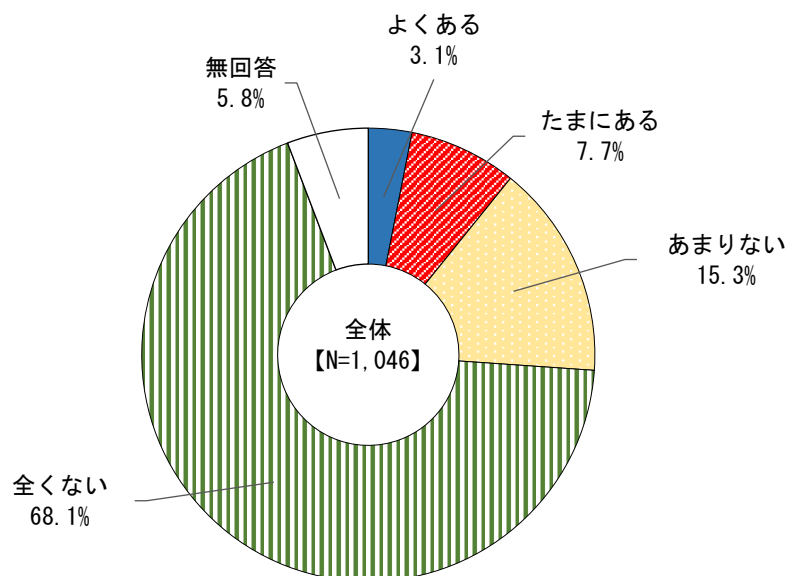
【居住区別】

「よくある」は白石区で48.7%と最も高く、手稲区で32.5%と最も低くなっている。



(2) 外国人の人

外国人の人との交流については、「全くない」が65.2%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「全くない」が68.1%と最も高くなっている。次いで、「あまりない」が15.3%、「たまにある」が7.7%、「よくある」が3.1%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

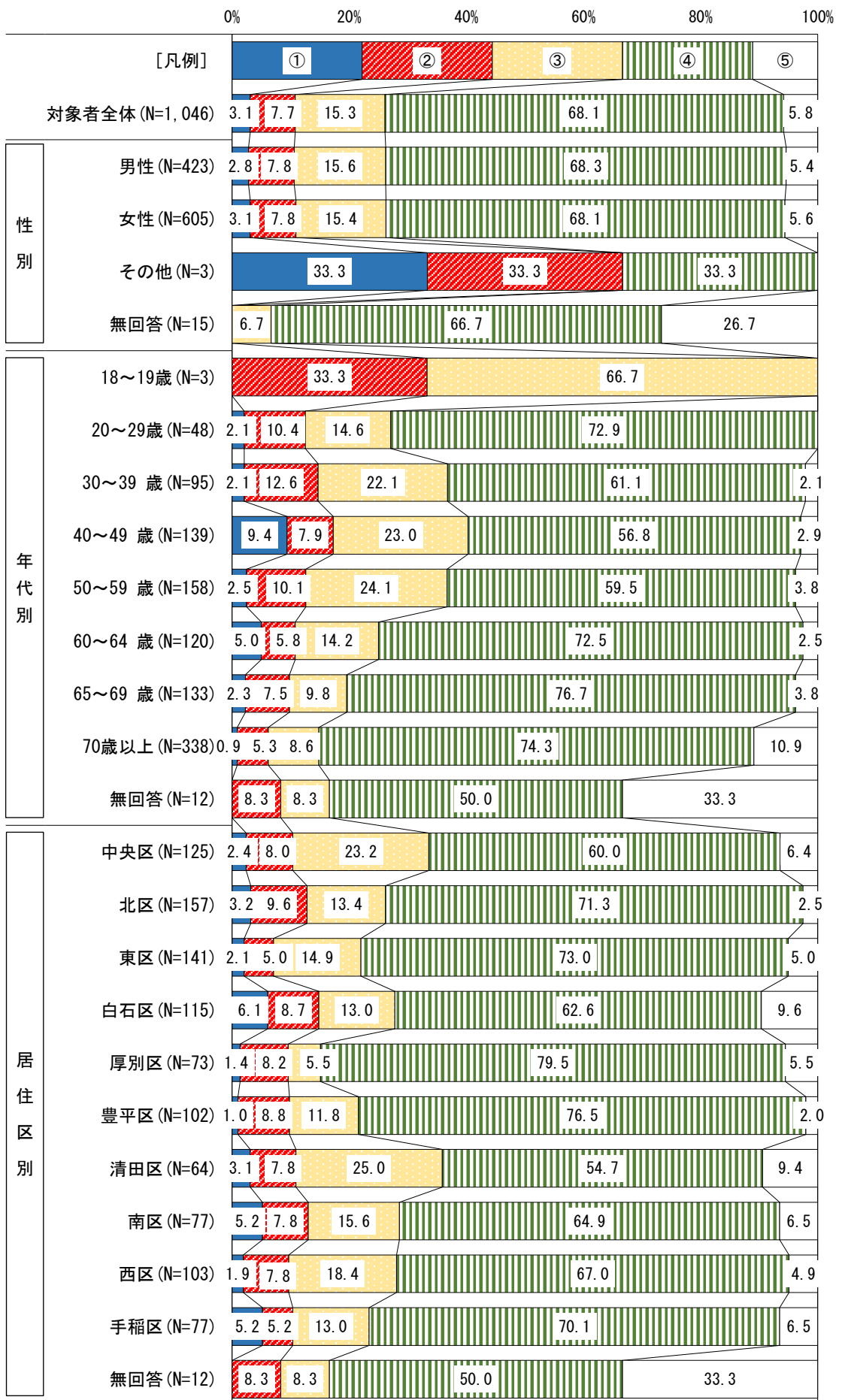
男女とも「全くない」が最も高く、大きな差は見られない。

【年代別】

「全くない」は70歳以上で74.3%と最も高く、40歳代では56.8%と最も低くなっている。

【居住区別】

「全くない」は厚別区で79.5%と最も高く、清田区で54.7%と最も低い。



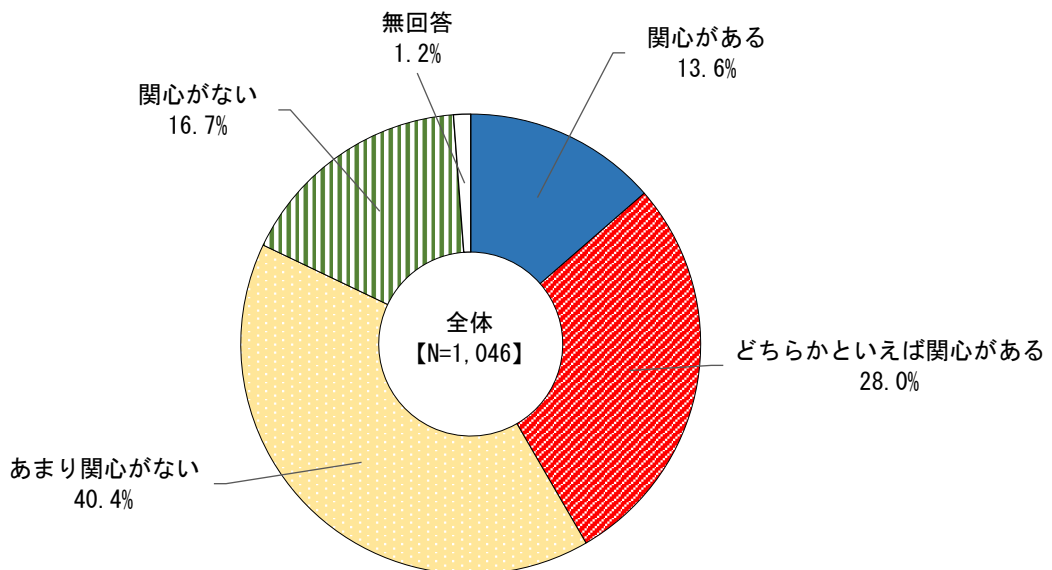
海外交流への関心

【問 19】札幌市においても国際社会との関係が深まる中、あなたは、姉妹・友好都市^{※1}をはじめとした海外諸都市との往来や外国人との交流^{※2}等を通して、異文化を理解し、世界の都市と友好を深めていくことに関心がありますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

※1 札幌市の「姉妹・友好都市」は、ポートランド（アメリカ）、ミュンヘン（ドイツ）、瀋陽（中国）、ノボシビルスク（ロシア）、大田（韓国）の5都市です。

※2 「海外諸都市との往来や外国人との交流」とは、スポーツ、文化芸術、教育、観光、経済など様々な分野における交流を指します。

海外交流への関心については、「あまり関心がない」（40.4%）と「関心がない」（16.7%）を合わせた割合が 57.1% となっている。



【対象者全体】

「あまり関心がない」が 40.4%と最も高くなっている。次いで、「どちらかといえば関心がある」が 28.0%、「関心がない」が 16.7%、「関心がある」が 13.6%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「あまり関心がない」が最も高く、男性で 42.1%、女性で 39.8%となっている。

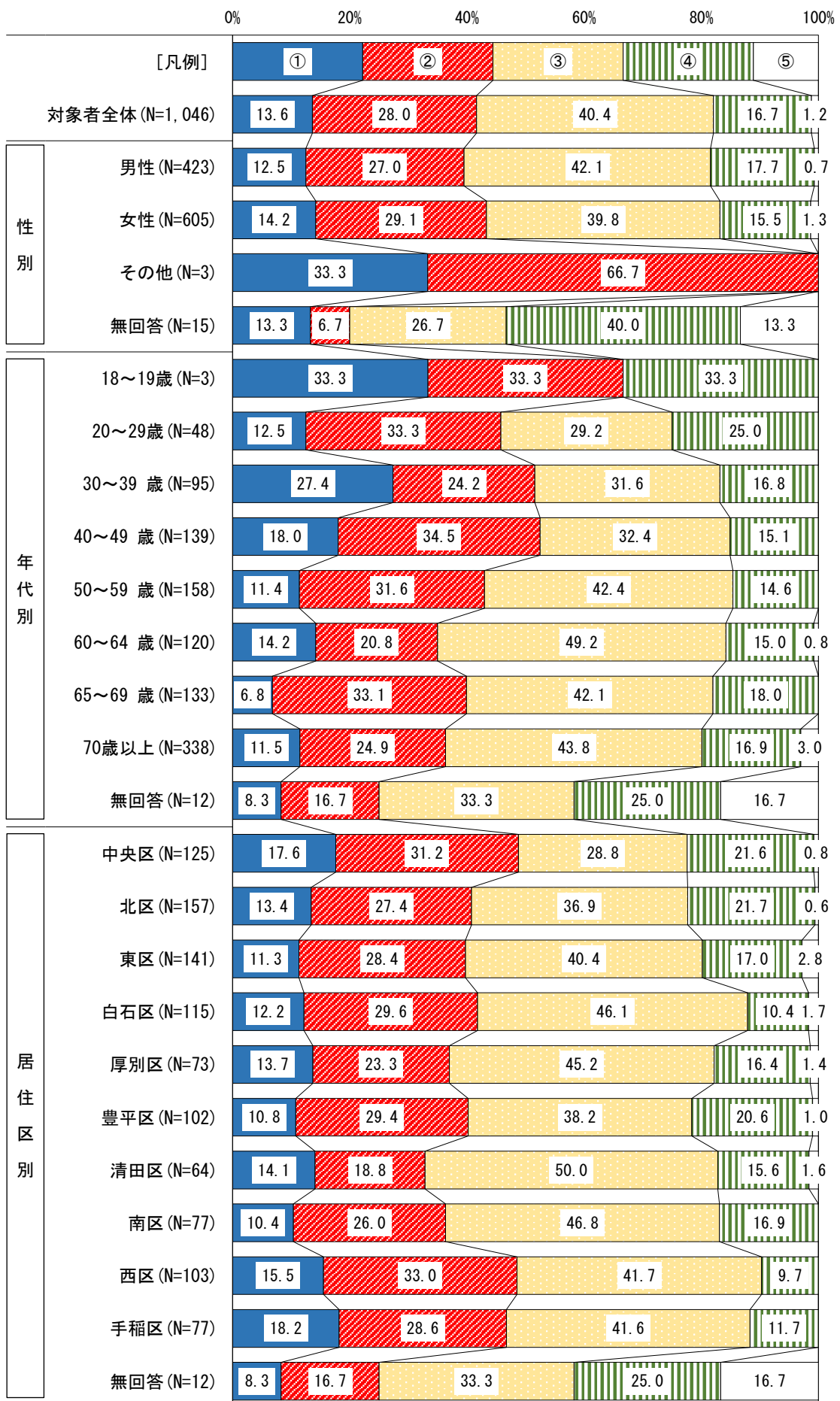
【年代別】

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」の合計は、40歳代で 52.5%と最も高く、60歳代前半では 35.0%と最も低くなっている。

【居住区別】

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」の合計は、中央区で 48.8%と最も高く、清田区で 32.9%と最も低い。

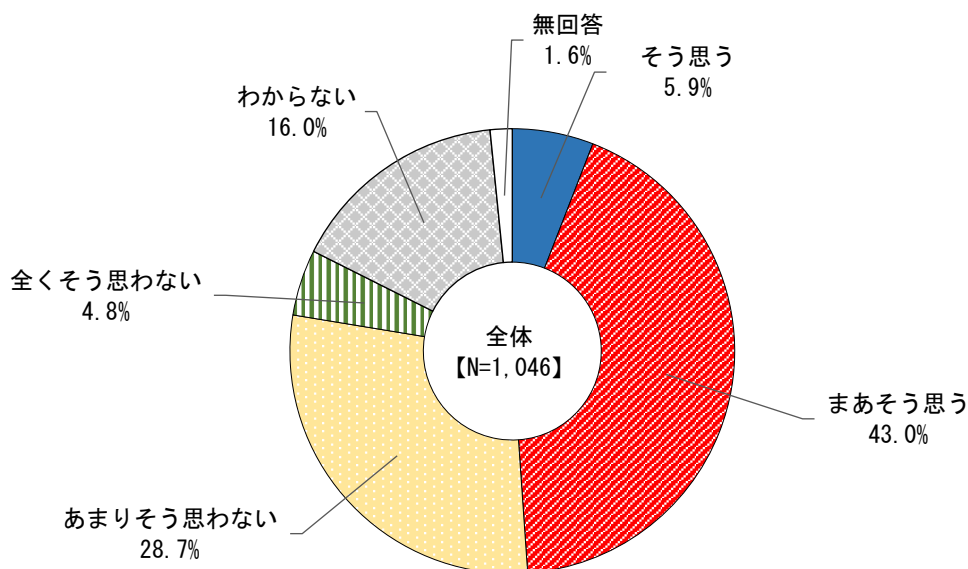
■①関心がある ■②どちらかといえば関心がある □③あまり関心がない □④関心がない □⑤無回答



自然・社会・文化体験をしやすい環境

【問 20】あなたは、現在の札幌市が、子どもにとって、自然・社会・文化などの体験をしやすい環境であると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

自然・社会・文化体験をしやすい環境であると思うかについては、「そう思う」(5.9%)と「まあそう思う」(43.0%)を合わせた割合が 48.9%となっている。



【対象者全体】

「まあそう思う」が 43.0%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が 28.7%、「わからない」が 16.0%、「そう思う」が 5.9%、「全くそう思わない」が 4.8%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男女ともに「まあそう思う」が最も高く、男性が 44.9%、女性が 41.7%となっている。

【年代別】

全年代で「まあそう思う」が最も高くなっており、その中でも 60 歳代後半が 45.9%と最も高い。

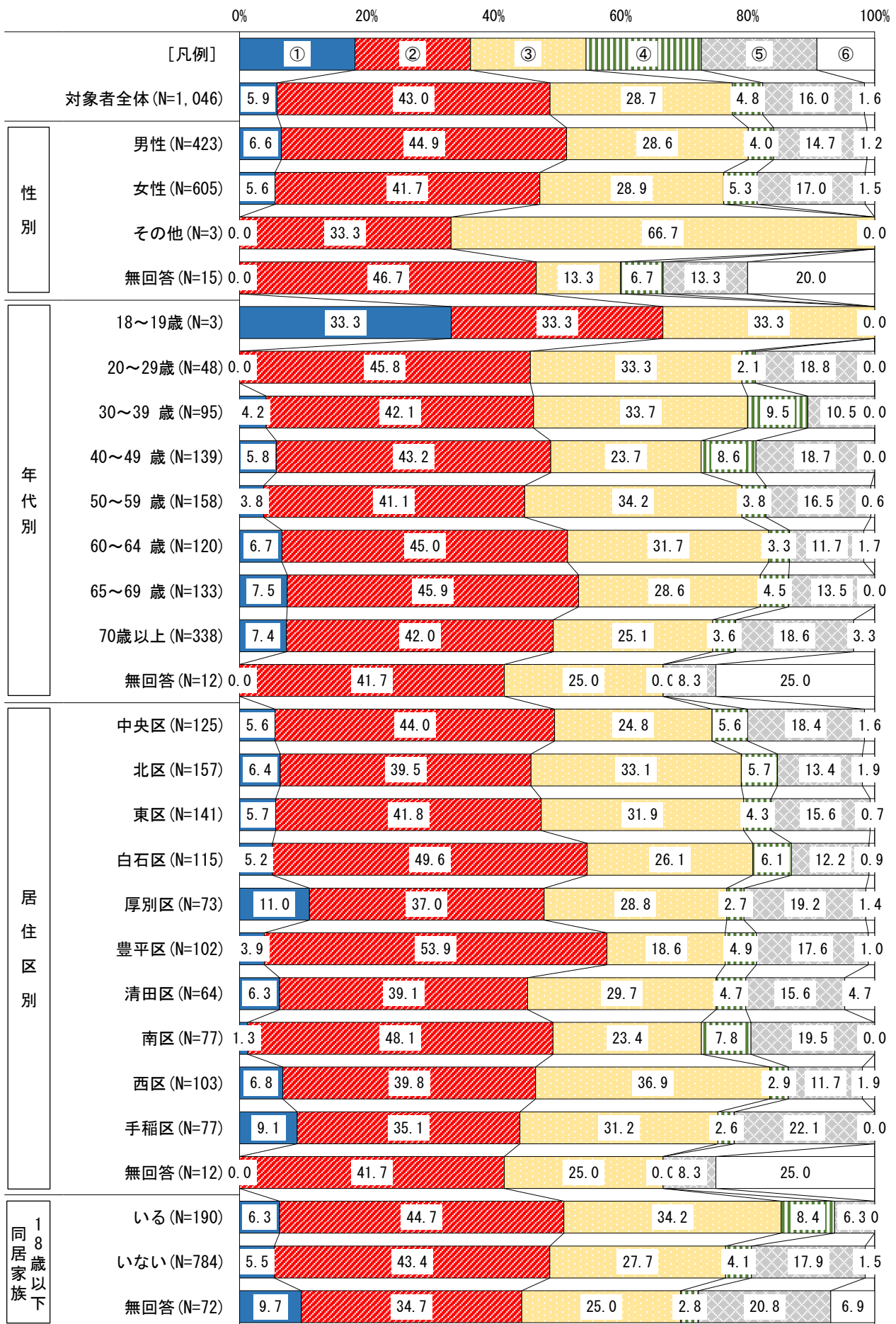
【居住区別】

全居住区で「まあそう思う」が最も高くなっており、その中でも豊平区が 53.9%と最も高い。一方で、手稲区では 35.1%と最も低い。

【18 歳以下同居家族】

18 歳以下の同居家族の有無にかかわらず、「まあそう思う」が最も高くなっている。「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」を合わせた割合は、18 歳以下の同居家族がいない方(31.8%)に比べて、いる方(43.2%)が高くなっている。

■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



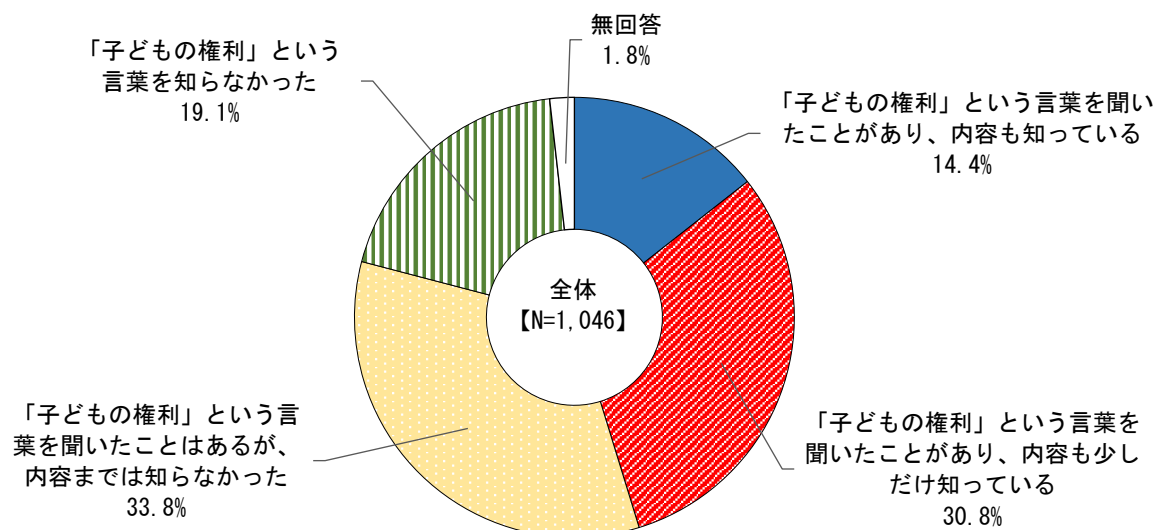
子どもの権利の保障

【問 21】「子どもの権利※」についてお聞きします。各項目についてお答えください。

※「子どもの権利」とは、子どもがのびのびと過ごし、健やかに成長・発達していくために大切にされなければならない子どもにとっての基本的な権利であり、札幌市では「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「参加する権利」の4つとしています。

(1) あなたは、「子どもの権利」について知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

子どもの権利の周知については、「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」(33.8%)が最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている」(30.8%)となっている。



【対象者全体】

「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」(33.8%)が最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている」(30.8%)、「知らなかった」(19.1%)、「聞いたことがあり、内容も知っている」(14.4%)となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性では「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」が35.9%と最も高く、女性では「聞いたことがあり、内容も少しだけ知っている」が33.7%と最も高い。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする

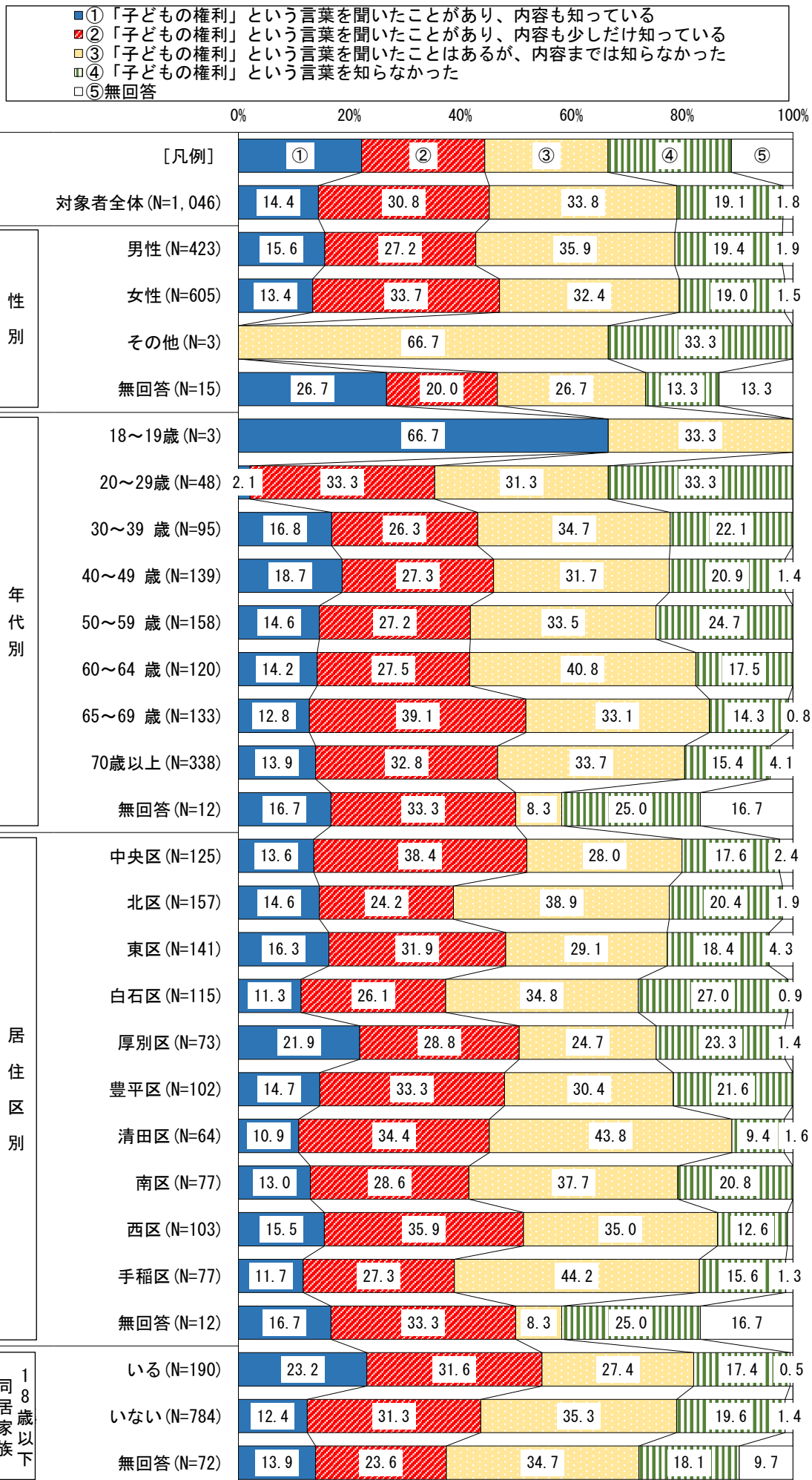
20歳代と60歳代後半を除いた全年代では「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」が最も高く、20歳代と60歳代後半では「聞いたことがあり、内容も知っている」が最も高い。一方「知らなかった」は20歳代で33.3%と全体に比べて高くなっている。

【居住区別】

「聞いたことがあり、内容も知っている」は中央区で38.4%と最も高く、「聞いたことはあるが、内容までは知らなかった」は手稲区で44.2%と最も高くなっている。

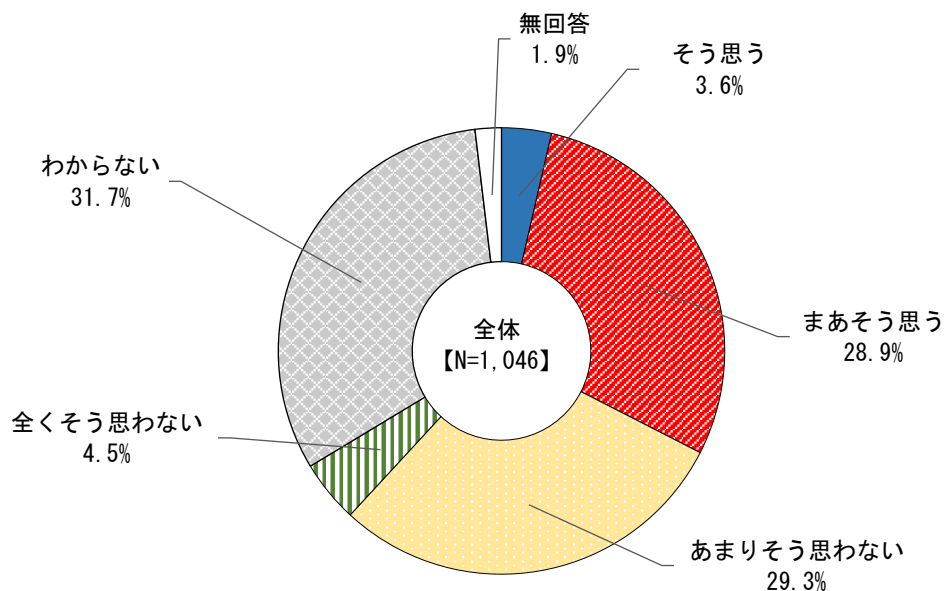
【18歳以下同居家族】

18歳以下の同居家族がいる方は「聞いたことがあり、内容も知っている」が31.6%と最も高いが、いない方は「聞いたことがあるが、内容までは知らなかった」が35.3%と最も高くなっている。



(2) あなたは、今の札幌市では、「子どもの権利」が大切にされていると思いますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

子どもの権利が大切にされているかについては、「そう思う」(3.6%)と「まあそう思う」(28.9%)を合わせた割合が32.5%で、「あまりそう思わない」(29.3%)と「全くそう思わない」(4.5%)を合わせた割合(33.8%)とほぼ同じくらいとなっている。



【対象者全体】

「わからない」が31.7%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」が29.3%、「まあそう思う」が28.9%、「全くそう思わない」が4.5%、「そう思う」が3.6%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性では「まあそう思う」が30.5%と最も高く、女性では「わからない」が32.9%と最も高い。

【年代別】 ※その他は少数のため参考値とする。

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、60歳代後半で34.6%と最も高くなっているものの、年代による大きな差は見られない。また、「わからない」は20歳代で39.6%と全体に比べて高くなっている。

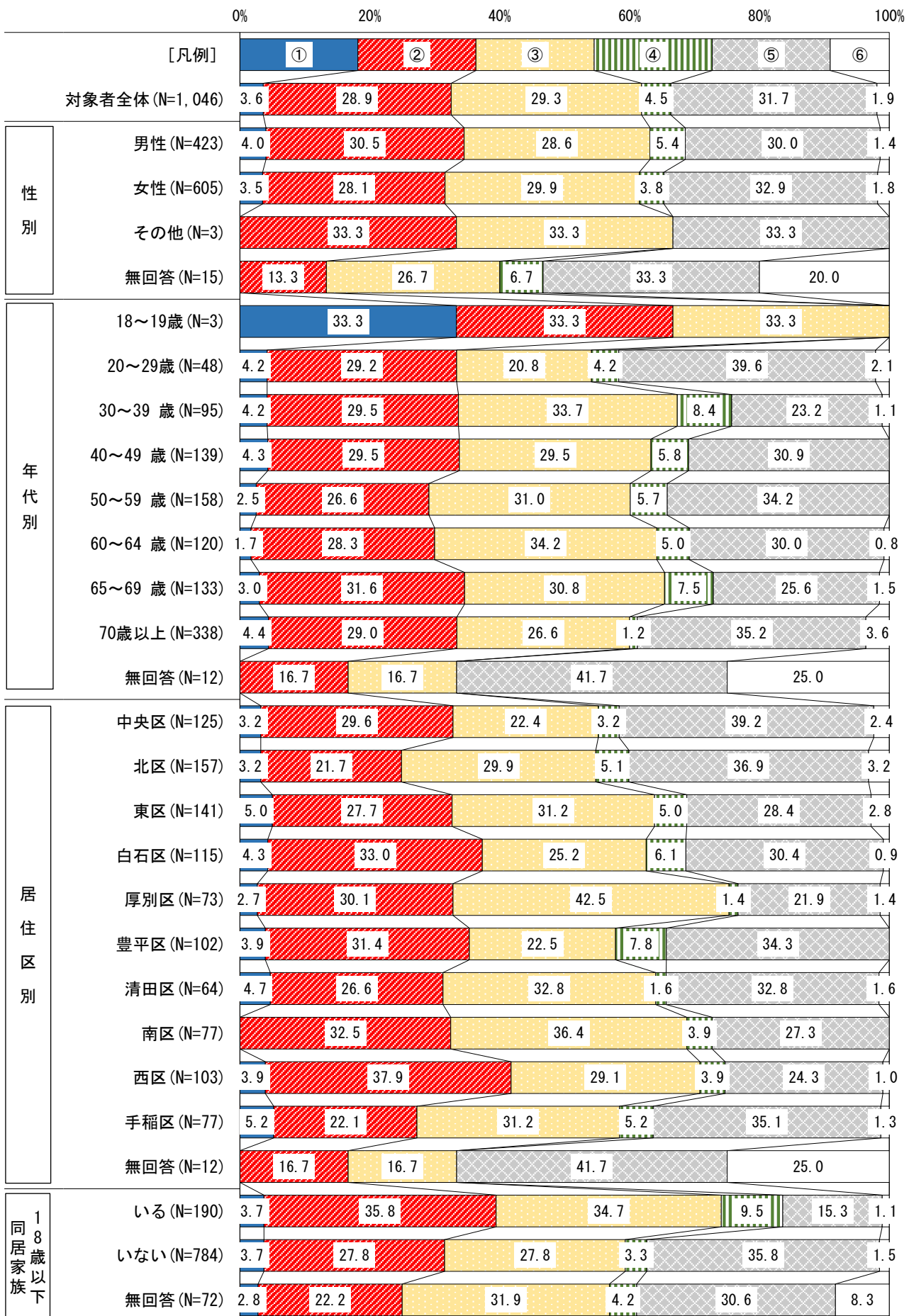
【居住区別】

「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた割合は、西区では41.8%と最も低い。

【18歳以下同居家族】

18歳以下の同居家族がいる方は「まあそう思う」が35.8%と最も高いが、いない方は「わからない」が35.8%と最も高くなっている。

■①そう思う ■②まあそう思う ■③あまりそう思わない ■④全くそう思わない ■⑤わからない □⑥無回答



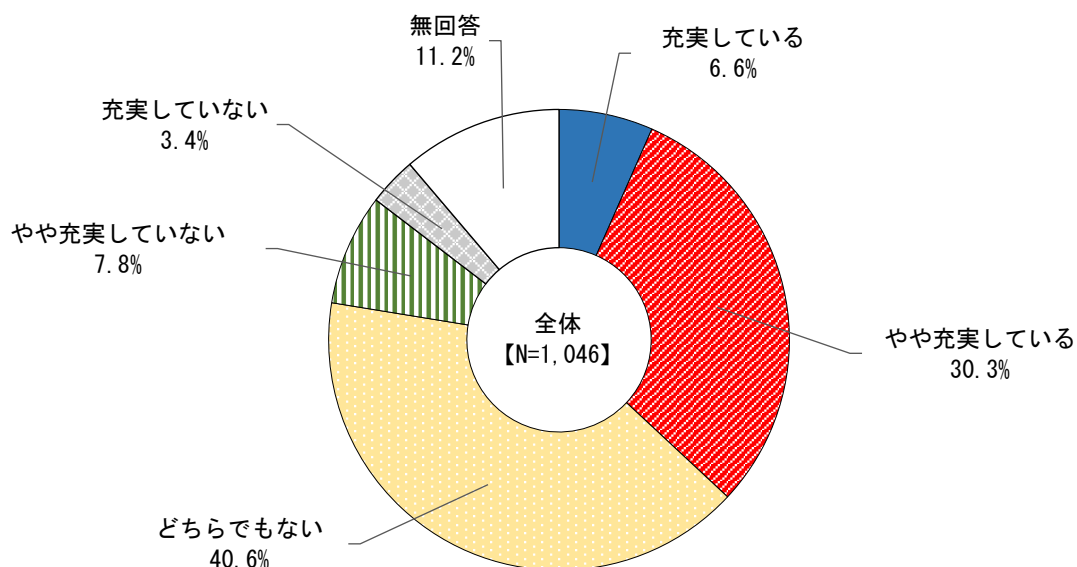
子ども・子育て支援施策の充実度

【問 22】あなたは、札幌市の子ども・子育て支援施策について、どの程度充実していると思いますか。各項目についてあてはまるもの一つに○をつけてください。

子育てしやすい環境について

① 子連れでも出かけやすく楽しめる場の確保

子連れでも出かけやすく楽しめる場の確保について、「充実している」(6.6%)と「やや充実している」(30.3%)を合わせた割合が36.9%となっている。



【対象者全体】

「どちらでもない」が40.6%と最も高く、次いで「やや充実している」が30.3%、「やや充実していない」が7.8%、「充実している」が6.6%、「充実していない」が3.4%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、男性では44.2%、38.2%となっている。

【年代別】

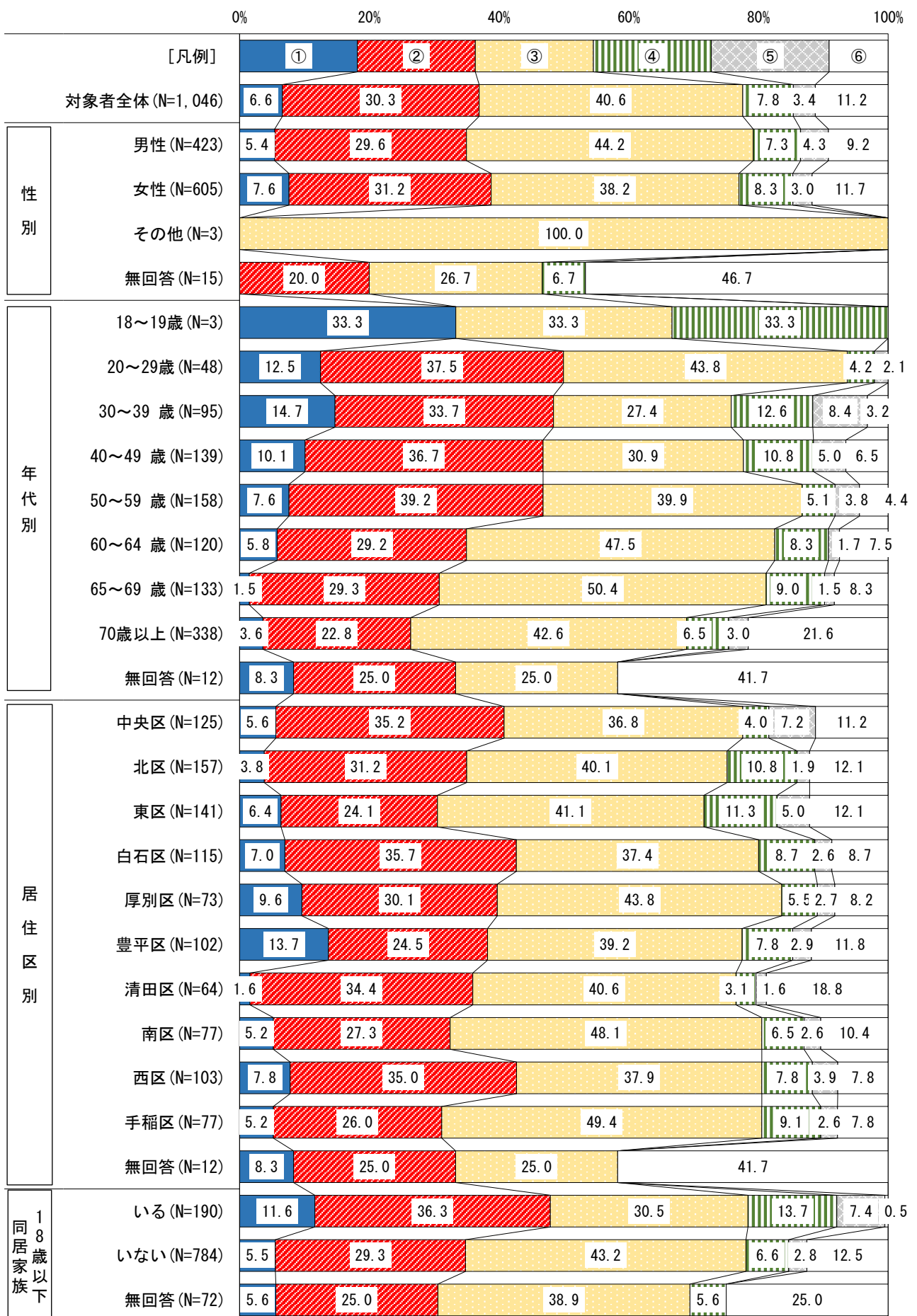
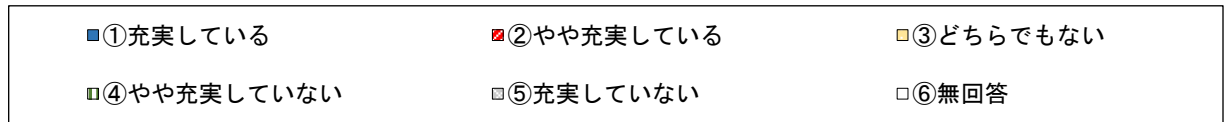
「充実している」「やや充実している」の合計の割合は、若い年代ほど高い傾向にあり、年代が上がるにつれて割合が低くなっている。最も高い20歳代では50.0%となっている。60歳代後半は「どちらでもない」が全体に比べて高くなっている。

【居住区別】

「充実している」「やや充実している」を合わせた割合は、西区で42.8%と最も高い。

【18歳以下同居家族】

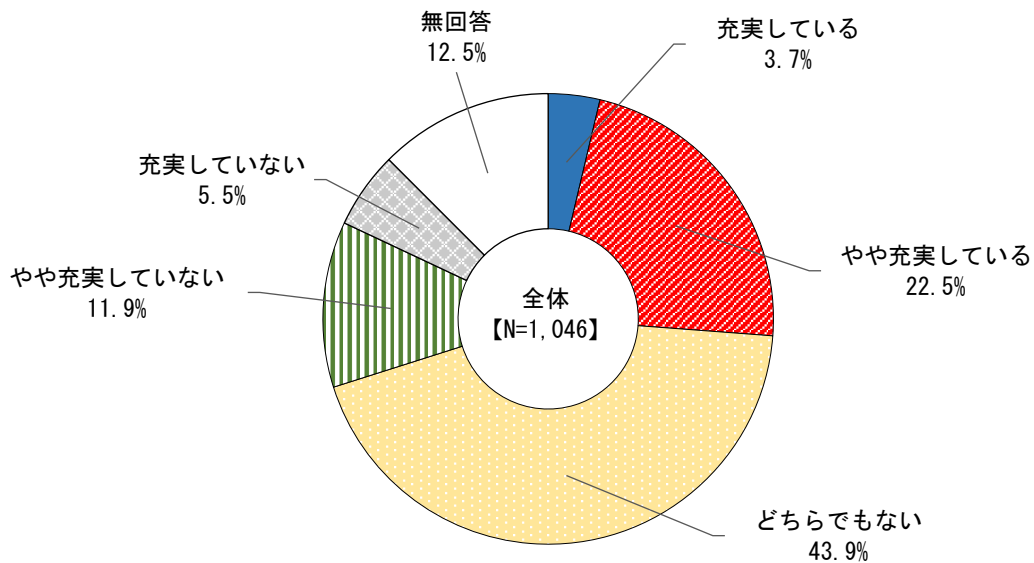
18歳以下の同居家族がいる方は「やや充実している」が36.3%と最も高いが、いない方は「どちらでもない」が43.2%と最も高くなっている。



子育てしやすい環境について

② 放課後の子どもの生活の場など居場所づくり

放課後の子どもの居場所づくりについて、「どちらでもない」が43.9%と最も高い。



【対象者全体】

「どちらでもない」が43.9%と最も高い。次いで「やや充実している」が22.5%、「やや充実していない」が11.9%、「充実していない」が5.5%、「充実している」が3.7%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、男性で47.3%、女性で42.0%となっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

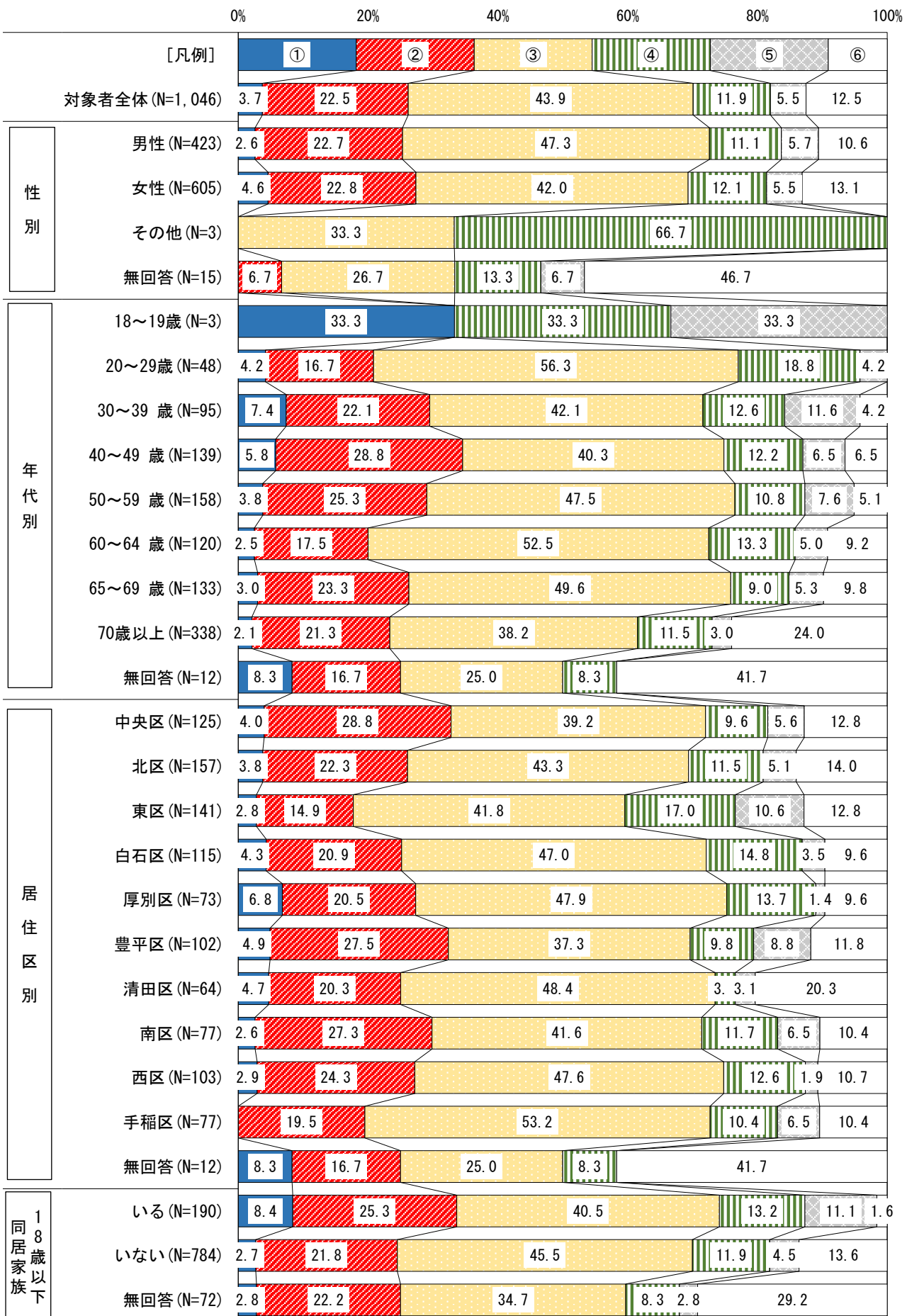
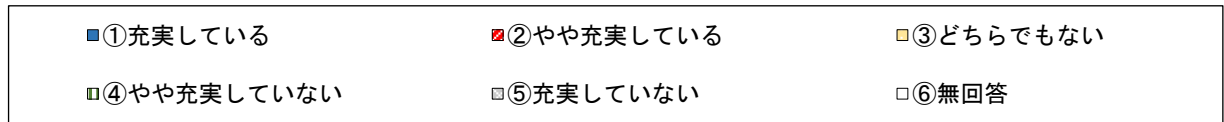
「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は40歳代で34.6%と最も高い。「どちらでもない」は全ての年代で最も高く、20歳代で56.3%と最も高くなっている。

【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は、中央区で32.8%と最も高くなっている。

【18歳以下同居家族】

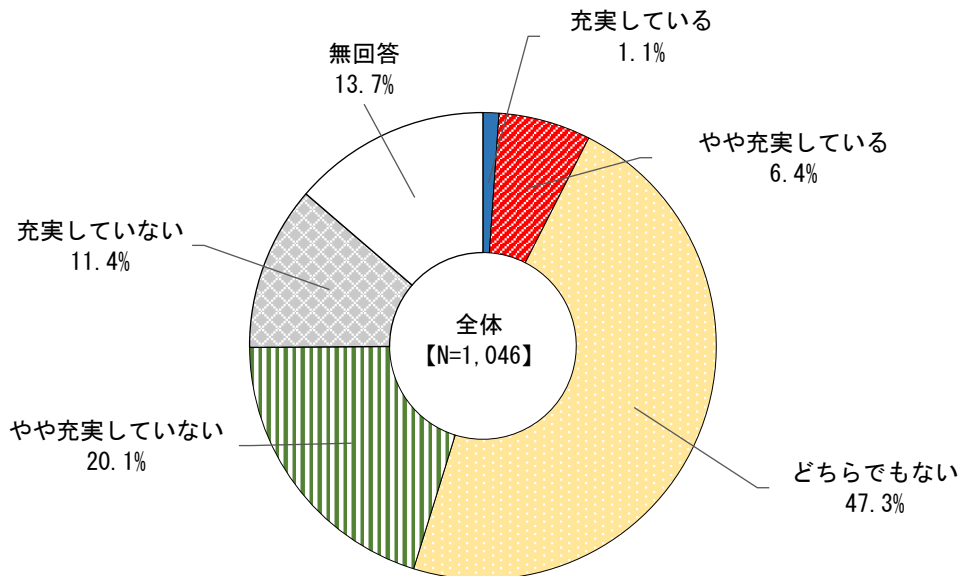
「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は、18歳以下の同居家族がいる方(33.7%)では、いない方(24.5%)に比べて9.2ポイント高くなっている。



子育てしやすい環境について

③ 子育てしやすい環境に向けた企業に対する改善の働きかけ

子育てしやすい環境に向けた企業に対する改善の働きかけについて、「どちらでもない」が47.3%と最も高い。



【対象者全体】

「どちらでもない」が47.3%と最も高くなっている。次いで、「やや充実していない」が20.1%、「充実していない」が11.4%、「やや充実している」が6.4%、「充実している」が1.1%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、男女による大きな差は見られない。

【年代別】

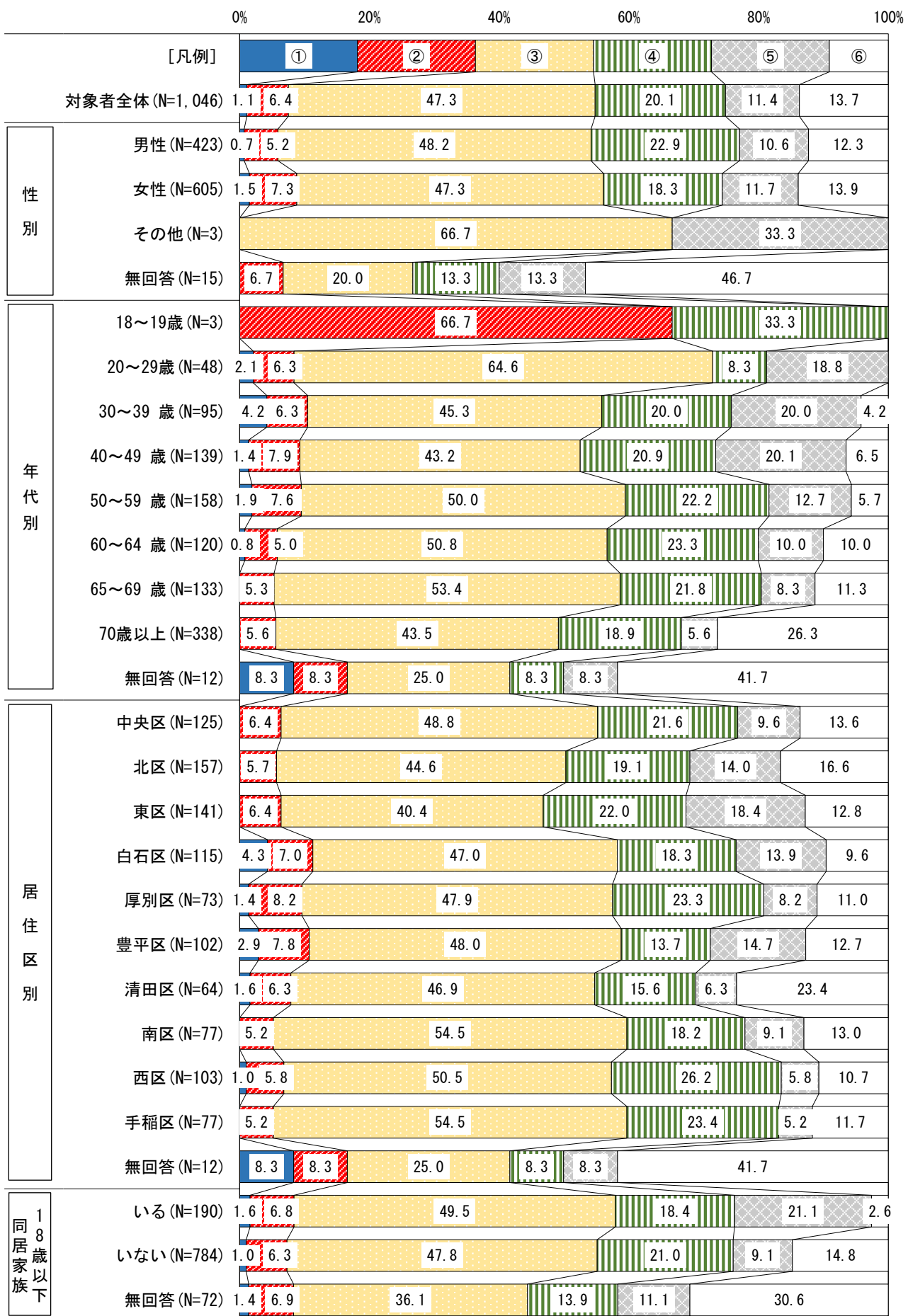
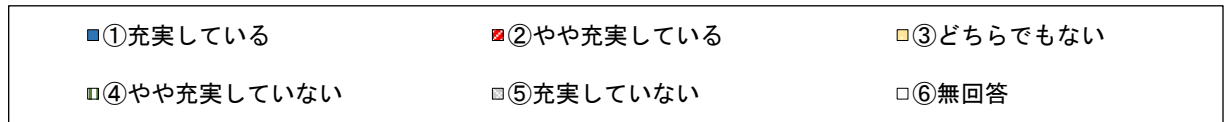
「充実していない」と「やや充実していない」を合わせた割合は、40歳代が41.0%と最も高くなっている。「どちらでもない」は全年代で最も高く、20歳代は64.6%と特に高くなっている。

【居住区別】

「充実していない」と「やや充実していない」を合わせた割合は、東区が40.4%と最も高くなっており、一方、清田区で21.9%と最も低くなっている。

【18歳以下同居家族】

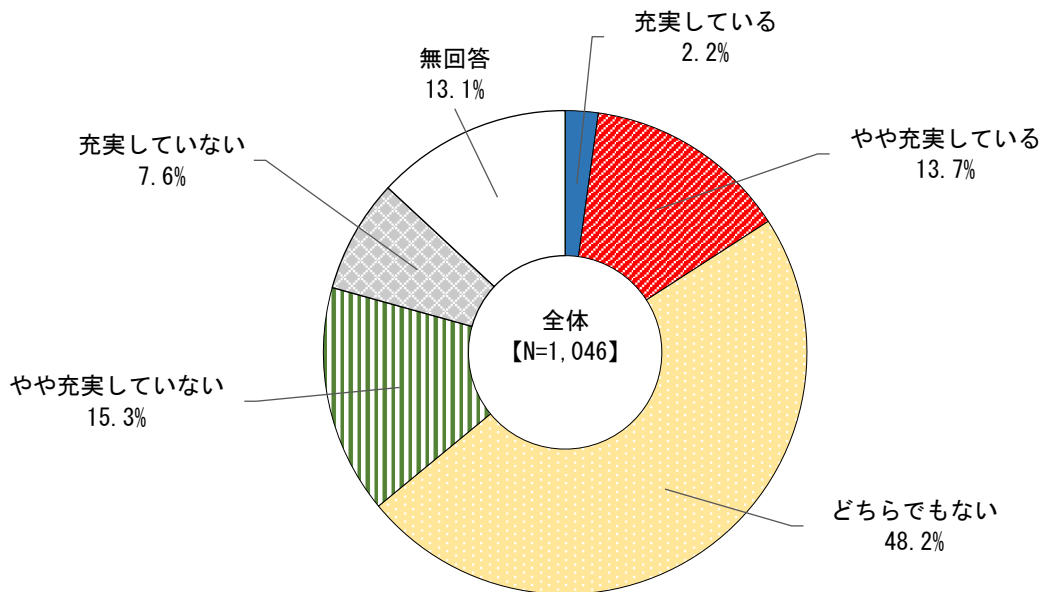
「充実していない」は、18歳以下の同居家族がいる方(21.1%)では、いない方(9.1%)に比べて12ポイント高くなっている。



子ども支援・子育て支援サービスについて

④ 待機児童対策や子育て支援サービスの提供

待機児童対策や子育て支援サービスの提供について、「どちらでもない」が48.2%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「どちらでもない」が48.2%と最も高くなっている。次いで、「やや充実していない」が15.3%、「やや充実している」が13.7%、「充実していない」が7.6%、「充実している」が2.2%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、男性では51.1%、女性では46.6%となっている。

【年代別】

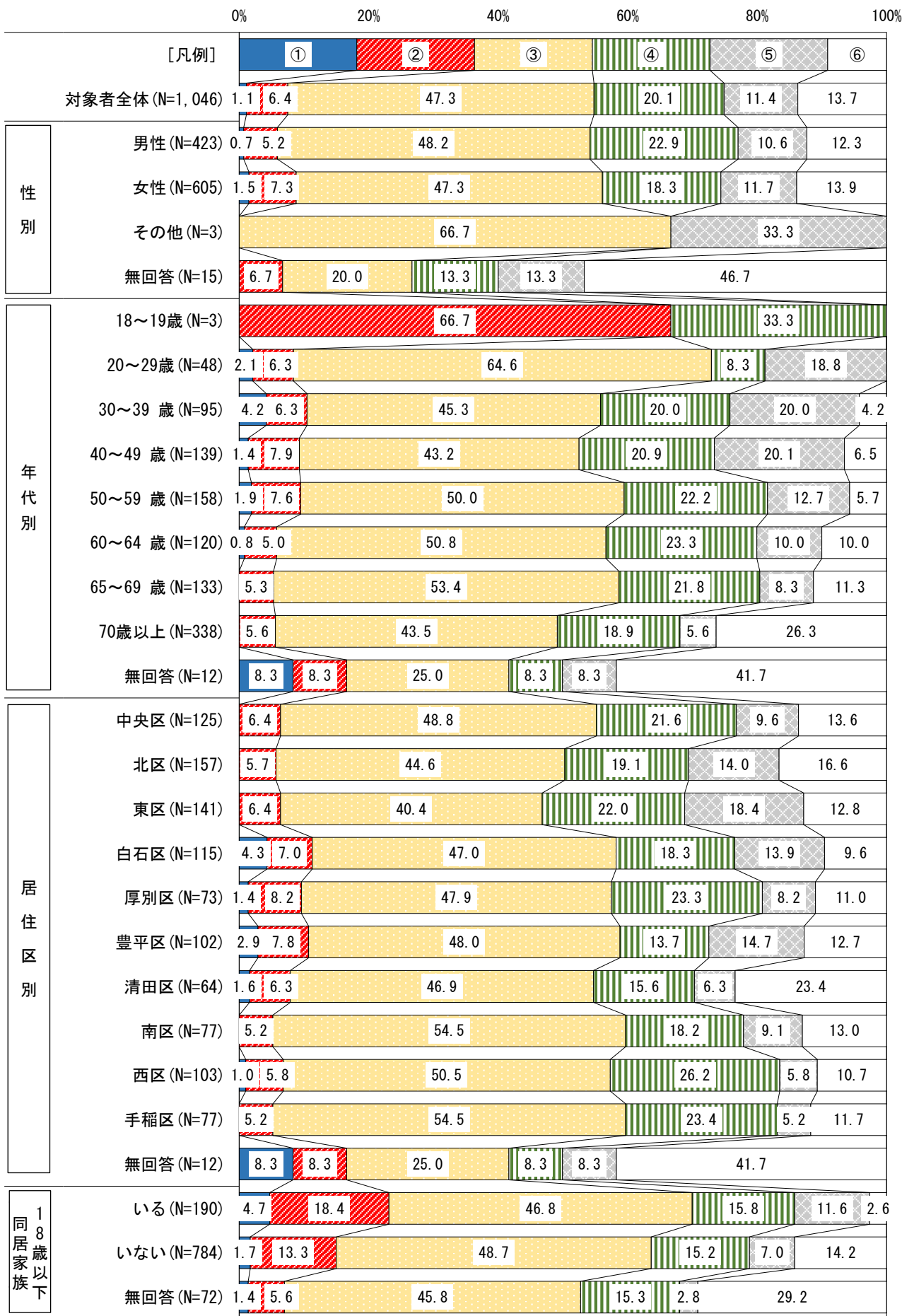
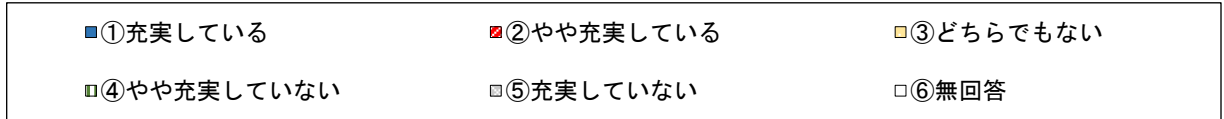
「どちらでもない」は20歳代で62.5%と最も高くなっている。

【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は豊平区が21.5%と最も高い。

【18歳以下同居家族】

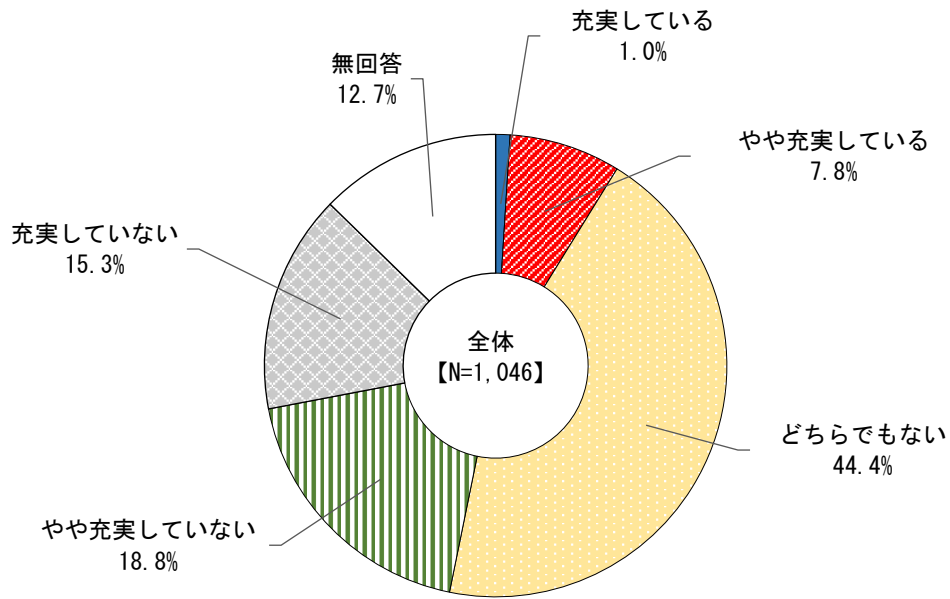
「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は、18歳以下の同居家族がいる方(23.1%)では、いない方(15.0%)に比べて8.1ポイント高くなっている。



子ども支援・子育て支援サービスについて

⑤ いじめや虐待から子どもを守る取組

いじめや虐待から子どもを守る取組について、「どちらでもない」が44.4%と最も高くなっている。



【対象者全体】

「どちらでもない」が44.4%と最も高く、次いで「やや充実していない」が18.8%、「充実していない」が15.3%、「やや充実している」が7.8%、「充実している」が1.0%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

男性、女性ともに「どちらでもない」が最も高く、男性が46.3%、女性が43.0%となっている。

【年代別】

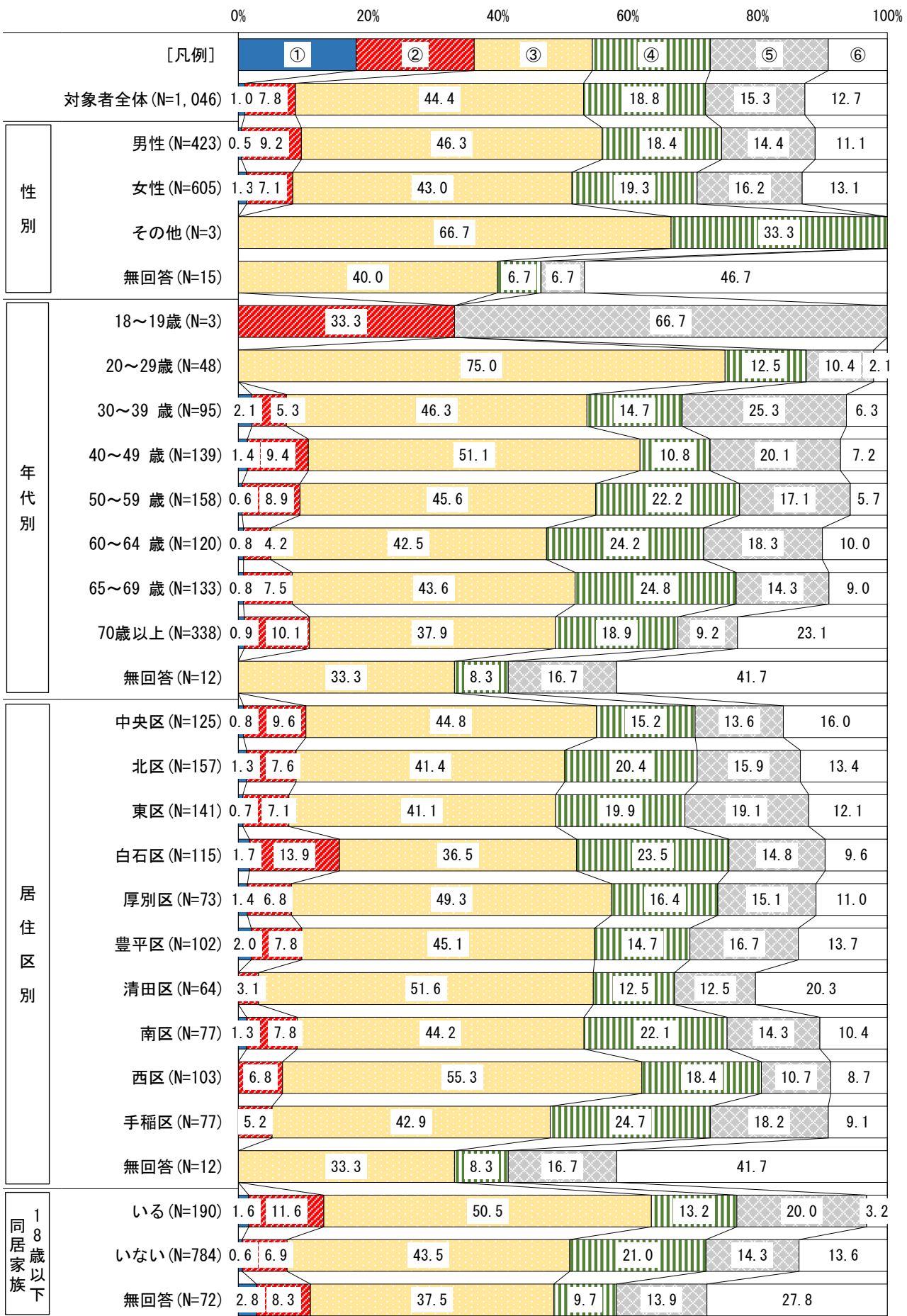
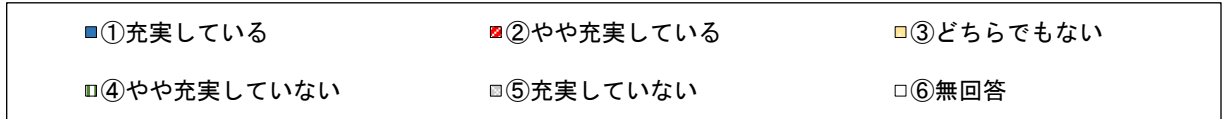
「どちらでもない」は20歳代で75.0%と全体に比べて極めて高くなっている。「充実していない」と「やや充実していない」を合わせた割合は60歳代前半で42.5%と最も高い。

【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は、白石区で15.6%と最も高くなっている。一方、「充実していない」と「やや充実していない」を合わせた割合は、手稲区で42.9%と最も高くなっている。

【18歳以下同居家族】

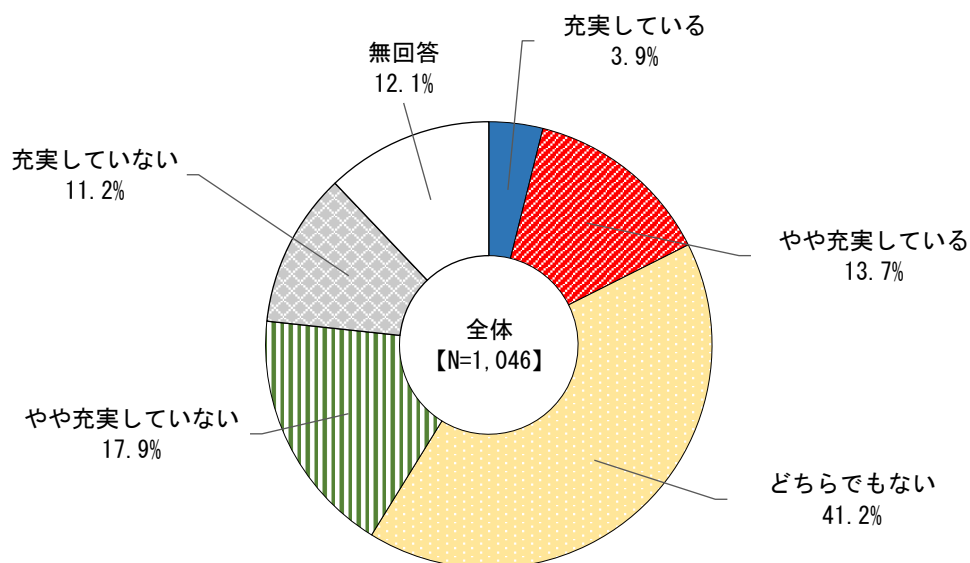
18歳以下同居家族の有無にかかわらず、「どちらでもない」が最も高くなっており、いる方は50.5%、いない方は43.5%となっている。



経済的支援について

⑥ 幼児教育・保育、医療費など子育て支援にかかる費用の軽減

子育て支援にかかる費用の軽減について、「どちらでもない」が41.2%と最も高い。



【対象者全体】

「どちらでもない」が41.2%と最も高く、次いで「やや充実していない」が17.9%、「やや充実している」が13.7%、「充実していない」が11.2%、「充実している」が3.9%となっている。

【性別】 ※その他は少数のため参考値とする。

「どちらでもない」は男女ともに最も高く、男性では44.7%、女性では39.0%となっている。

【年代別】 ※10歳代は少数のため参考値とする。

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は30歳代で22.1%と最も高く、「やや充実していない」と「充実していない」を合わせた割合も30歳代で40.0%と最も高くなっている。

【居住区別】

「充実している」と「やや充実している」を合わせた割合は西区で21.4%と最も高くなっている。

【18歳以下同居家族】

「充実していない」は、18歳以下の同居家族がいる方(21.1%)では、いない方(9.1%)に比べて12ポイント高くなっている。

